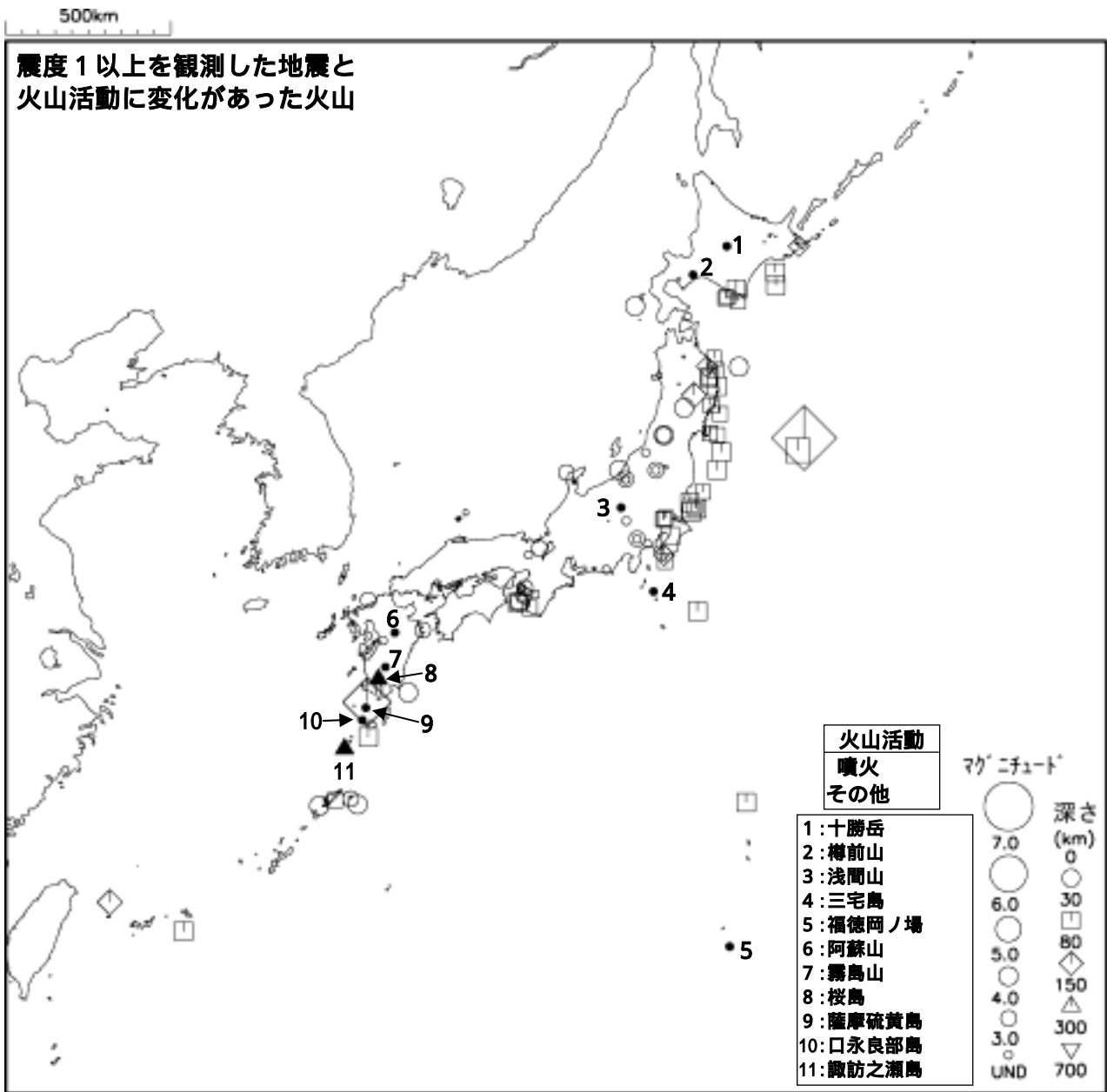


平成 17 年 11 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

November 2005



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注** 平成 17 年 11 月末現在：国土地理院、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人産業技術総合研究所、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び横浜市。

本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中の地震数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1

NP2：節面 2

STR：走向（°：北から時計周り）

DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

AZM：方位角（°：北から時計周り）

PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

Mw：モーメントマグニチュード

Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）」「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については、「地震・火山月報（カタログ編）」「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

・本書で使用した地図等について

本書で使用した地図は、国土地理院発行『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用したものである（承認番号：平 14 総発第 330 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT(Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W.H.F.Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

目 次

日本及びその周辺で発生した主な地震	1
東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	16
日本の主な火山活動	26
世界の主な地震	38
世界の主な火山活動	39
特集.11月15日06時38分に発生した三陸沖の地震について	40
付表	
1. 震度1以上を観測した地震の表	44
2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	60
3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード(M)別の月別地震回数	61

正誤表

平成 17 年 10 月 地震・火山月報（防災編）

15p

修正前)

10月に九州地方で震度1以上を観測した地震は4回（9月は15回）であった。

修正後)

10月に九州地方で震度1以上を観測した地震は9回（9月は15回）であった。

日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M H S T (注 3)	最大震度・被害状況等（注 4）	掲載 ページ
1	11 1 06 51	岩手県沿岸北部	4.1	・ ・ ・ ・	3：岩手県 大野村大野*	7
2	11 1 11 01	岩手県内陸南部	4.6	・ ・ ・ ・	3：宮城県 栗原市一迫* ほか 1 県 11 地点	8
3	11 1 12 47	紀伊水道	4.3	・ ・ S ・	4：和歌山県 日高川町土生*	12
4	11 4 01 01	新潟県沖	4.8	・ ・ S ・	4：新潟県 刈羽村割町新田*	10
5	11 13 09 25	岩手県沿岸北部	4.3	・ ・ ・ ・	3：岩手県 宮古市茂市* ほか 5 地点	7
6	11 15 06 38	三陸沖	7.1	M ・ ・ T	3：宮城県 南三陸町志津川 ほか 1 道 7 県 148 地点 津波予報：気象庁は06時46分に北海道太平洋沿岸中部、東北地方太平洋沿岸（岩手県、宮城県、福島県）に、「津波注意」の津波注意報を発表した。さらに、07 時42 分に青森県太平洋沿岸及び茨城県に、「津波注意」の津波注意報を発表した。その後、08時38分に津波注意報を解除した。 津波観測：岩手県大船渡で07時35分に高さ42cmの津波を観測するなど、東方地方の太平洋側で津波を観測した。	40～43
7	11 22 00 36	種子島近海	6.0	M ・ ・ ・	3：鹿児島県 南種子町中之上* ほか 3 県37地点	14
8	11 23 22 24	和歌山県北部	4.0	・ ・ ・ ・	3：和歌山県 御坊市藪, 日高川町土生*	12

- 注 1) 主な地震とは、M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。
- 注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査された後、修正されることがある。
- 注 3) M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- 注 4) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

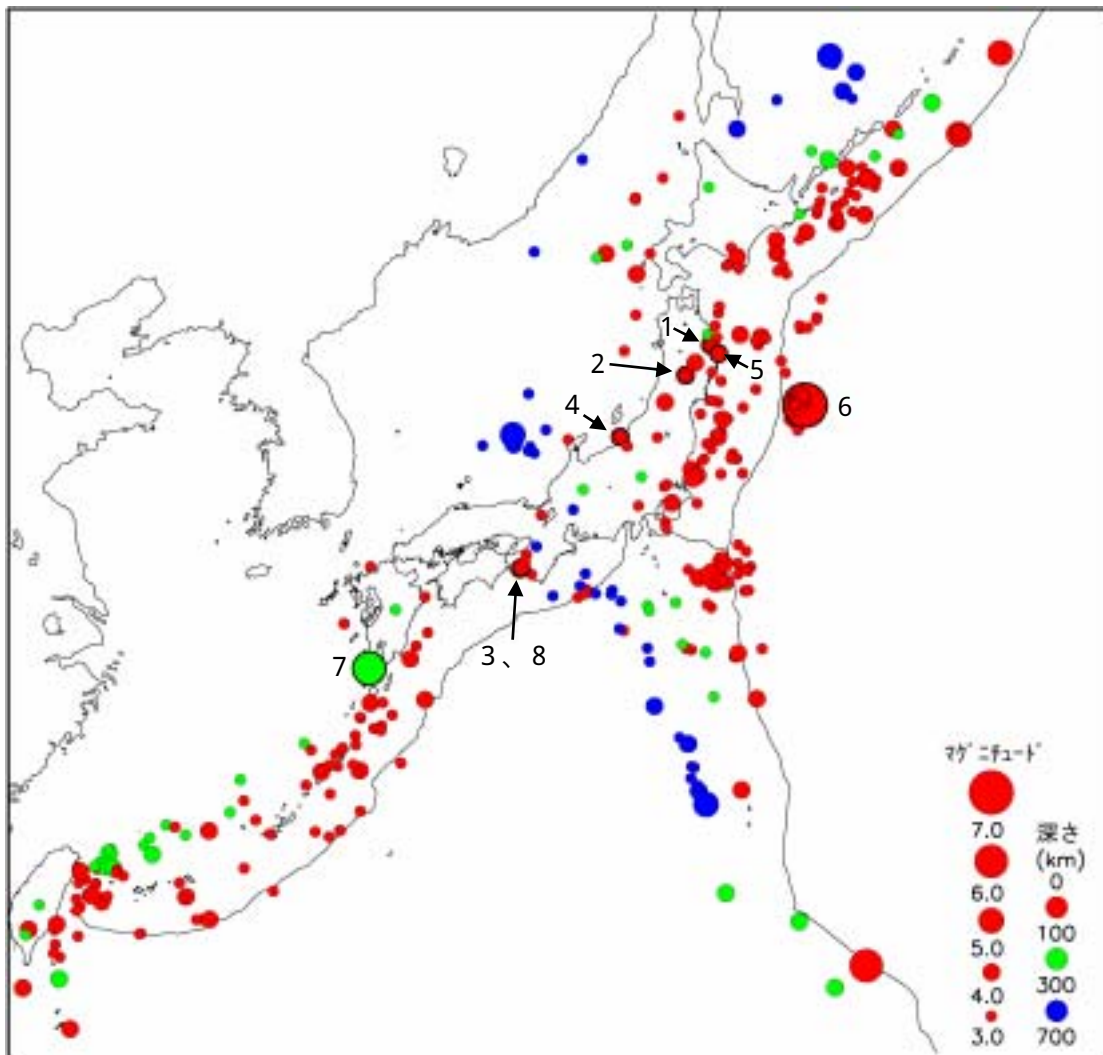
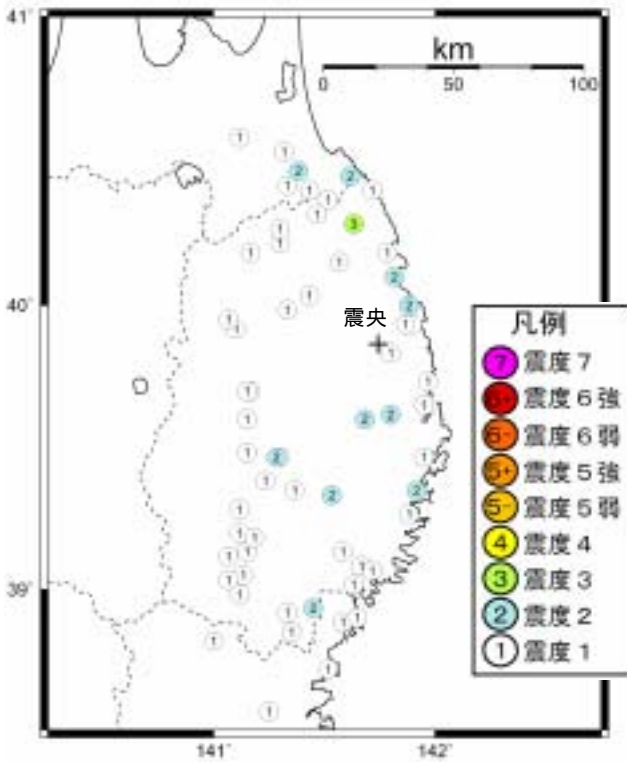
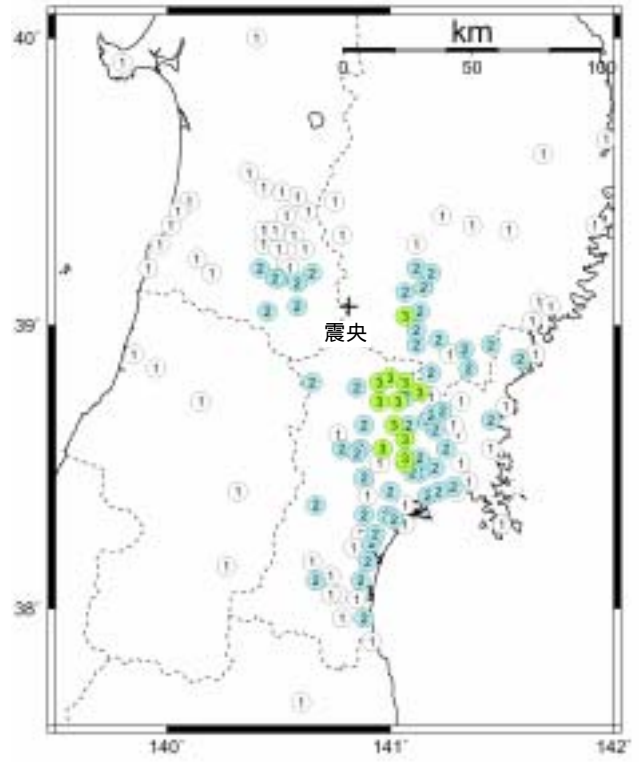


図 1 2005 年 11 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応する)

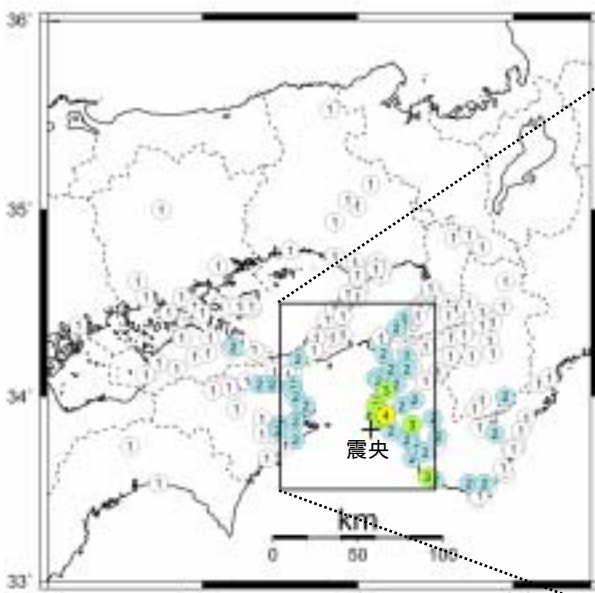
図 2 各観測点の震度分布図（数字は表 1，図 1 の番号に対応する）



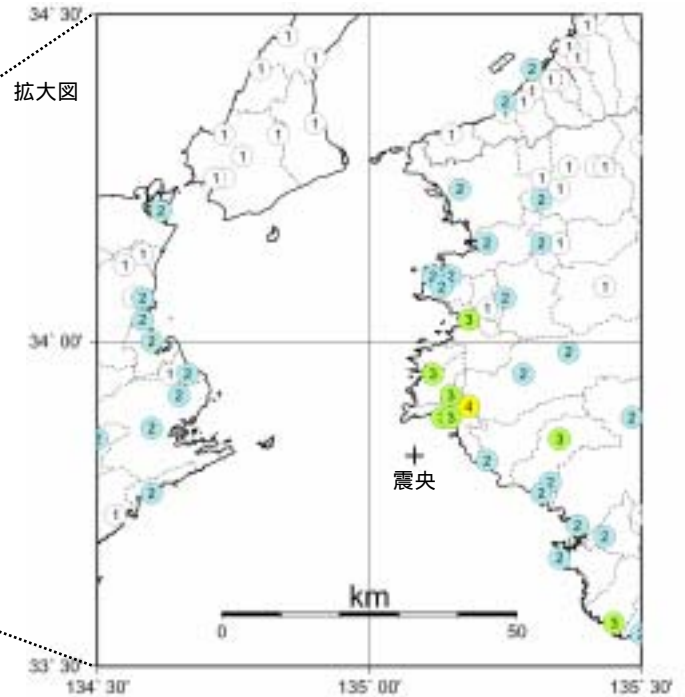
No. 1 : 11 / 1 06:51 岩手県沿岸北部
(M4.1, 深さ 70km, 最大震度 3)

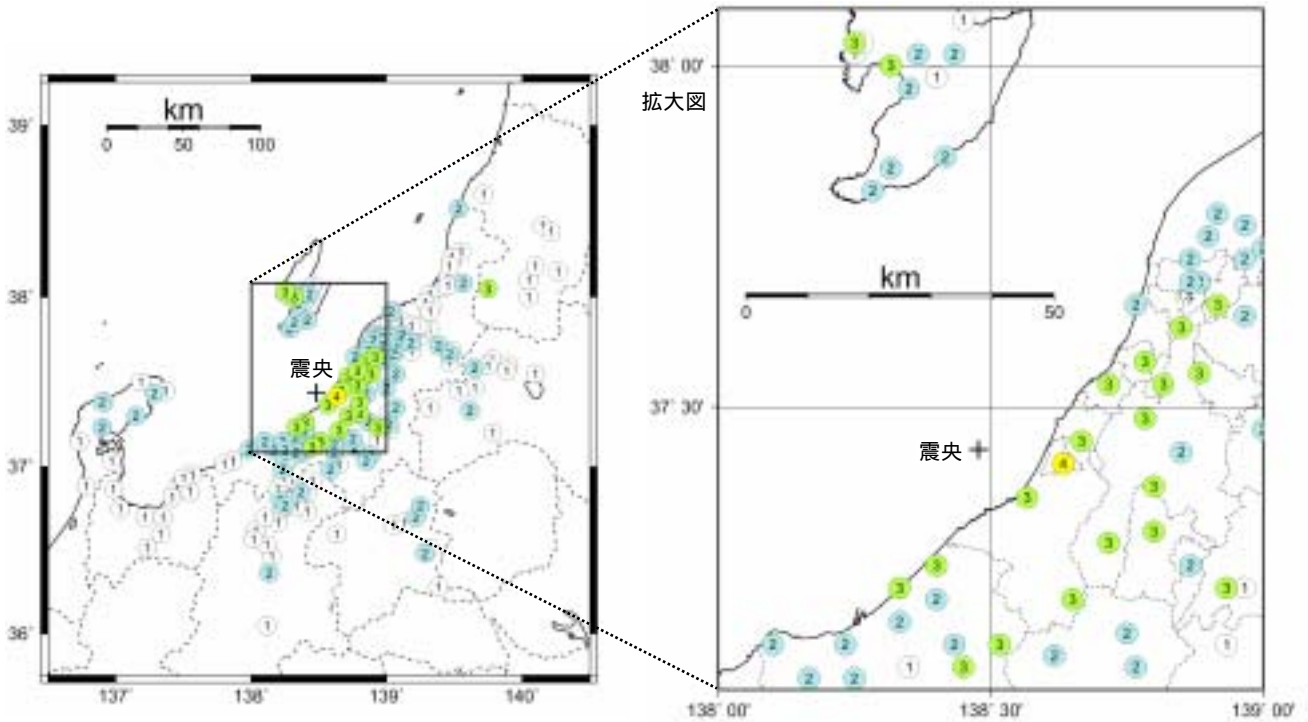


No. 2 : 11 / 1 11:01 岩手県内陸南部
(M4.6, 深さ 9 km, 最大震度 3)

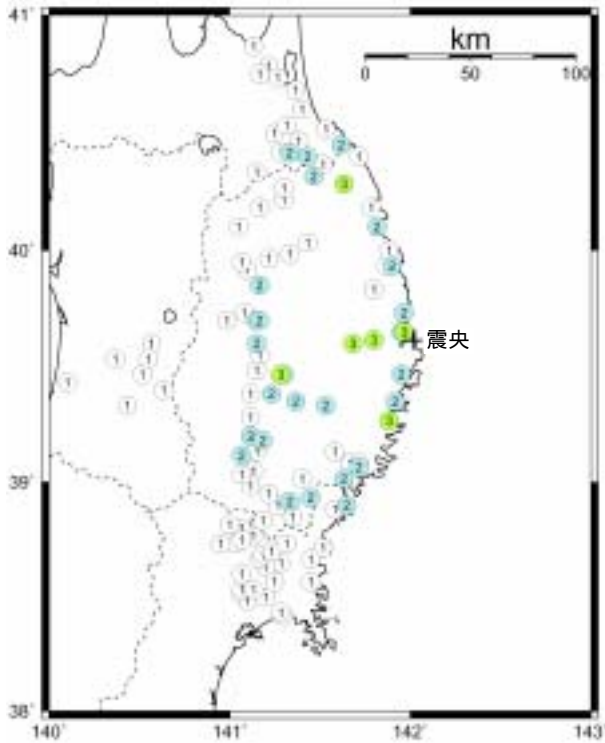


No. 3 : 11 / 1 12:47 紀伊水道 (M4.3, 深さ 45km, 最大震度 4)





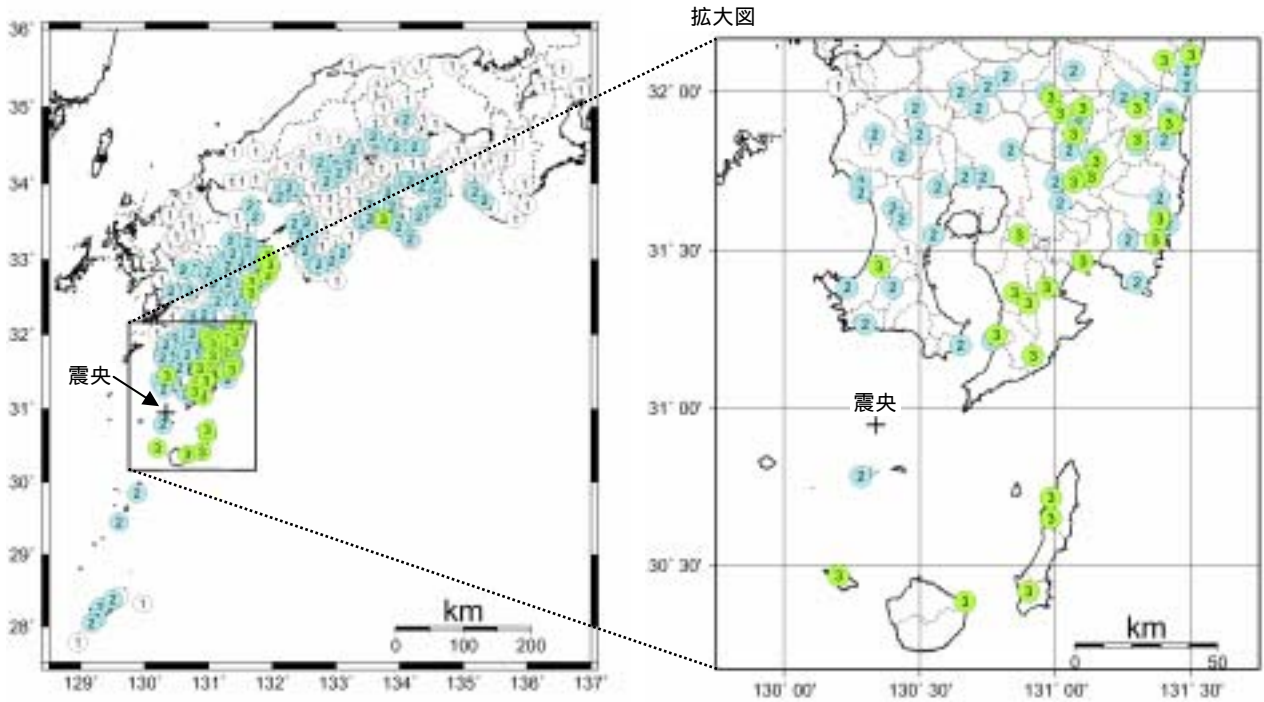
No. 4 : 11 / 4 01:01 新潟県沖 (M4.8, 深さ 28km, 最大震度 4)



凡例	
7	震度 7
6	震度 6 強
6	震度 6 弱
5	震度 5 強
5	震度 5 弱
4	震度 4
3	震度 3
2	震度 2
1	震度 1

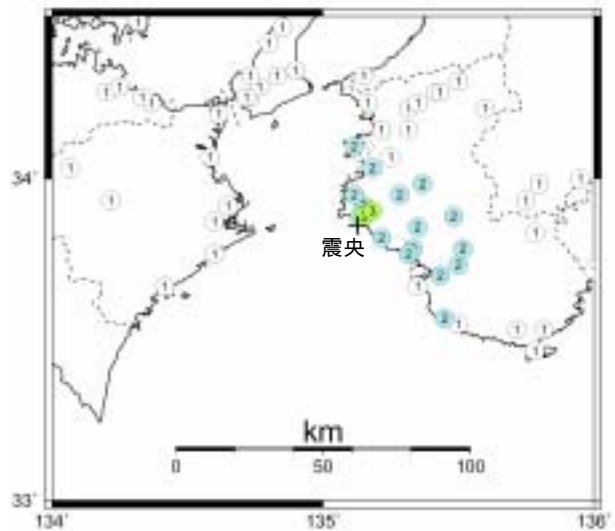
No. 5 : 11 / 13 09:25 岩手県沿岸北部
(M4.3, 深さ 56km, 最大震度 3)

三陸沖 (No. 6) の地震の震度分布図は p 40 に掲載した。



No. 7 : 11 / 22 00:36 種子島近海 (M6.0, 深さ 146km, 最大震度 3)

凡例	
⑦	震度 7
⑥	震度 6 強
⑥	震度 6 弱
⑤	震度 5 強
⑤	震度 5 弱
④	震度 4
③	震度 3
②	震度 2
①	震度 1



No. 8 : 11 / 22 00:36 和歌山県北部
(M4.0, 深さ 28km, 最大震度 3)

北海道地方の地震活動

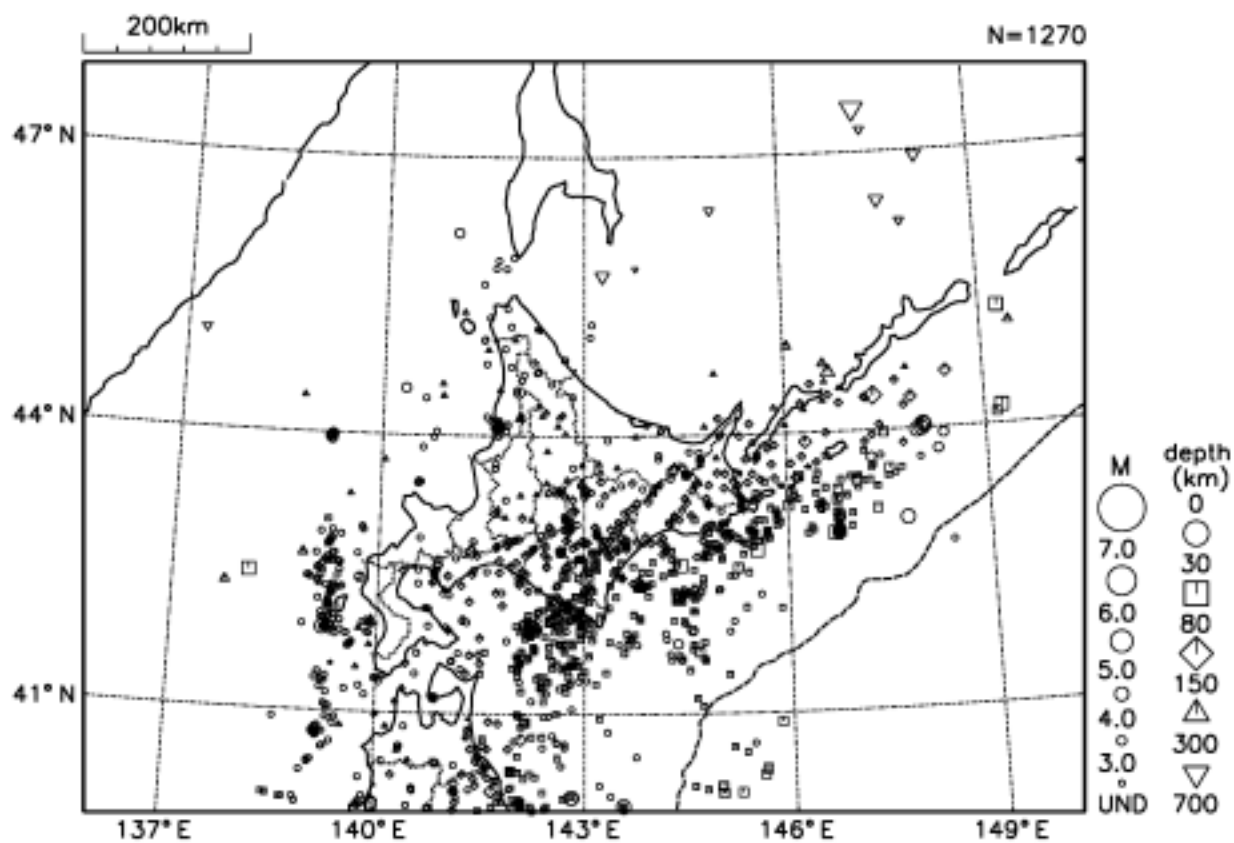


図3 北海道地方の震央分布図（2005年11月1日～11月30日）

[概況]

11月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は10回（10月は11回）であった。
11月中、特に目立った活動はなかった。

東北地方の地震活動

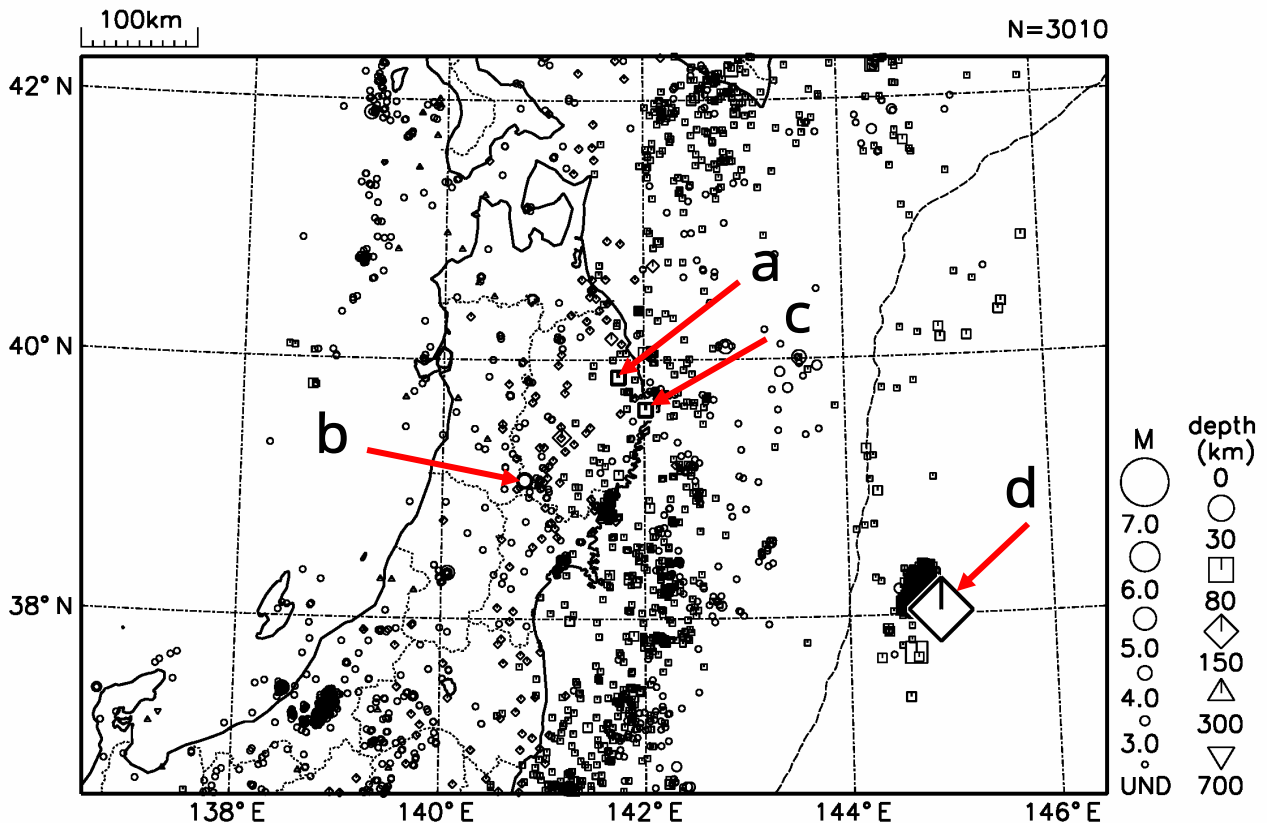


図4 東北地方の震央分布図（2005年11月1日～11月30日）

[概況]

11月に東北地方で震度1以上を観測した地震は28回（10月は26回）であった。
11月中の主な地震は次の通りである。

1日06時51分、岩手県沿岸北部の深さ70kmでM4.1の地震（図4中のa）があり、岩手県大野村で震度3を観測したほか、青森・岩手・宮城県で震度2～1を観測した（p7参照）。

1日11時01分、岩手県内陸南部の深さ9kmでM4.6の地震（図4中のb）があり、岩手県と宮城県の12地点で震度3を観測したほか、秋田・岩手・宮城・山形・福島県で震度2～1を観測した（p8参照）。

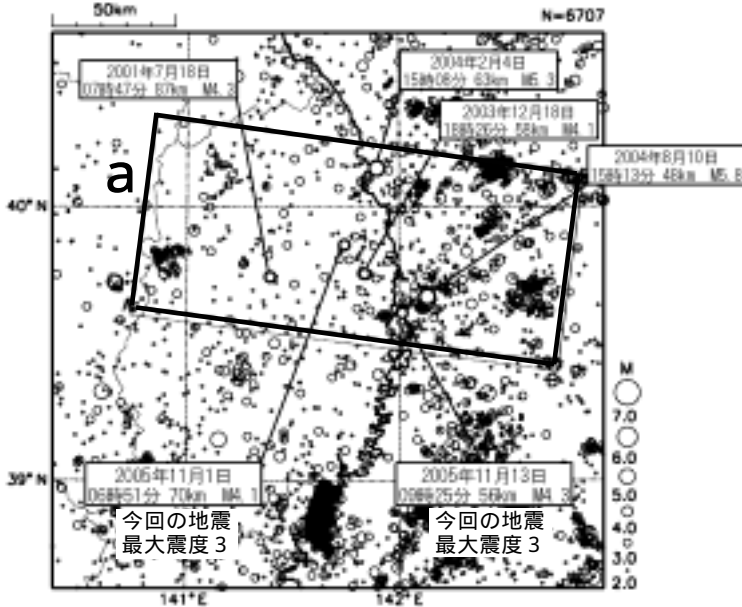
13日09時25分、岩手県沿岸北部の深さ56kmで、M4.3の地震（図4中のc）があり、岩手県の6地点で震度3を観測したほか、青森・岩手・秋田・宮城県で震度2～1を観測した（p7参照）。

15日06時38分、三陸沖でM7.1の地震（深さは浅いと考えられる 図4中のd）があり、北海道から関東地方にかけての149地点で震度3を観測したほか、北海道地方から中部地方にかけて震度2～1を観測した。この地震により、岩手県大船渡で07時35分に高さ42cmの津波（検潮記録による）を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。

気象庁は、06時46分に北海道太平洋沿岸中部と東北地方太平洋沿岸（岩手県、宮城県、福島県）07時42分に青森県太平洋沿岸と茨城県に「津波注意」の津波注意報を発表し、08時38分に解除した（p40～43参照）。この地震による被害の報告はなかった（総務省消防庁による）。

11 月 1 日、11 月 13 日 岩手県沿岸北部の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 150 km M 2.0)

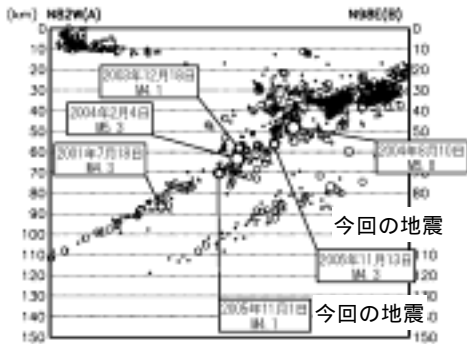


岩手県沿岸北部では、11 月 1 日 06 時 51 分に深さ 70km で M4.1 (最大震度 3) の地震が発生した。また、11 月 13 日 09 時 25 分に深さ 56km で M4.3 (最大震度 3) の地震が発生した。

発震機構は、いずれの地震も太平洋プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ型で、沈み込んだ太平洋プレートの内部 (二重地震面の上面付近) で発生した地震である。余震活動はいずれも低調であった。

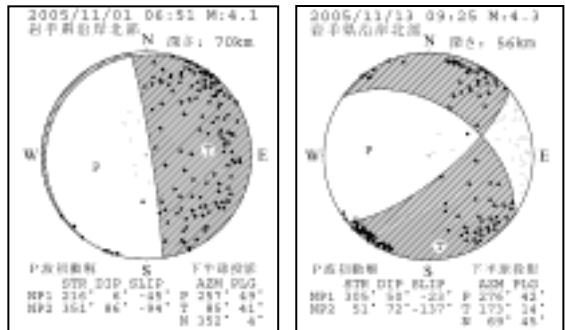
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の周辺では、1987 年 1 月 9 日に M6.6 (最大震度 5) の地震が発生するなど、M4.0 以上の地震は 1 年に 1 回程度、M5.0 以上の地震は、7 回発生している。

領域 a 内の断面図 (A - B 投影)

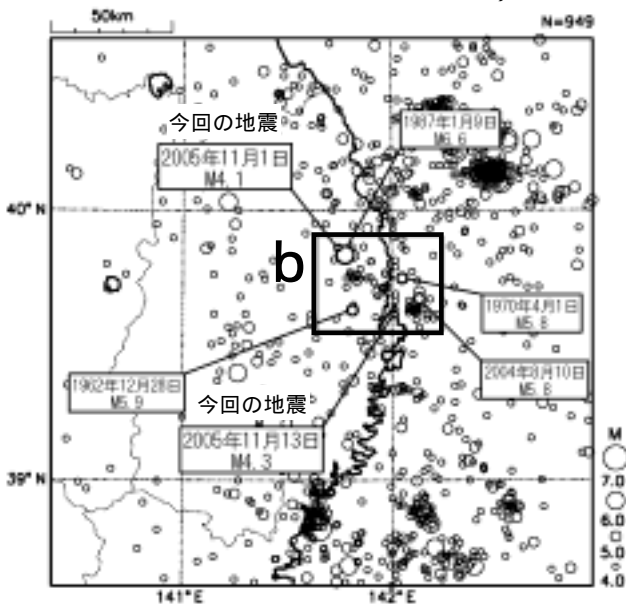


発震機構 (P 波初動解)

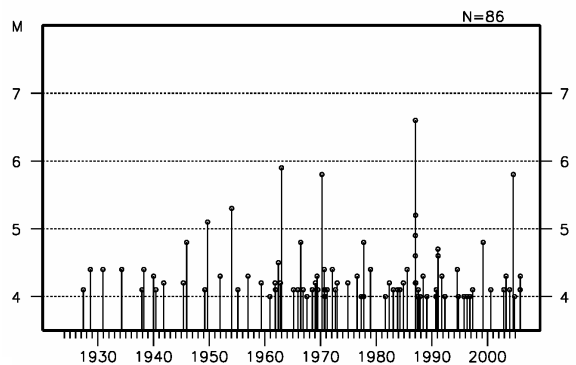
11 月 1 日 M4.1 の地震 11 月 13 日 M4.3 の地震



震央分布図
 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 150 km M 4.0)

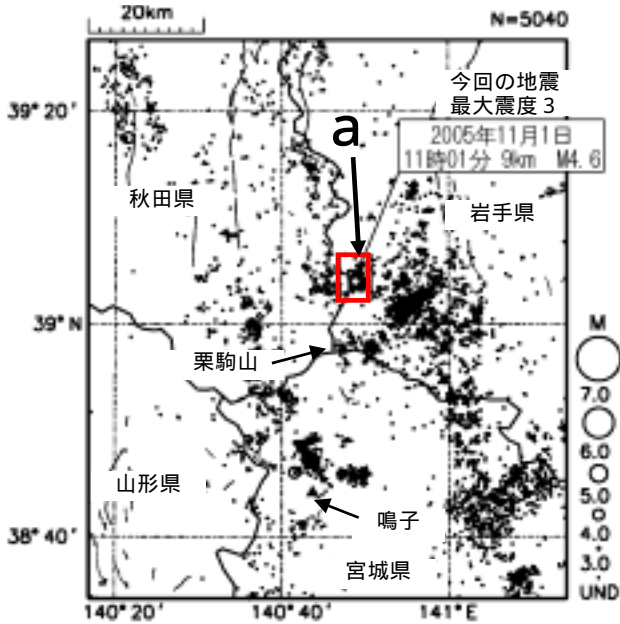


領域 b 内の M - T 図
 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 150 km M 4.0)

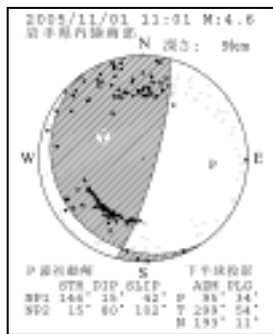


11 月 1 日 岩手県内陸南部の地震

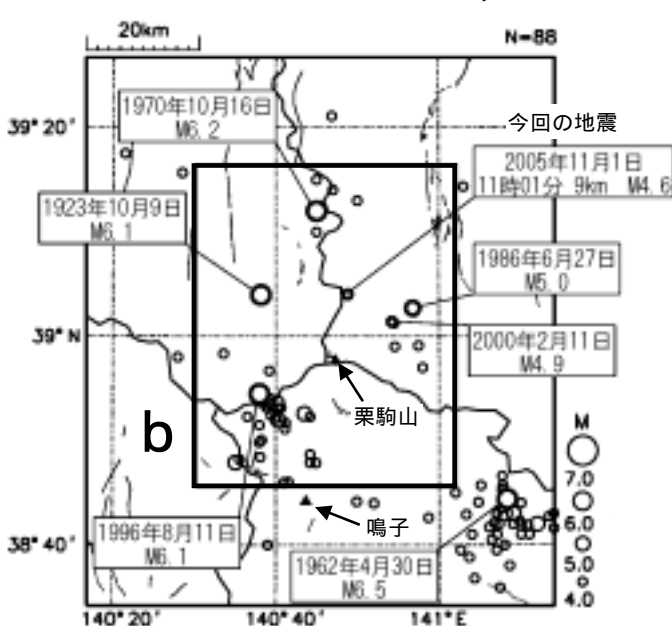
震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 30km M すべて)



発震機構
 (P波初動解)



震央分布図
 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 30km M 4.0)

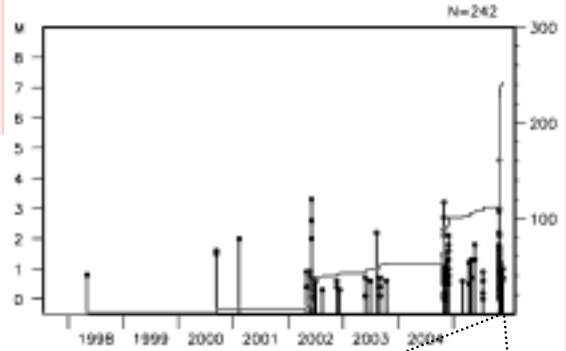


11 月 1 日 11 時 01 分に岩手県内陸南部の深さ 9 km で M4.6 (最大震度 3) の地震が発生し、活動が一時活発化したが、2 日間程度で収まった。

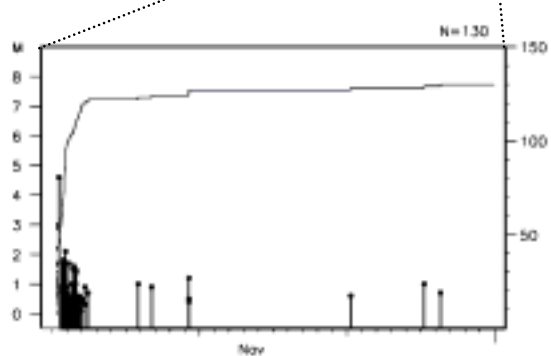
発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレート内で発生した地震である。

この周辺は、通常から微小な地震活動が比較的活発な領域で、M4.0 を超える地震が数年に一度程度の頻度で発生している。1923 年 8 月以降、M6.0 を超える地震は 3 回発生している。

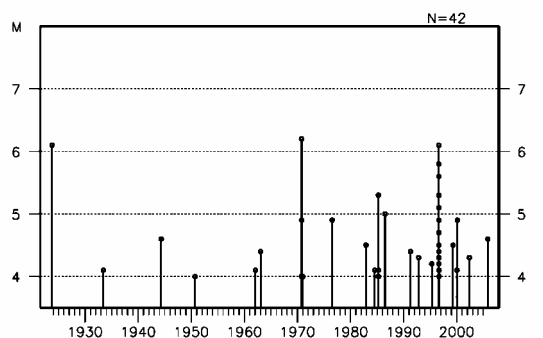
a 領域の M - T 図と回数積算図
 (1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 30km M すべて)



a 領域の M - T 図と回数積算図
 (2005 年 11 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日)



b 領域の M - T 図
 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 30km M 4.0)



関東・中部地方の地震活動

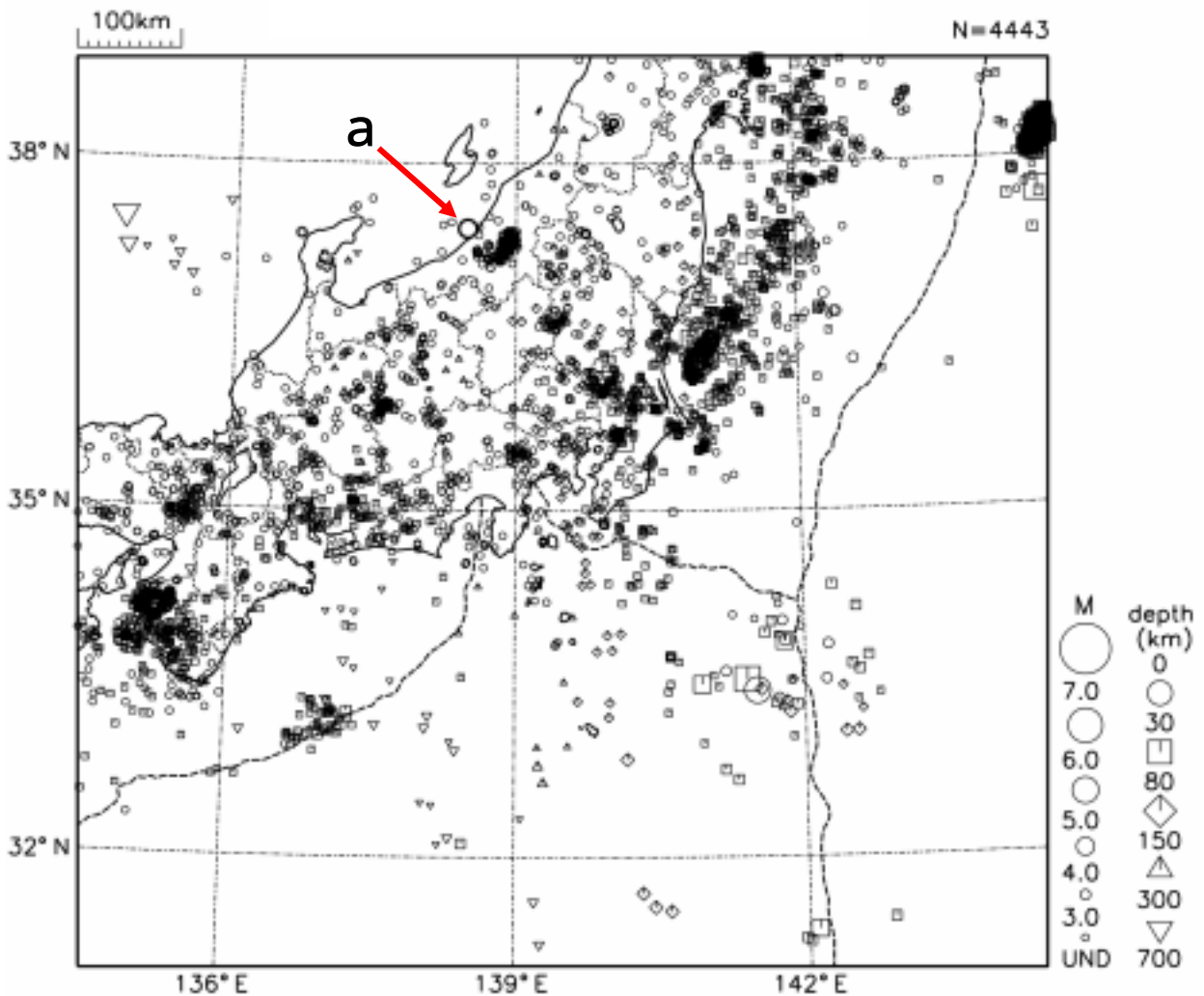


図5 関東・中部地方の震央分布図（2005年11月1日～11月30日）

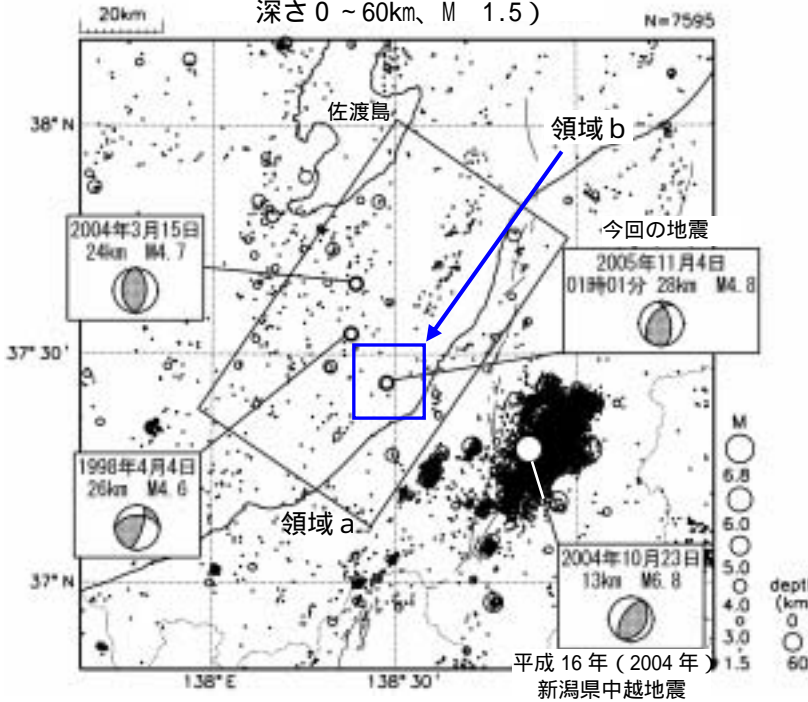
[概況]

11月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は31回（10月は38回）であった。11月中の主な活動は次の通りである。

4日01時01分、新潟県沖でM4.8の地震（図5中のa）があり、新潟県刈羽村で震度4を観測したほか、東北地方南部から甲信・北陸地方にかけて震度3～1を観測した（p10参照）。

11 月 4 日 新潟県沖の地震

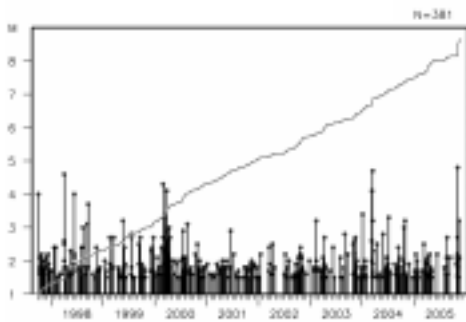
震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 ~ 60km、M 1.5)



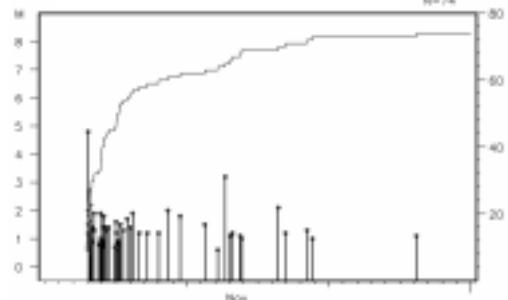
2005 年 11 月 4 日 01 時 01 分に新潟県沖の深さ 28km で M4.8 (最大震度 4) の地震が発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、付近ではよく見られる型である。余震活動は半月ほどでほぼ収まった。付近では、1998 年 4 月 4 日に M4.6 (最大震度 3)、2004 年 3 月 15 日に M4.7 (最大震度 3) などの地震が発生している。

1923 年以降、周辺 (領域 c) では「平成 16 年 (2004 年) 新潟県中越地震」を含め、M6 前後の地震が時々発生しているが、今回の地震の震央近傍 (領域 d) では M5.0 を超える地震は発生していない。

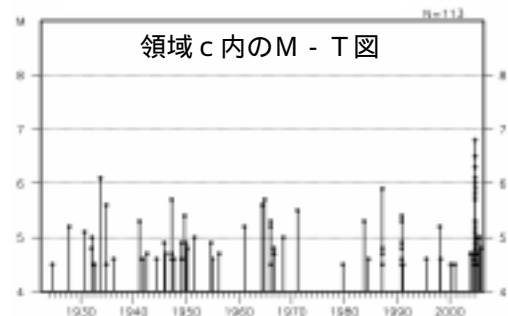
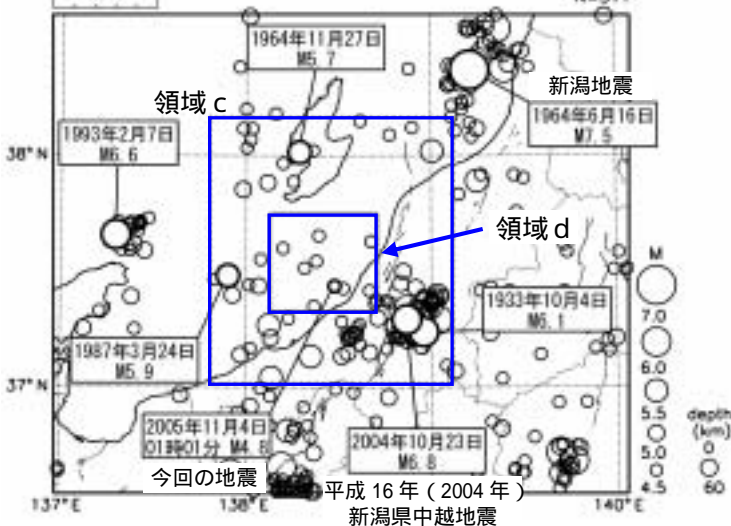
領域 a 内の M - T 図及び回数積算図



領域 b 内の M - T 図及び回数積算図
 (11 月 1 日 ~ 30 日、M すべて)



震央分布図
 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
 深さ 0 ~ 60km、M 4.5)



近畿・中国・四国地方の地震活動

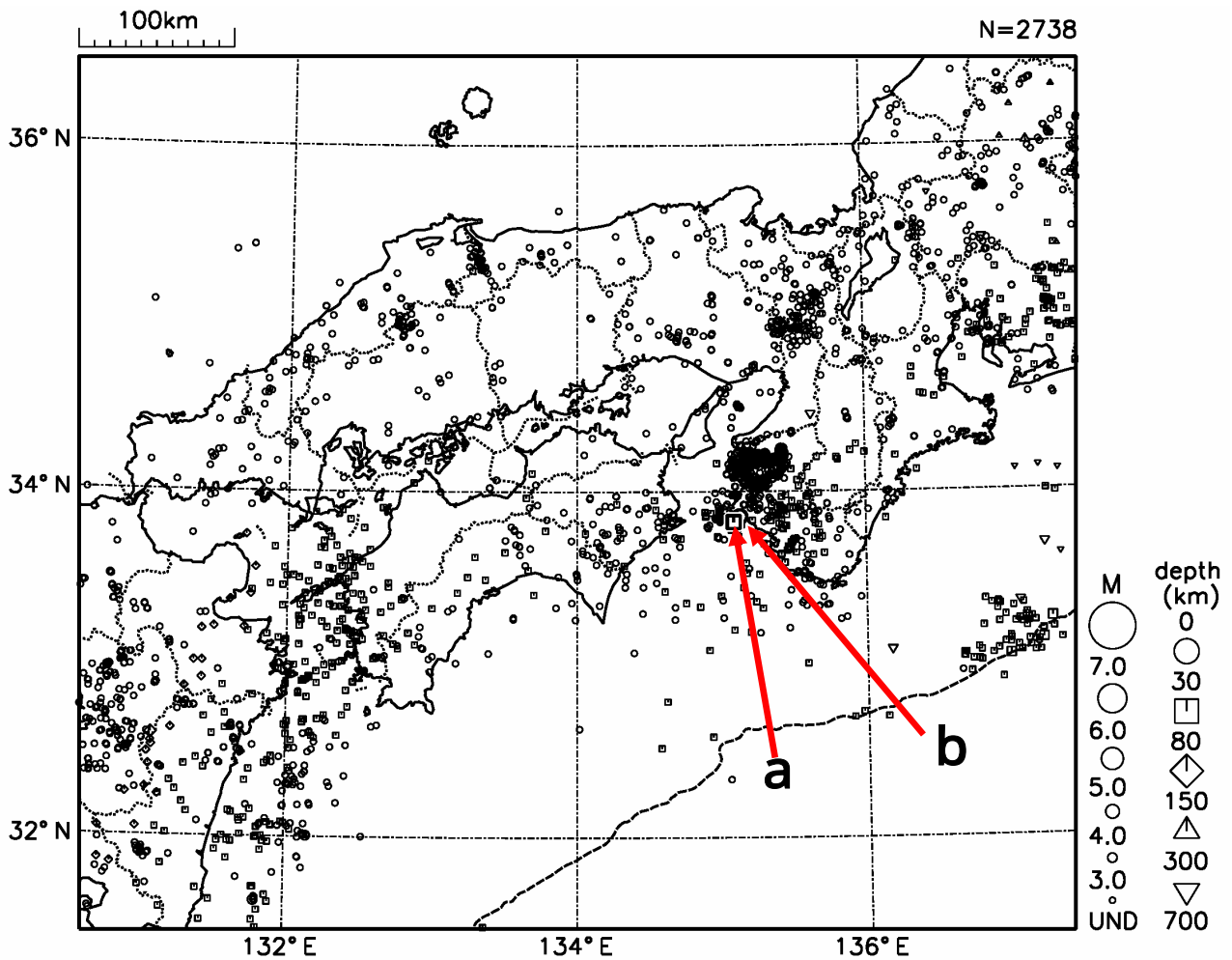


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2005年11月1日～11月30日）

[概況]

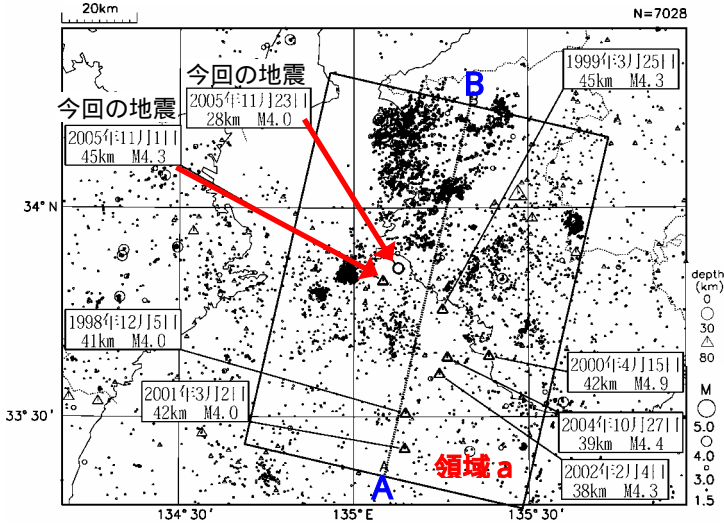
11月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は13回（10月は15回）であった。11月の主な地震活動は次の通りである。

11月1日12時47分、紀伊水道の深さ45kmでM4.3の地震（図6中のa）があり、和歌山県日高川町で震度4を観測したほか、東海、近畿、中国、四国地方にかけての広い範囲で震度3～1を観測した。（p12参照）

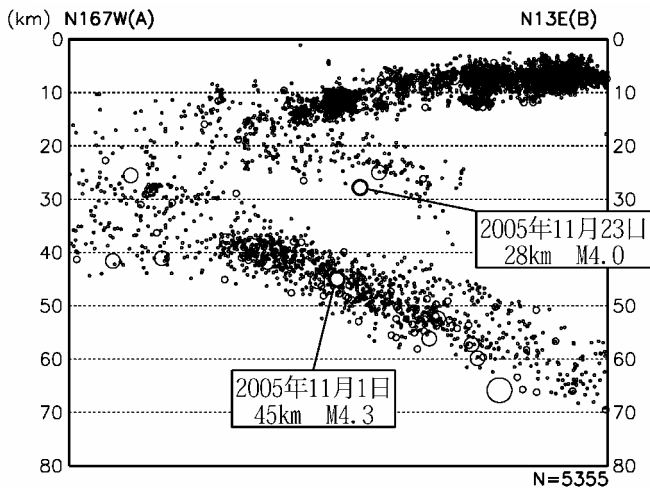
また、11月23日22時24分、和歌山県北部の深さ28kmでM4.0の地震（図6中のb）があり、和歌山県の御坊市、日高川町で震度3を観測したほか、近畿、四国地方で震度2～1を観測した。（p12参照）

11 月 1 日紀伊水道の地震と 11 月 23 日和歌山県北部の地震

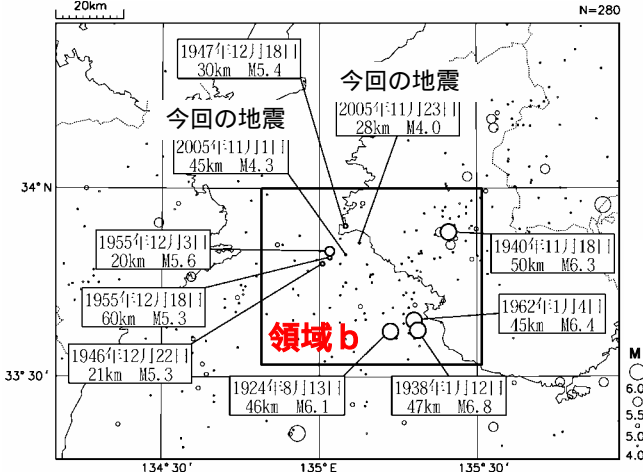
震央分布図
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
深さ 80km 以浅、M 1.5)



領域 a 内の断面図 (A - B 方向)
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日、
深さ 80km 以浅、M 1.5)



震央分布図
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
深さ 20 ~ 80km、M 4.0)



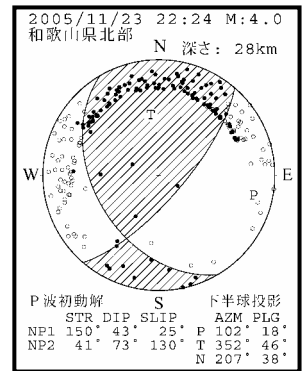
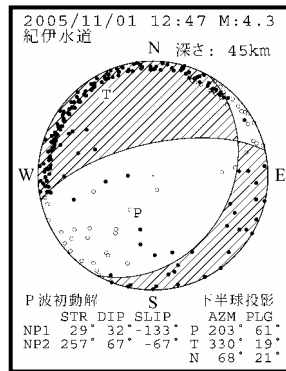
2005 年 11 月 1 日 12 時 47 分 紀伊水道の深さ 45km で M4.3 (最大震度 4) の地震が発生した。

この地震の発震機構は、北西 - 南東方向に張力軸を持つ正断層型であり、沈み込むフィリピン海プレートの内部で発生したものである。

1923 年 8 月以降の活動をみると、紀伊水道から和歌山県にかけての領域 b 内ではフィリピン海プレートで発生したと考えられる M6.0 以上の地震が 4 回観測されており、最大規模の地震は 1938 年 1 月 12 日の M6.8 (最大震度 5) の地震である。

2005 年 11 月 23 日 22 時 24 分 和歌山県北部の深さ 28km で M4.0 (最大震度 3) の地震が発生した。

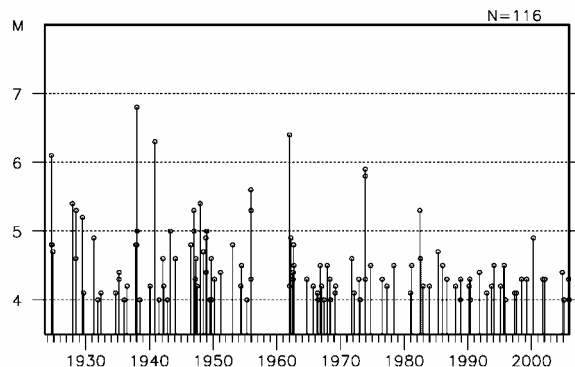
この地震の発震機構は、西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。今回の地震は、地殻内の浅い活動域よりもやや深いところで発生した。この深さの地震活動度は低いが、時々観測されている。



11 月 1 日の地震の
発震機構 (P 波初動解)

11 月 23 日の地震の
発震機構 (P 波初動解)

領域 b 内の M - T 図
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 30 日
深さ 20 ~ 80km、M 4.0)



九州地方の地震活動

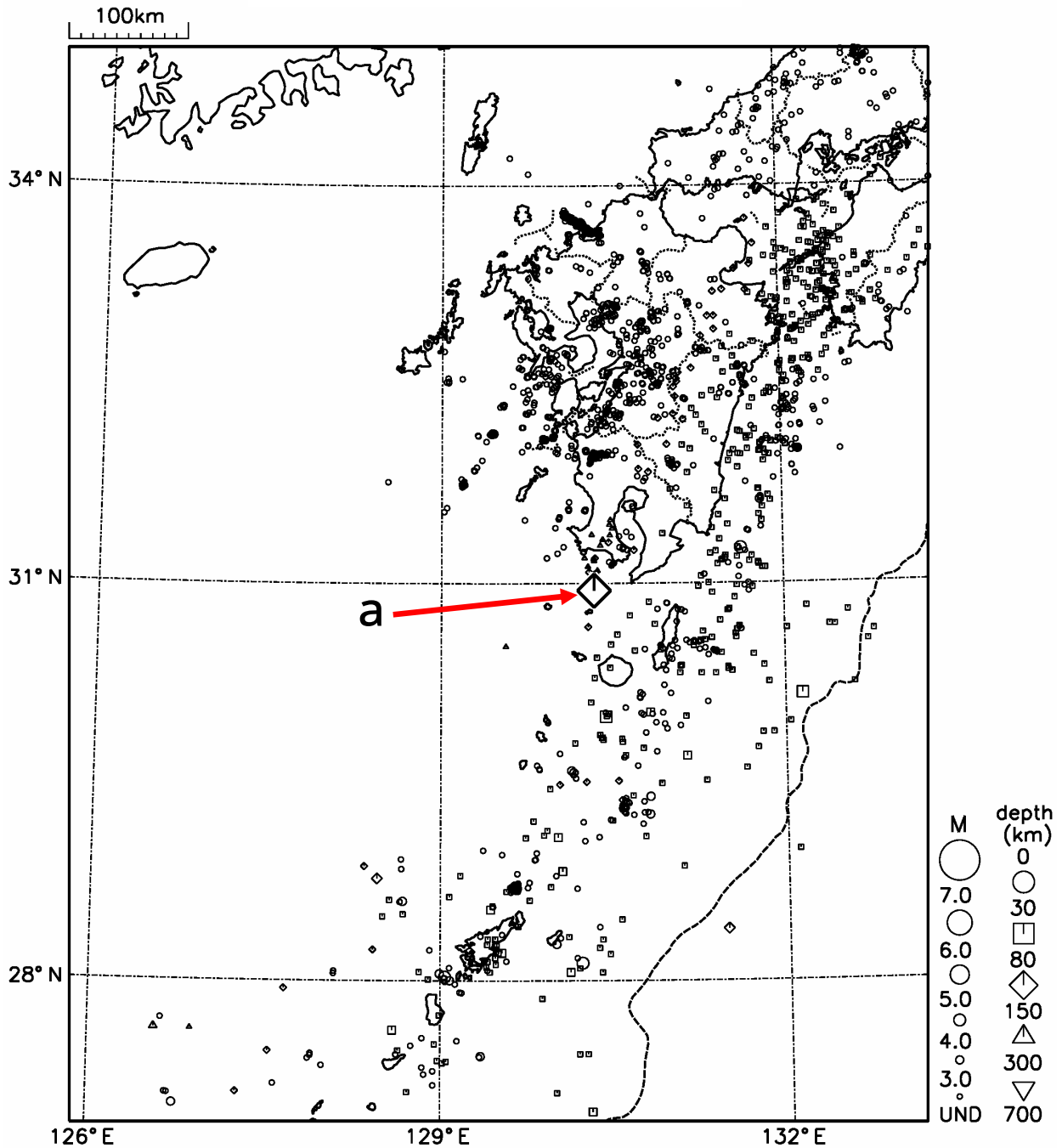


図7 九州地方の震央分布図（2005年11月1日～11月30日）

[概況]

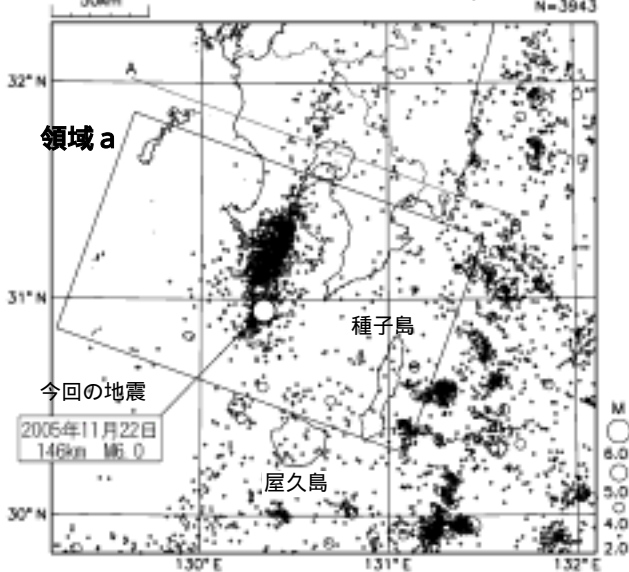
11月に九州地方で震度1以上を観測した地震は11回（10月は9回）であった。11月中の主な活動は次の通りである。

22日00時36分、種子島近海の深さ146kmでM6.0の地震（図7中のa）があり、鹿児島県の13地点、宮崎県の19地点、大分県の5地点、高知県の1地点で震度3を観測したほか、九州地方から中部地方の一部にかけて震度2～1を観測した（p14参照）。

11 月 22 日 種子島近海の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 25 日
深さ 30 km ~ 250 km、M 2.0)

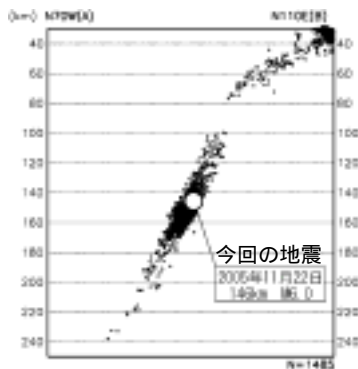


11 月 22 日 00 時 36 分に種子島近海の深さ 146 km で M6.0 の地震（最大震度 3）が発生した。この地震は沈み込んだフィリピン海プレート内部のやや深発地震^注であり、発震機構の張力軸は、水平面上ではフィリピン海プレートの沈み込む方向に斜交しているが、断面図上ではプレートの沈み込む方向に沿っており、周辺の発震機構と調和的であった。

今回の震源付近では、1900 年以降 M6.0 以上の地震が数回しか発生しておらず、1978 年 5 月 23 日の M6.4 の地震以来であった。また、1909 年 11 月 10 日には、宮崎県北部山沿い地方で M7.6 の地震が発生し、死者 2 名、宮崎県で家屋の全壊 2 棟など九州南部から瀬戸内地方にかけて被害があった（宇津のカタログ、日本被害地震総覧より）。

注) やや深発地震：深さ 60 km ~ 300 km で発生した地震

領域 a 内の断面図 (A - B 方向)

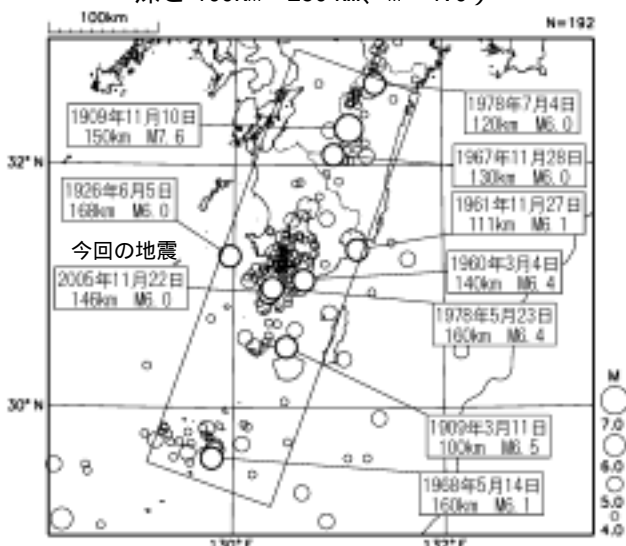


領域 a 内の M - T 図



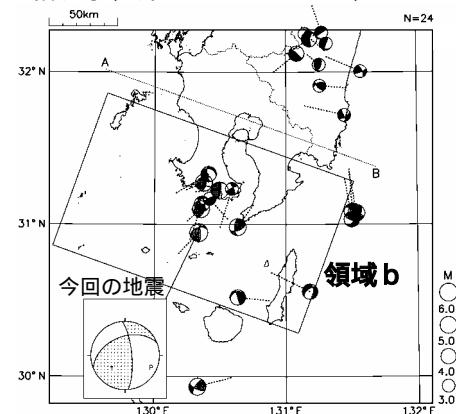
震央分布図

(1900 年 1 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 25 日
深さ 100 km ~ 250 km、M 4.0)

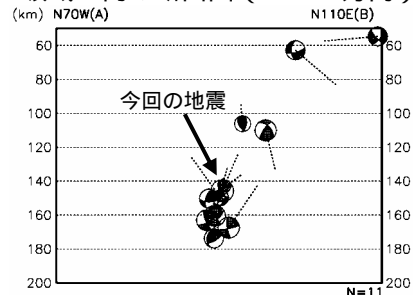


今回の地震及び矩形内の M6.0 以上の地震にコメントを付した

発震機構分布図 P波初動解
(1980 年 1 月 1 日 ~ 2005 年 11 月 25 日
T 軸表示、深さ 50 km ~ 200 km、M 3.0)



領域 b 内の断面図 (A - B 方向)



沖縄地方の地震活動

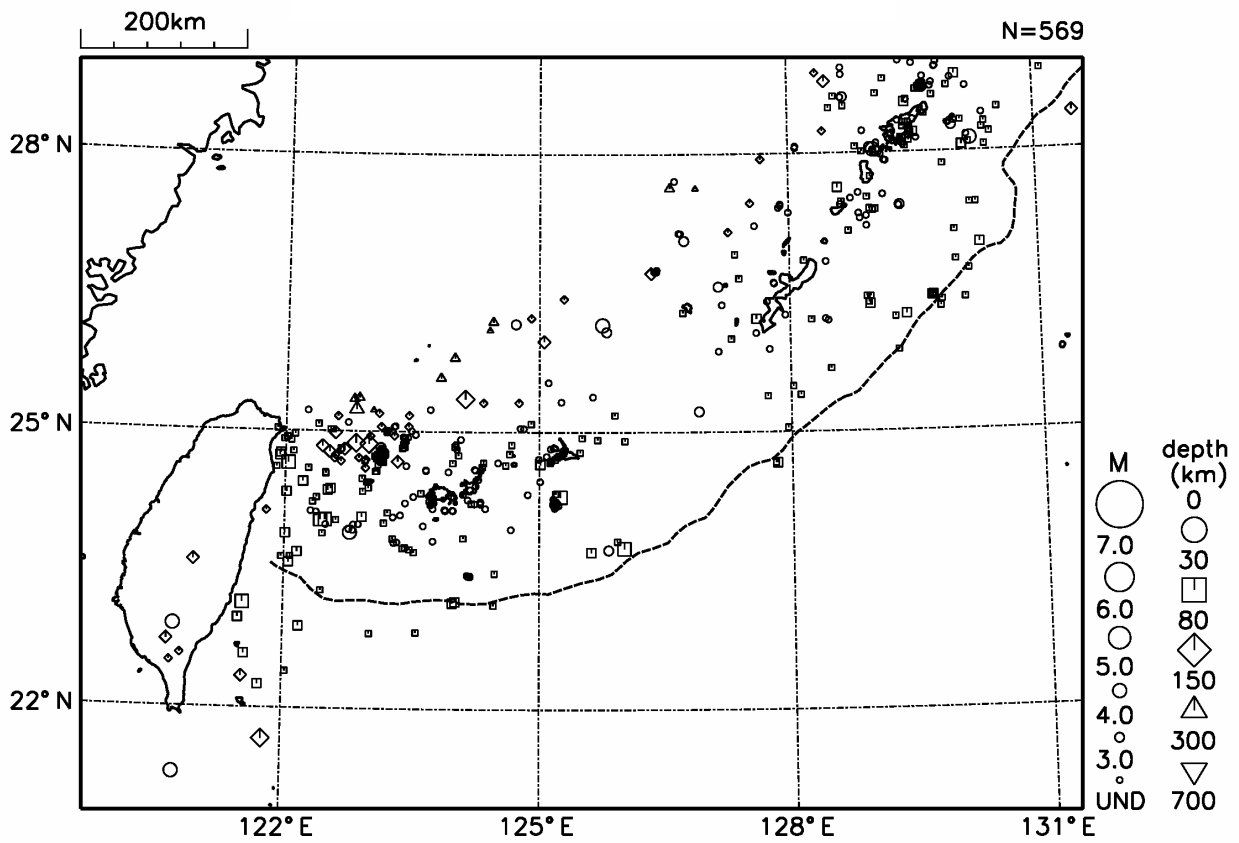


図 8 沖縄地方の震央分布図(2005 年 11 月 1 日～11 月 30 日)

[概況]

11 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 2 回（10 月は 5 回）であった。
11 月中、特に目立った活動はなかった。

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

とくに目立った活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

11月28日に気象庁において第235回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会(定例会)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した(図2~9)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。浜名湖直下で通常より活動レベルの低い状態が続いていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺における、プレート境界のゆっくり滑りに起因すると思われる長期的な地殻変動は、最近やや緩和する傾向が認められます。

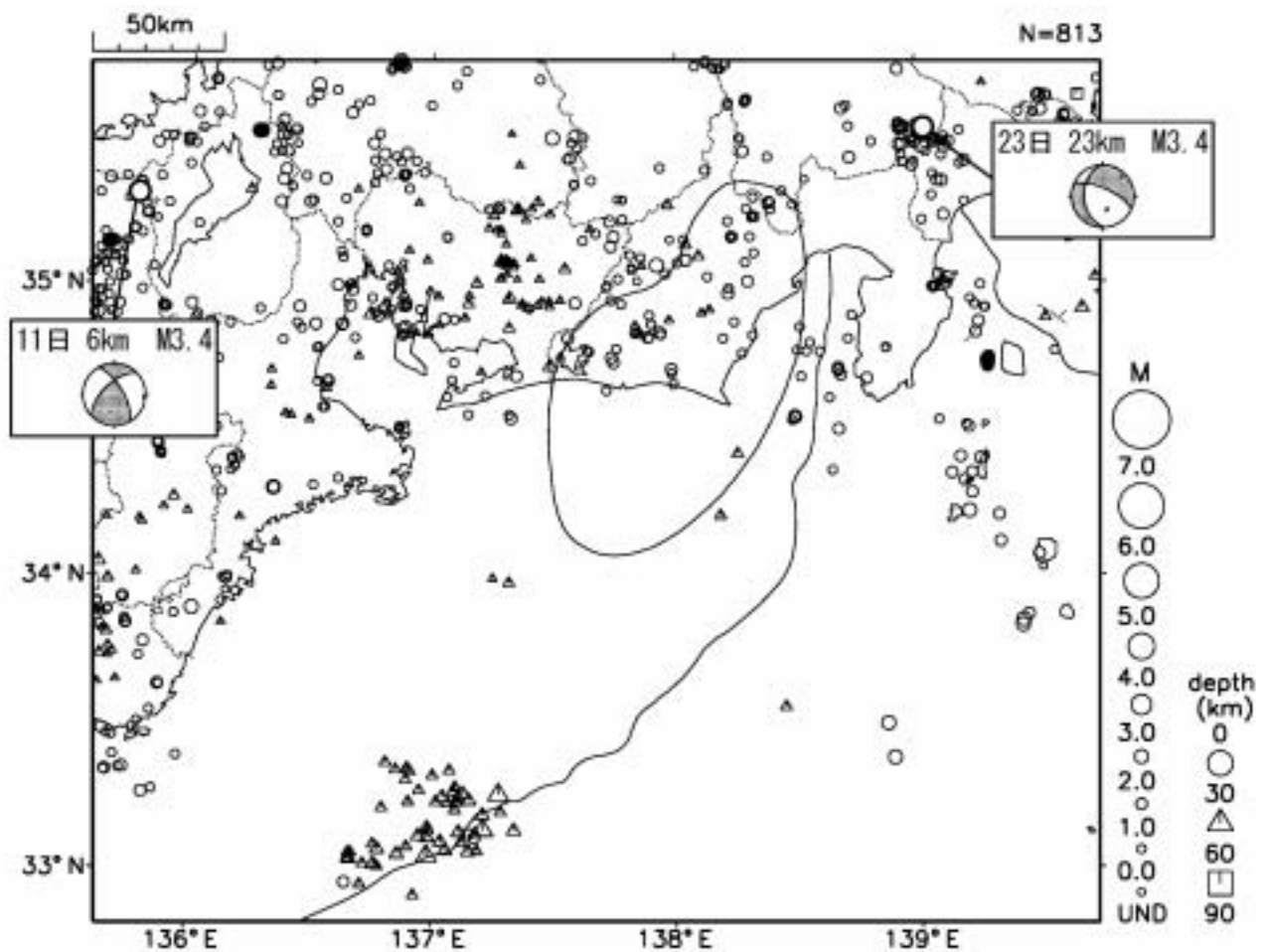


図1 震央分布図(2005年11月1日~30日:深さ90km以浅、Mすべて。M3.0以上の地震(東海道沖はM4.0以上)に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図はP波初動による発震機構(下半球投影)。図中のなすび型の領域は東海地震の想定震源域。)

11日16時40分、京都府南部の深さ6kmでM3.4の地震があり、最大震度2を観測した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、陸域の地殻内で発生した地震と考えられる。

23日00時47分、山梨県東部の深さ23kmでM3.4の地震があり、最大震度2を観測した。

発震機構は北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートが衝突していると考えられる場所で発生した地震である。(p18参照)

注:本文中の番号は、図1中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図 1)と「固着域」(図 3)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ除去」(図 3, 4)

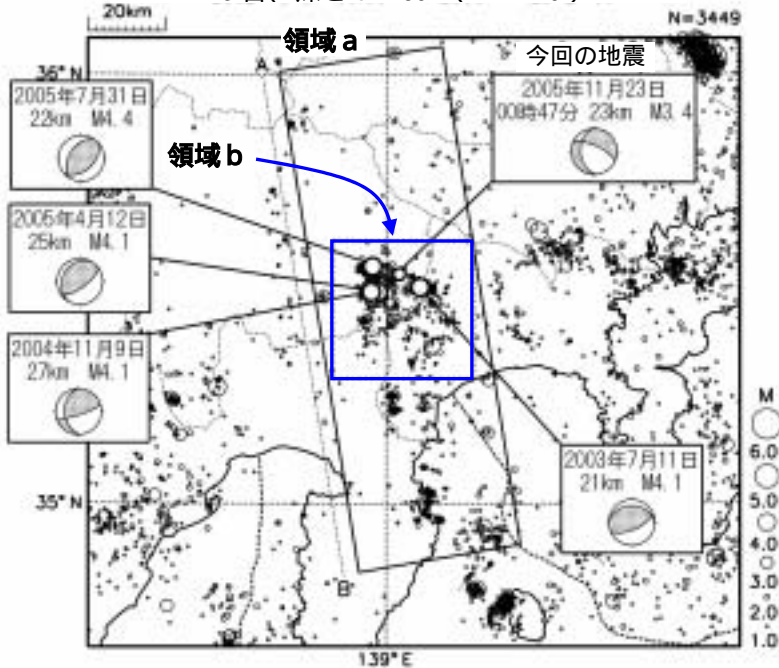
地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群(クラスタ)で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が 3 km 以内、発生時間差が 7 日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

・東海地域の地震活動

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 216 市町村(平成 17 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

11 月 23 日 山梨県東部の地震

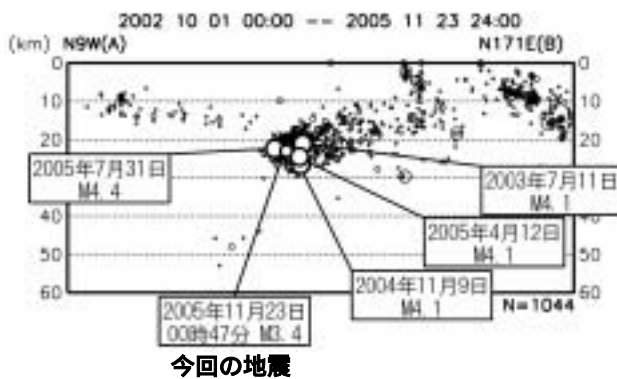
震央分布図（2002 年 10 月 1 日～2005 年 11 月 23 日、深さ 0～60km、M 1.0）



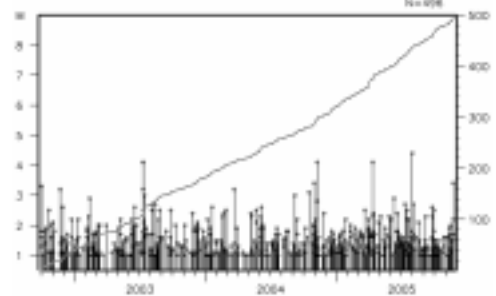
2005 年 11 月 23 日 00 時 47 分に山梨県東部の深さ 23km で M3.4 (最大震度 2) の地震が発生した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートが衝突していると考えられる場所で発生している。発震機構は通常見られる逆断層型ではなく、北東 - 南西方向に張力軸を持つ正断層型で、この地域のテクトニクスを反映していると考えられる。今回の地震の付近では、最近では 2005 年 7 月 31 日に M4.4 (最大震度 3) の地震が発生するなど、M4.0 以上の地震が年に 1～2 回程度発生している。

1923 年 8 月以降の活動をみると、1923 年の関東地震の活動以降では、M6.0 以上の地震が 3 回発生している。最近では 1983 年 8 月 8 日に M6.0 (最大震度 4) の地震が発生している。

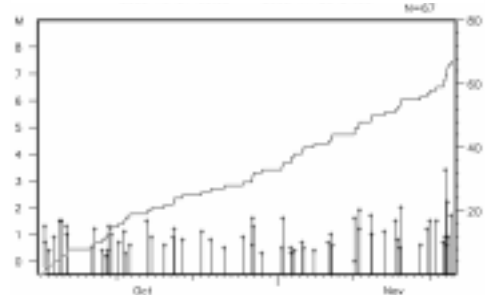
領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



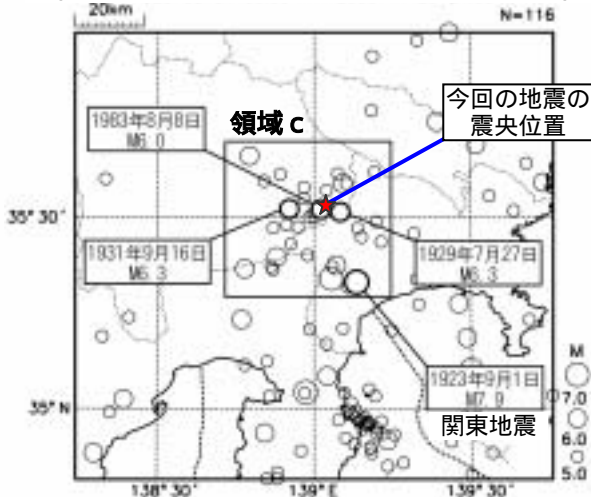
領域 b 内の M - T、回数積算図



領域 b 内の M - T、回数積算図 (2005 年 10 月 1 日以降、M すべて)



震央分布図 (1923 年 8 月以降、深さ 0～60km、M 5.0)



領域 c 内の M - T 図

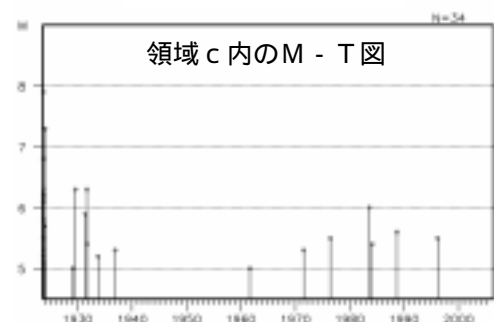


図 2 山梨県東部の地震

東海地域の地震活動指数

（クラスタを除いた地震回数による）

2005年11月23日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリピン海プレート	地殻内	フィリピン海プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	4	2	5	4	6	4	2	6
短期地震回数 (平均)	6 (6.18)	2 (5.83)	5 (4.37)	13 (12.63)	4 (2.38)	5 (6.08)	1 (3.70)	10 (6.18)
中期活動指数	8	4	4	4	4	2	1	4
中期地震回数 (平均)	30 (18.53)	16 (17.50)	14 (13.11)	38 (37.90)	5 (4.76)	7 (12.15)	2 (7.39)	13 (12.37)

* Mしきい値：

M \geq 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M \geq 1.4：駿河湾

* クラスタ除去：

震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日：駿河湾

* 対象期間：

短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

* 基準期間：

1997年—2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年—2000年（3年間）：浜名湖

1991年—2000年（10年間）：駿河湾

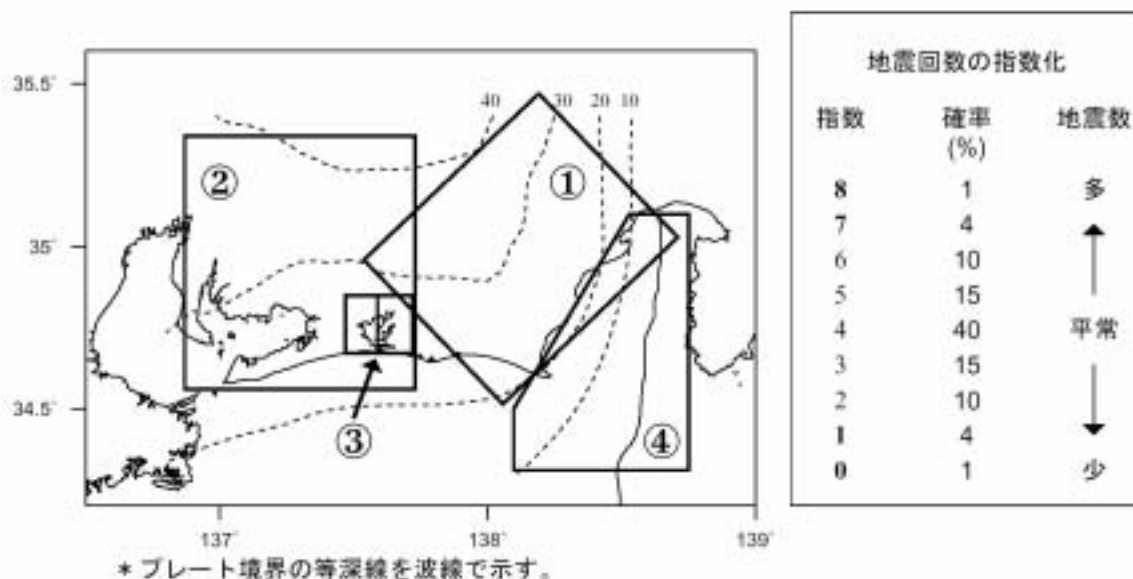


図3 東海地域の地震活動指数

固着域の地殻内の中期活動指数が高いが、これは、8月終わりから9月始めにかけて固着域の地殻内で散発的に地震活動がやや活発化したことによると考えられる（最大M2.0）。浜名湖全域および東側は、活動指数の低い状態が継続している。固着域のフィリピン海プレート内は11月半ばごろからの活動の低下を受けて短期活動指数が低くなった。それ以外の地域は平常の活動であった。

浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/1/1~2005/11/23 M ≥ 1.1 * クラスタ除去したデータ

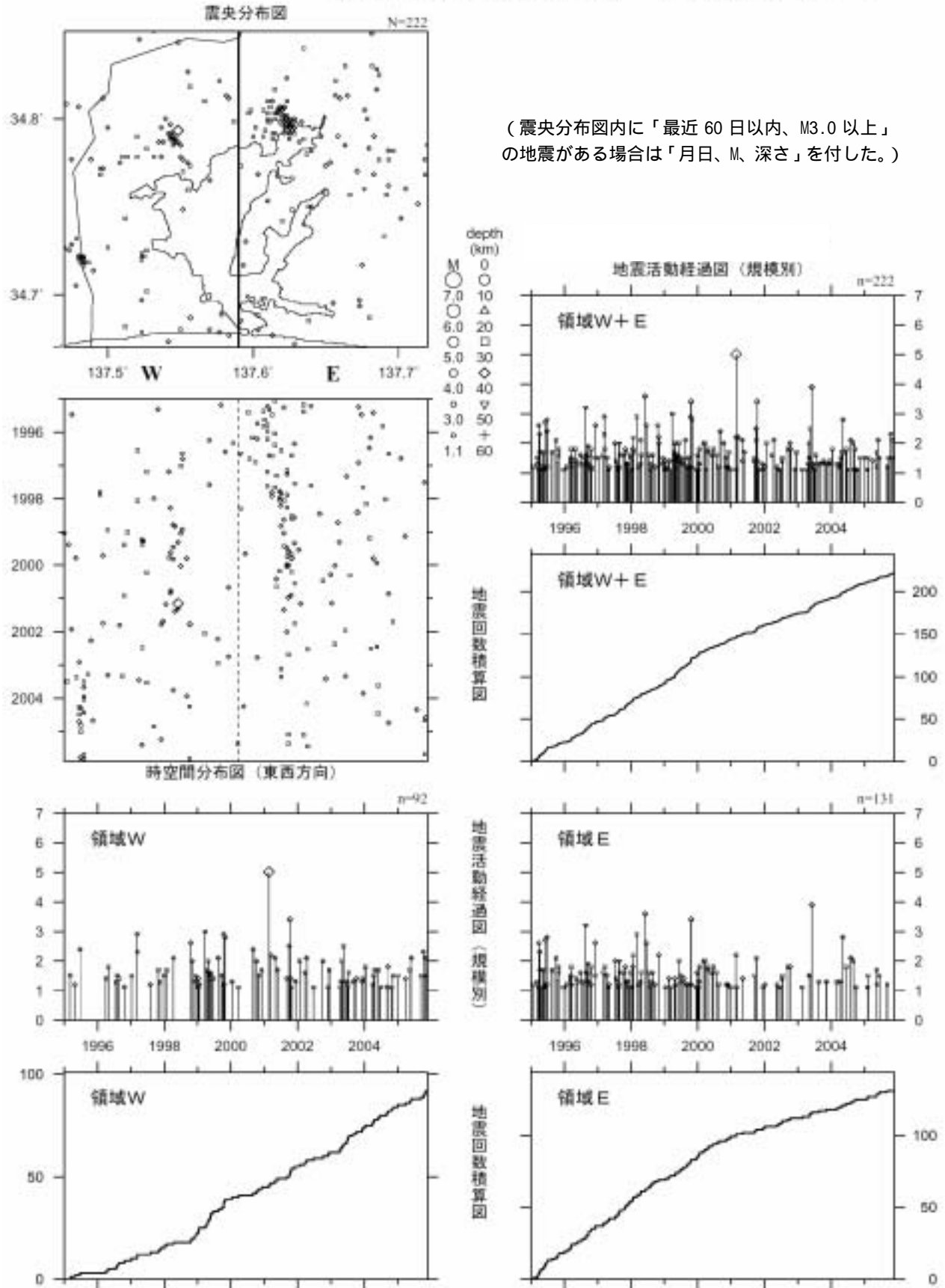


図 4 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動

領域 E では 2000 年終わりごろからの活動の低下が継続している。領域 W では、2003 年半ばから継続していた静岡・愛知県境付近の活動が 2005 年に入ってから低下していたが、9 月頃から再び活動が見られるようになった。

平均的な地殻変動からのずれ（最終解）

- 平均的な変動として、1998年1月～2000年1月までのデータから平均速度及び年周変化を推定し、時系列データから除去している。
- 2003年以降の上下成分は年間補正を行っていない。
- 2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震による地殻変動の影響を暫定的に取り除いている。
- 2004年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響は取り除いている。

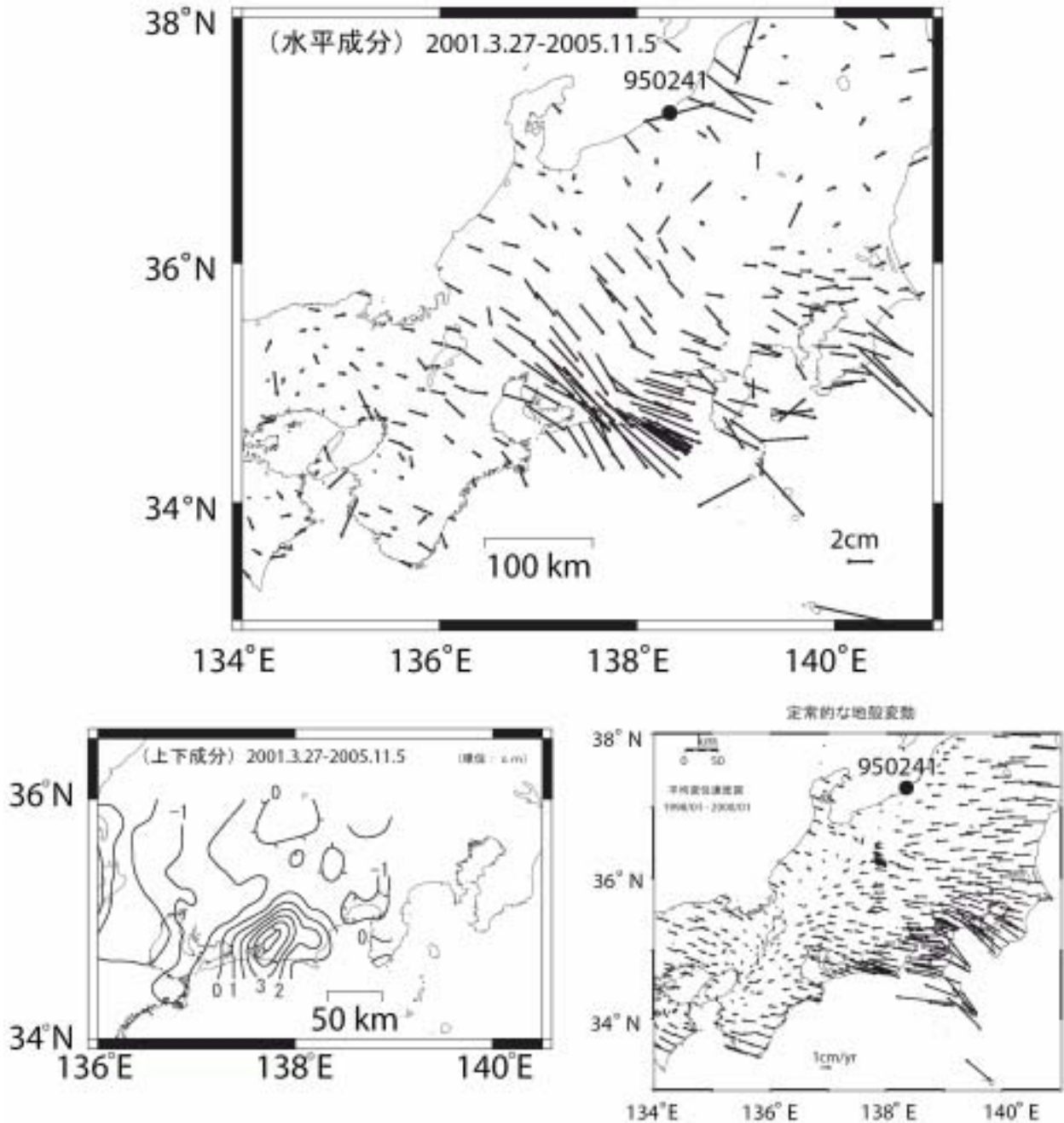


図5 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

国土地理院資料

上図は、2001年3月27日～2005年11月5日までの新潟県大潟町のGPS観測点（950241）に対する定常的な地殻変動からの水平方向のずれを示す。東海地方から名古屋付近にかけて南東方向に変動する領域がみられる。左下図は、同じ期間の上下方向のずれを示す。浜名湖付近及びその北東域において隆起する領域がみられる。

なお、2004年3月29日よりGEONET（GPS連続観測システム）が更新されたことに伴い、新たなデータセットに基づき過去にさかのぼって計算をやり直したものを掲載している。

東海地殻変動 (1)

○下図の期間の平均的な変動からのずれの時系列データに直線をあてはめて、異常変動の平均速度を求めて示している。

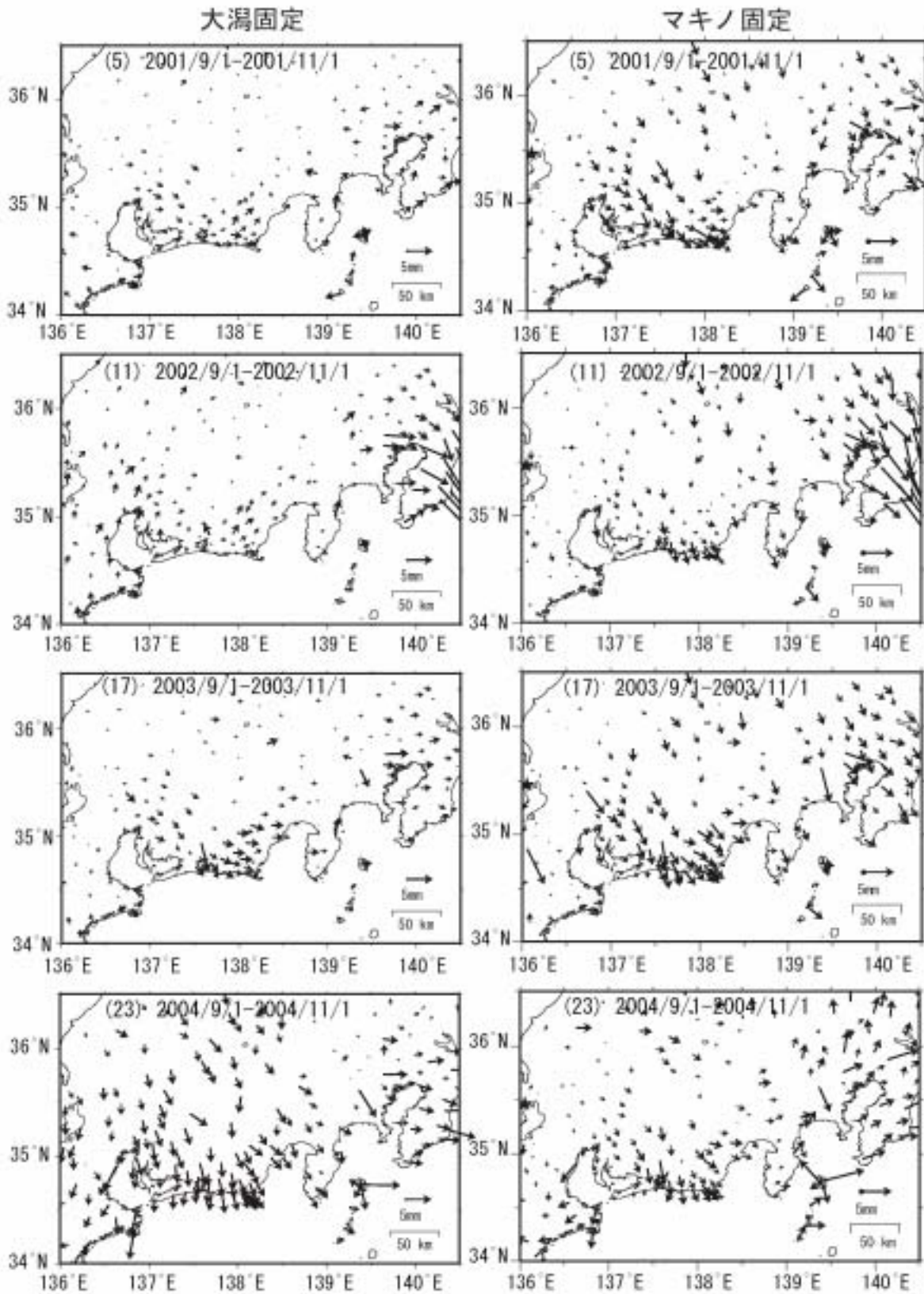


図 6 国土地理院の GPS 観測結果による 2 ヶ月間で見た東海非定常地殻変動 (2001 年 9 月～2004 年 9 月、左が大潟固定、右がマキノ固定)

(23)以降には、2004 年 9 月 5 日に発生した紀伊半島南東沖の地震による余効変動の影響が現れている。なお図の番号は、2001 年 1 月からの通し番号である。

国土地理院資料

東海地殻変動（2）

○下図の期間の平均的な変動からのずれの時系列データに直線をあてはめて、異常変動の平均速度を求めて示している。

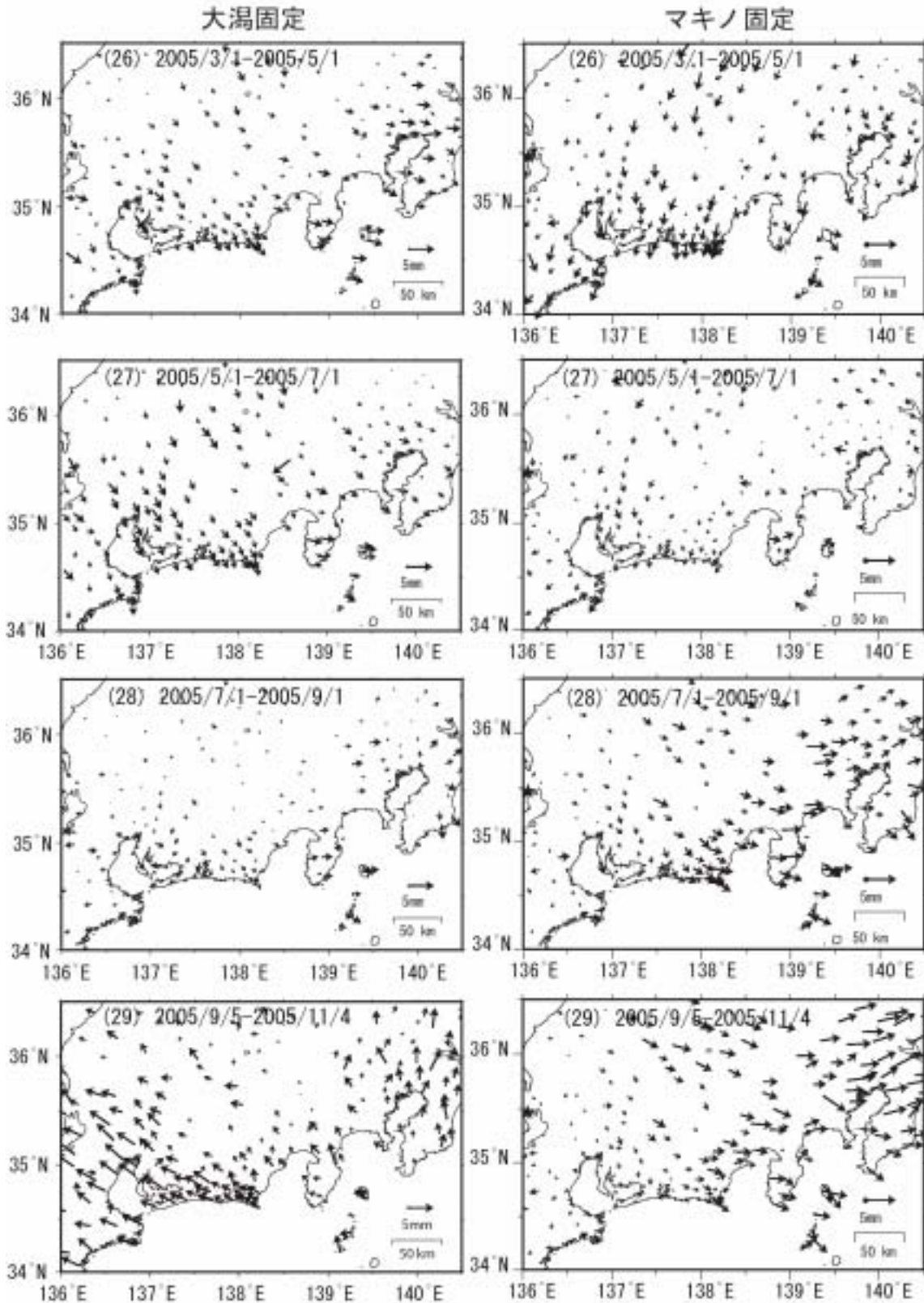
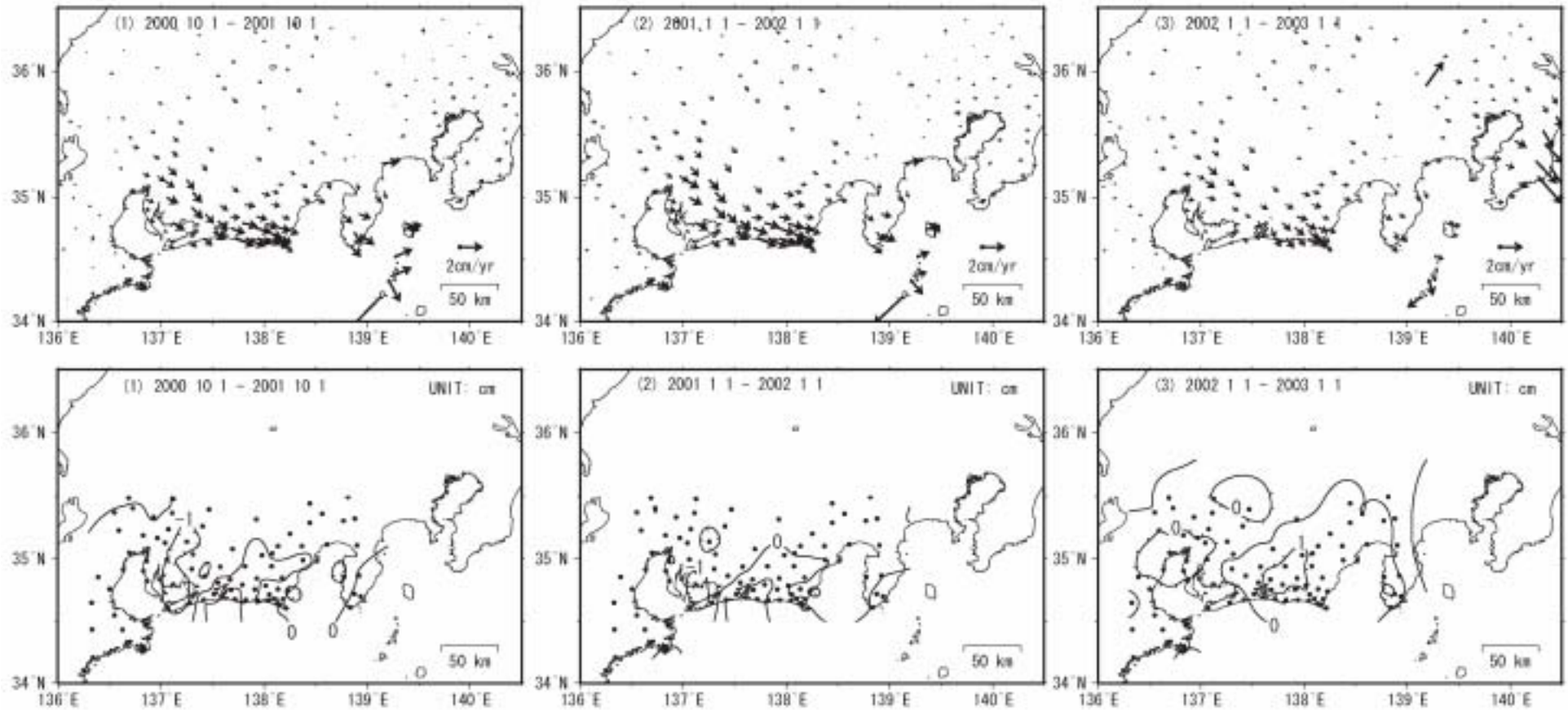


図7 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見た東海非定常地殻変動（2005年3月～2005年11月4日、左が大潟固定、右がマキノ固定）

（26）以降では紀伊半島南東沖の地震の余効変動の影響が小さくなり、以前と同じ傾向が見えている。最近(29)の大潟固定では北西向き、マキノ固定では東向きのベクトルが目立つが、これは見かけ上のものであり、従来のゆっくり滑り（スロースリップ）は緩和する傾向にある。なお図の番号は、2001年1月からの通し番号である。

国土地理院資料

1年間で見た東海非定常地殻変動（1）大潟固定



国土地理院資料

図8 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2000年10月～2002年）大潟固定

上図(1)、(2)、(3)はそれぞれ2000年10月からの1年間、2001年、2002年の1年間の水平変動を表す。下図(1)、(2)、(3)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。上図(2)と(3)を比較すると、浜名湖周辺で観測されているスロースリップは、2001年に比べて2002年の方が変動速度が小さいことがわかる。下図の1cm隆起領域に注目すると、すべりの中心は2001年始めに浜名湖東にあったが、2002年始め頃に浜名湖北東に移動したように見える。

1年間で見た東海非定常地殻変動（2）大潟固定

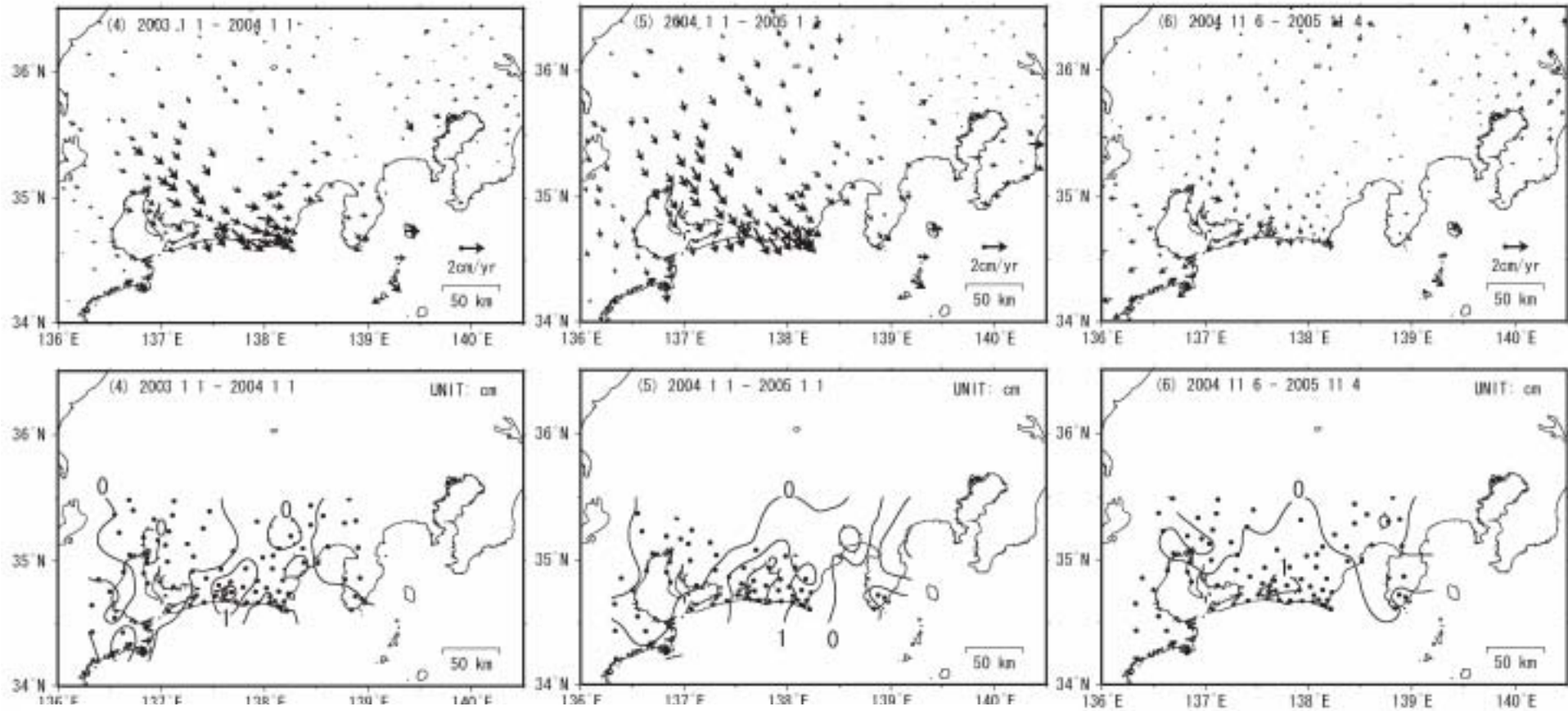


図9 国土地理院のGPS観測結果による1年間で見た東海非定常地殻変動（2003年～2005年11月4日）大潟固定

上図(4)、(5)、(6)はそれぞれ2003年、2004年の1年間、及び2005年11月4日までの1年間の水平変動を表す。下図(4)、(5)、(6)はそれぞれ同じ期間の上下変動を表す。上図を見ると、2004年9月5日の東海道沖（紀伊半島南東沖）の地震を含む期間では、変動の向きがやや南を向いていることがわかる。また、最近1年間(6)ではスロースリップの変動速度が小さくなっている。下図を見ると、すべりの中心は2002年以降は浜名湖北東にあるように見える。

(5)(6)は、2004年9月5日に発生した紀伊半島南東沖の地震および同年10月23日に発生した新潟県中越地震による地殻変動の影響を取り除いている。2004年9月～2005年初めのデータに余効変動の影響が含まれると考えられます。

国土地理院資料

日本の主な火山活動

平成 17 年（2005 年）11 月の主な火山活動は次のとおりである。

【噴火した火山】

桜 島 [比較的静穏な噴火活動（レベル 2）]

5 日に爆発的噴火が 1 回観測された。その他、ごく小規模な噴火が時折観測された。

諏訪之瀬島 [活発な状況（レベル 3）]

噴火が観測された日が 18 日間あったが、爆発的噴火はなかった。

【活動が活発もしくはやや活発な状態にあるか、観測データ等に変化のあった火山】

十勝岳 [やや活発な状況]

62 - 2 火口は噴煙活動が活発で、高温状態が続いていると推定される。

樽前山 [やや活発な状況]

A 火口及び B 噴気孔群は高温状態が続いていると推定される。15 日に火山性地震が一時的に増加した。

浅間山 [やや活発な状況（レベル 2）]

山頂火口内の高温状態、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量、火山性地震及び微動のやや多い状態が続いている。

三宅島 [やや活発な状況]

火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、1 日あたり 2 千～ 5 千トン程度で、依然として多い状態が続いている。

福徳岡ノ場 [やや活発な状況]

28 日に変色水が確認された。

阿蘇山 [やや活発な状況（レベル 2）]

火山性連続微動の振幅のやや大きくなる状態が繰り返し観測されるなど、火山活動はやや活発な状態が続いている。

霧島山（御鉢）[やや活発な状況（レベル 2）]

御鉢火口の噴気活動は依然としてやや活発な状態が続いているが、次第に収まる傾向がみられる。

薩摩硫黄島 [やや活発な状況（レベル 2）]

噴煙活動のやや活発な状態が続いている。

口永良部島 [やや活発な状況（レベル 2）]

火山性地震のやや多い状態が続いている。



図 1 今回記事を掲載した火山

末尾の資料

- 期間中に発表した火山情報の一覧表
- 過去 1 年間の火山活動の状況
- 第 102 回火山噴火予知連絡会コメント

注 1 本資料において、レベルは火山活動度レベルを示す。

注 2 記号の意味

- ：噴火した火山
- ：活動が活発もしくはやや活発な状態にあるか、観測データ等に変化のあった火山
- △：その他記事を掲載した火山等の丸付き数字：火山活動度レベル

各火山の活動解説

雌阿寒岳 【比較的静穏な状況】

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は比較的静穏に経過した。

十勝岳 【やや活発な状況】

62-2 火口の噴煙活動は活発な状態が続いており、噴煙の高さは火口縁上概ね 200m で経過した。前期間と比べ噴煙活動に特に変化はみられていないことから、同火口の熱活動にも大きな変化はなく、高温の状態が続いていると推定される。

13～14 日に 62-2 火口付近が震源と推定される微小な地震が一時的にやや増加したが、その他の日は概ね平常レベルで経過した。火山性微動は観測されなかった。GPS による地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

樽前山 【やや活発な状況】

2 日に北海道開発局の協力より行った上空からの観測では、ドーム及びドーム周辺の火口や地熱域の状況に変化はなかった。赤外熱映像装置¹⁾による観測では、A 火口及び B 噴気孔群の高温状態は依然として続いていると推定されるが、高温域の拡大等は認められなかった。

期間中、A 火口及び B 噴気孔群の噴煙の状況に特段の変化はなかった。

15 日 11 時頃から 22 時頃にかけて微小な火山性地震が一時的に増加した（15 日の日回数 179 回）。震源は山頂ドーム直下の浅部（深さ 1 km 付近）と推定され、前期間までと比べ特段の変化はなかった。地震の増加の前後で噴煙の状況等その他の観測データに変化はなかった。その後、18 から 23 日頃まで 1 日あたり 20 回前後とやや多い状態が続いた。月回数は 360 回で、月回数が 300 回を超えたのは 2001 年（平成 13 年）8 月（372 回）以来である。

火山性微動は観測されなかった。また、地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

1) 赤外放射温度計及び赤外熱映像装置は、物体が放射す

る赤外線を感知して温度もしくは温度分布を測定する測器であり、一方、熱電対温度計はセンサーを直接熱源に当てて温度を測定する測器である。前者は熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

倶多楽 【静穏な状況】

11 月 1 日及び 4 日に行った調査観測、及び 2 日に北海道開発局の協力より行った上空からの観測では、日和山、地獄谷、大湯沼及び奥湯沼の噴気活動、熱活動及び火口の状況に特段の変化はなかった。

地震活動には特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いている。

有珠山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

2 日に北海道開発局の協力により行った上空からの観測でも、各火口の状況に特段の変化はなかった。

北海道駒ヶ岳 【静穏な状況】

GPS による地殻変動観測では、わずかな山体膨張が引き続き観測されているが、地震活動、噴気活動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

2 日に北海道開発局の協力により行った上空からの観測でも、昭和 4 年火口の状況に特段の変化はなかった。

恵山 【静穏な状況】

17～20 日に行った調査観測及び 2 日に北海道開発局の協力より行った上空からの観測では、噴気の状況や火口の状況に特段の変化はなかった。

地震活動には特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態が続いている。

岩手山 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動等の観測データには特段の

変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

秋田駒ヶ岳 [静穏な状況]

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

吾妻山 [静穏な状況(レベル1)]

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

10月27日(前期間)に行った調査観測では、噴気・地熱地帯の状況に特段の変化はなかった。同日に行ったGPS繰り返し観測の結果、2004年秋～2005年秋間は大穴・旧火口付近の地下で収縮を示すとみられる変化が観測された(2003年～2004年秋間では、大穴・旧火口付近の地下での膨張を示すとみられる変化が観測された)。

安達太良山 [静穏な状況]

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

磐梯山 [静穏な状況]

地震活動、噴気活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

那須岳 [静穏な状況]

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

草津白根山 [静穏な状況(レベル1)]

地震活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

浅間山 [やや活発な状況(レベル2)]

山頂火口内の高温状態、火山ガス(二酸化硫黄)の放出量、火山性地震及び微動のやや多い状態が続いている。

山頂火口からは白色噴煙が連続して噴出しており、噴煙高度は火口縁上概ね200mで推移した(最高は11月1日の火口縁上400m)。また、夜間に山麓の高感度カメラ²⁾で微弱な火映が時々観測されており、火口内は依然として高温状態が続いていると推定される(図2)。

8日、21日及び25日に行った火山ガス観測では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり200～1,000トンとやや多い状態が続いている(図3)。

火山性地震は、上～中旬はやや少ない状態であったが、下旬にやや多くなり20～23日及び25日には1日あたり54～67回発生した。震源はほとんどが山頂火口直下の深さ約1～3kmに集中しており、前期間までと比べ特段の変化はなかった。火山性微動の回数はやや多い状態が続いており1日あたり0～6回で推移した(図2)。

傾斜計及びGPSによる地殻変動観測、及び光波測距観測では火山活動の高まりを示すような変化はなかった。また、国土地理院のGPSによる広域の地殻変動観測によれば、浅間山周辺の基線で2004年10月後半以降観測されていた浅間山山体の膨張を示すゆっくりした伸びが、今年の6月頃から次第に鈍化し、最近はやや縮みに転じている。

2) 気象庁及び国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所が設置。

御嶽山 [静穏な状況]

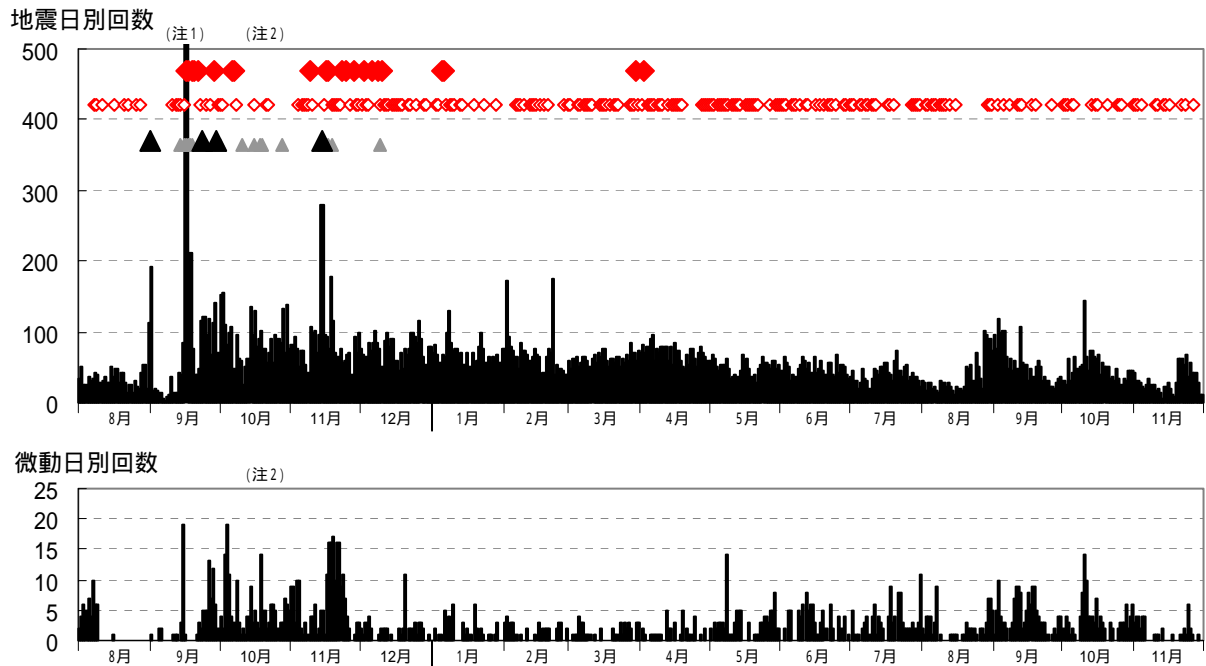
地震活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。

富士山 [静穏な状況]

地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

伊豆東部火山群 [静穏な状況]

地震活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、また噴煙は観測されず、火山活動は静穏に経過した。



(注1) 2004年9月16日の地震回数は1406回、17日は624回。
 (注2) 2004年10月23日は新潟県中越地方の地震により18～23時の計数不能。

図2 浅間山 2004年8月～2005年11月の噴火、火映、火山性地震及び微動の日別発生状況
 : 中爆発、 : 小噴火以下、 : 火映（肉眼）、 : 火映（高感度カメラ）

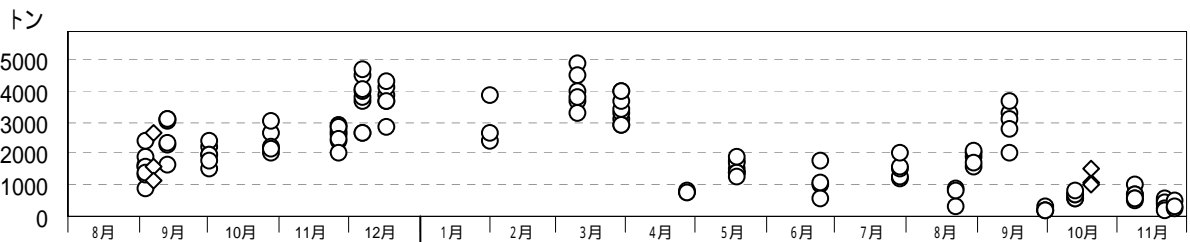


図3 浅間山 二酸化硫黄の1日あたりの放出量（2004年8月～2005年11月）
 : 車載トバース、 : ヘリ搭載トバース

伊豆大島 【静穏な状況（レベル1）】

地殻変動観測では長期的な山体の膨張傾向が継続しているが、噴煙は観測されず、地震活動も7日に一時的な増加がみられたものの（後述）、火山活動には特段の変化はなく静穏に経過した。

7日02時から07時にかけて、島の西方沖の深さ4～6km付近を震源とする地震が一時的に増加した。最大地震は04時56分に発生したM（マグニチュード）2.3で、震度1以上を観測した観測点はなかった。その後、地震活動は落ち着いた状態に戻っている。その他の観測データには特段の変化はなかった。この周辺では、これまでもしばしば地震の一時的な多発がみられており、最近では今年7月上旬にも発生している。

三宅島 【やや活発な状況】

多量の火山ガス（二酸化硫黄）の放出が続いている。

噴煙活動は引き続き活発で、白色噴煙が山頂火口から連続的に噴出し、噴煙高度は概ね200～300mで推移した（最高は5日の火口縁上1,000m）。

上空から行った火山ガス観測³⁾では、二酸化硫黄の放出量は1日あたり1,400～6,300トンと依然として多い状態であった（図4）。三宅村の火山ガス濃度観測でも、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

上空から行った火口内の観測³⁾では、火口内温度の最高は約270（22日）で（赤外熱映像装置¹⁾

による)依然として高温状態が続いている。火口内の地形等に特段の変化はなかった。地磁気全磁力連続観測では特段の変化はみられていないことから、地下の熱的な状態に大きな変化はないものと考えられる。

30日19時～23時に火口直下を震源とするやや低周波の地震が増加し、21時25分、21時35分及び22時55分に空振を伴う低周波地震が発生した。噴煙の状況に変化はなく、その他の観測データにも特段の変化はみられなかった⁴⁾。30日の日回数は130回であった。また、19～24日に一時的な増加が時折みられ、地震回数は21日に日回数が38回となるなどやや多い状態であった。その他の日は少ない状態で経過した。火山性微動は観測されなかった。

GPSによる地殻変動観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、現在も継続している。

3) 8日、17日、22日及び30日に、警視庁、海上保安庁、東京消防庁及び航空自衛隊の協力により実施。

4) 三宅島では、空振を伴う低周波地震が発生した時に山頂火口から火山灰噴出を伴うことがある。

伊豆鳥島 [静穏な状況]

14日に海上保安庁が上空から行った観測によると、噴気活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態であった。

西之島 [静穏な状況]

28日に海上保安庁が上空から行った観測によ

ると、噴気等は確認されず、火山活動は静穏な状態であった。島の周囲に変色水が確認されたが、火山活動の高まりを示すものではないと考えられる。

硫黄島 [静穏な状況]

28日に海上保安庁が上空から行った観測によると、噴気活動及び変色水の状況に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態であった。

福徳岡ノ場 [やや活発な状況]

28日に海上保安庁が行った上空からの観測によると、福徳岡ノ場付近で火山活動によると考えられる変色水が2ヶ所確認された。一つは湧出点付近が青緑色、周囲が青白色で南へ長さ約3km、幅約1kmにわたって延びており、もう一つはその西側に黄緑色で南へ長さ約1km、幅約300mにわたって延びていた。噴煙や浮遊物は認められなかった。

福徳岡ノ場では以前から変色水がたびたび確認されており、今年7月2～3日には小規模な海底噴火が発生し、その後もしばしば変色水が確認されている。

九重山 [静穏な状況(レベル1)]

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、静穏に経過した。

阿蘇山 [やや活発な状況(レベル2)]

火山性連続微動の振幅のやや大きくなる状態が繰り返し観測されるなど、火山活動はやや活発

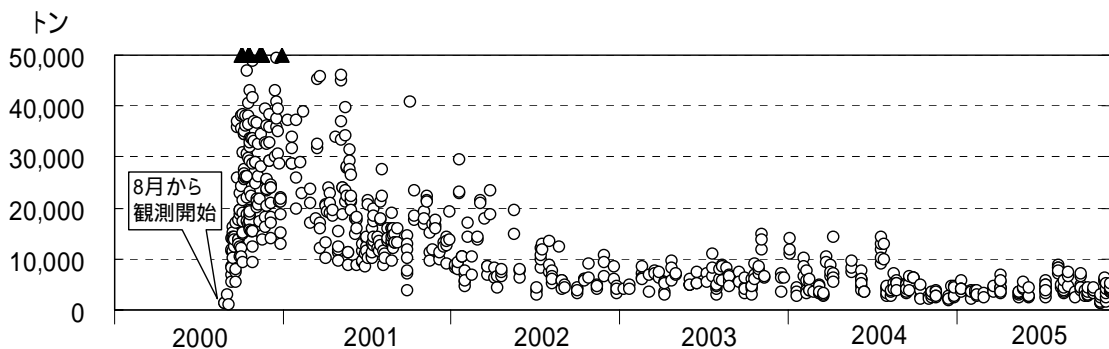


図4 三宅島 二酸化硫黄の1日あたりの放出量(2000年8月～2005年11月)
2004年秋以降は1日あたり2千～5千トン程度で、依然として多い状態が続いている。

(注) は50,000トン/日以上を表す。

な状態が続いている。

現地観測⁵⁾によると、中岳第一火口内の湯だまり⁶⁾は、11月5～6日の降水により量が増加し、8日以降は約8割で経過した（11月1日は約6割）。湯だまりの表面温度は、11月1日の観測では70と高い状態であったが、湯だまり量が増加して以降、57～64とやや低い状態が続いている（赤外放射温度計¹⁾による。前期間は68～70）。湯だまりの色は乳緑色で変化はなく、また湯だまり内では土砂噴出は観測されず、引き続き噴湯現象が観測されている。

25日に陸上自衛隊の協力により行った上空からの観測では、中岳第一火口以外に熱異常は認められなかった。

火山性連続微動の振幅は8日からやや小さくなったが、24日から再びやや大きい状態となっている。その後の振幅には大きな変化はみられていない。

孤立型微動及び火山性地震の発生状況に大きな変化はなかった（前者の月発生回数は今期間2,320回、前期間2,284回、後者は今期間104回、前期間62回）。

噴煙の状況には特段の変化はなく、GPSによる地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

気象庁地磁気観測所が行った地磁気全磁力連続観測によると、火山活動に伴う変化は認められなかった。

5) 現地観測を11月1日、8日、15日、25日及び30日に実施。

6) 湯だまり：活動静穏期中岳第一火口内には、地下水などを起源とする約50～60の緑色のお湯がたまっており、これを湯だまりと呼んでいる。火山活動が活発化するにつれ、湯だまり温度が上昇・噴湯して湯量の減少がみられ、その過程で土砂を噴き上げる土砂噴出現象等が起り始めることが知られている。

雲仙岳 [静穏な状況(レベル1)]

地震活動、噴煙活動、地殻変動等の観測データには特段の変化はなく、静穏に経過した。

霧島山(新燃岳) [静穏な状況(レベル1)]

地震活動は低調で、傾斜計及びGPSによる地殻変動観測でも火山活動に起因するとみられる変化はなく、火山活動は静穏に経過した。

霧島山(御鉢) [やや活発な状況(レベル2)]

御鉢火口内で2003年12月に確認された噴気孔からの噴気活動は依然としてやや活発な状態が続いているが、30日に火口縁上100mまで上がる噴気が観測された他は火口縁を超える噴気は観測されず、消長を繰り返しながら次第に収まる傾向がみられる。

火山性地震の活動は低調で、火山性微動は観測されなかった。GPSによる地殻変動観測では火山活動に起因するとみられる変化はなかった。

桜島 [比較的静穏な噴火活動(レベル2)]

5日に爆発的噴火(以下、爆発)が1回観測された。爆発に伴う噴煙等は雲のため不明であった。爆発が観測されたのは7月22日以来であった。この他、ごく小規模な噴火も時折観測され、噴火に伴う噴煙の最高は16日及び24日の火口縁上400m(灰白色)であった。

11月1日に鹿児島地方气象台(南岳の西南西約11km)で降灰が観測され、降灰量⁷⁾は1g/m²であった。

7日に海上自衛隊の協力により行った上空からの観測では、山頂及び山腹の各火口の噴気の状態及び熱異常域に特段の変化はなかった。

火山性地震は長期的には少ない状態が続いており、火山性微動も少ない状態が続いている。

GPSによる地殻変動観測では、長期的には始良カルデラの膨張によるとみられる東西方向のわずかな伸びの傾向が続いているが、3月以降は伸びの鈍化が見られている。

7) 降灰量は前日09時～当日09時の総量を観測している。

薩摩硫黄島 【やや活発な状況（レベル2）】

噴火は観測されなかったが、噴煙活動は依然としてやや活発で、白色噴煙が硫黄岳火口から連続的に噴出しており、噴煙高度は火口縁上概ね 300 m で推移した（最高は 2 日及び 19 日の 800 m）。三島村役場硫黄島出張所によると、期間中、集落（硫黄岳の西南西約 3 km）で降灰はなかった。

火山性地震の発生状況に特段の変化はなく、火山性微動は少ない状態で経過した。

口永良部島 【やや活発な状況（レベル2）】

火山性地震はやや多い状態が続いており、月回数は 205 回（前期間 164 回）であった（図 5）。震源は新岳火口付近のごく浅い所と推定される。火山性微動は少ない状態で経過した。監視カメラ（新岳の北西約 4 km に設置）による観測では、噴気等は観測されなかった。

諏訪之瀬島 【活発な状況（レベル3）】

噴火が観測された日が 18 日間あったが、爆発的噴火はなかった。

1～5 日、7～10 日、12 日、18～19 日及び 23～28 日に噴火が観測された。爆発的噴火はなかった。噴煙の最高は 2 日に観測された火口縁上 1,500 m であった。その他の噴火では、噴煙の高

さは、4 日に火口縁上 1,000 m が確認された他は火口縁上 400～600 m であった（3 日は監視カメラ（御岳の北北東約 25 km の中之島に設置）、その他は十島村役場諏訪之瀬島出張所による）。同出張所によると 2 日、4 日、18 日及び 23 日に集落（御岳の南南西約 4 km）で降灰があった。

火山性微動は、2 日夕方から 11 日未明にかけて断続的に発生し、4 日から 7 日朝にかけて振幅のやや大きなものが観測された。その後、継続時間の短いものが 13～14 日にやや多く発生し、19～20 日には連続的に観測され、23～28 日には連続的なものも含めてやや多く発生した。

火山性地震は 27～28 日に多発し、日回数はそれぞれ 27 日 88 回、28 日 117 回であった。その他の日は少ない状態であった。

硫黄島 【静穏な状況】

11 月 1 日、9 日及び 11 日に海上保安庁が上空から行った観測によると、噴気活動に特段の変化はなかった。気象研究所及び東京大学地震研究所が共同で行っている地震観測においても、期間中の地震活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状態であった。

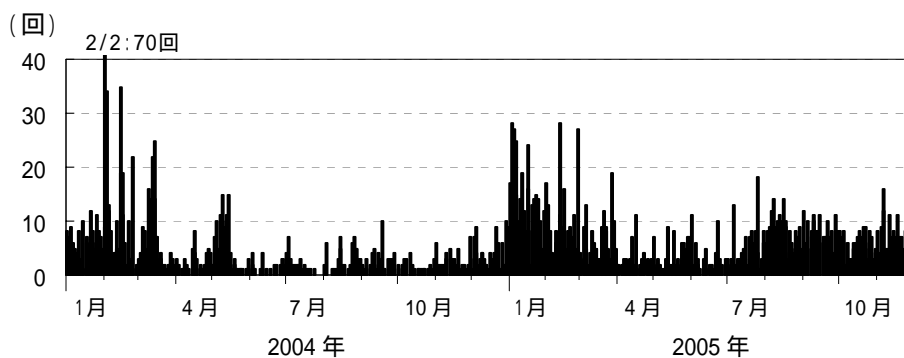


図 5 口永良部島 火山性地震の日別発生状況
(2004 年 1 月～2005 年 11 月)

資料 1 2005 年 11 月の火山情報発表状況

火山名	情報の種類及び号数	発表日時	概要
浅間山	火山観測情報第 195 号	4 日 16:00	10 月 28 日～11 月 4 日 15 時までの活動状況。火山活動度レベルは 2。
	火山観測情報第 196 号	11 日 16:00	4 日～11 日 15 時までの活動状況。8 日実施の火山ガス観測結果。火山活動度レベルは 2。
	火山観測情報第 197 号	18 日 16:00	11 日～18 日 15 時までの活動状況。火山活動度レベルは 2。
	火山観測情報第 198 号	25 日 16:00	18 日～25 日 15 時までの活動状況。21 日の火山ガス観測結果。火山活動度レベルは 2。
三宅島	火山観測情報 第 550～579 号 (1 日 1 回発表)	1 日～30 日 16:30	前日 16 時～当日 16 時の活動状況、及び上空の風の予想。
阿蘇山	火山観測情報第 51 号	4 日 11:00	やや活発な火山活動が継続(湯だまりの表面温度やや高い、連続微動の振幅やや大きい状態継続)。火山活動度レベルは 2。
	火山観測情報第 52 号	11 日 11:40	やや活発な火山活動が継続(降水により湯だまり量約 8 割に増加、湯だまりの表面温度低下)。火山活動度レベルは 2。
	火山観測情報第 53 号	18 日 11:45	やや活発な火山活動が継続(湯だまり量約 8 割、湯だまり表面温度やや低い)。火山活動度レベルは 2。
	火山観測情報第 54 号	25 日 11:00	やや活発な火山活動が継続(連続微動の振幅やや増大)。火山活動度レベルは 2。

資料 2 過去 1 年間の火山活動の状況

火 山 名	H16	平成17年（2005年）												
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
雌 阿 寒 岳	活動													
十 勝 岳	活動													
樽 前 山	活動													
吾 妻 山	活動 レベル													
草 津 白 根 山	活動 レベル													
浅 間 山	活動 レベル													
箱 根 山	活動													
伊豆東部火山群	活動													
伊 豆 大 島	活動 レベル													
三 宅 島	活動													
伊 豆 鳥 島	活動													
福 徳 岡 ノ 場	活動													
九 重 山	活動 レベル													
阿 蘇 山	活動 レベル													
雲 仙 岳	活動 レベル													
霧島山（新燃岳）	活動 レベル													
霧島山（御鉢）	活動 レベル													
桜 島	活動 レベル													
薩 摩 硫 黄 島	活動 レベル													
口 永 良 部 島	活動 レベル													
諏 訪 之 瀬 島	活動 レベル													
硫 黄 島 島	活動													

活動状況（活動）

- ：噴火した火山
- ：活動が活発もしくはやや活発な状態にあるか、観測データ等に変化のあった火山

火山活動度レベル

- ：小規模な噴火が発生かその可能性
- ：やや活発な火山活動
（桜島については、「比較的静穏な噴火活動」）
- ：静穏な火山活動

資料3 第102回火山噴火予知連絡会コメント

平成 17 年 11 月 2 日、第 102 回火山噴火予知連絡会が開催され、同連絡会は、最近の全国の火山活動について委員及び関係機関からの報告をもとに取りまとめ、終了後、気象庁から以下のとおり発表した。

第 102 回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動について

浅間山では、6 月以降火山活動に大きな変化はみられず、やや活発な状態が続いています。今後も火口付近に影響する程度の小規模な噴火は引き続き発生する可能性があります。

阿蘇山では、4 月 1 4 日のごく小規模な噴火以降、噴火の発生はありませんが、火口底の湯だまりの表面温度が高いなど、浅部の熱的活動は活発で火山活動はやや活発な状態が続いています。今後、火山活動が再び活発化する可能性があります。

三宅島では、火山活動に全体として大きな変化はなく火山活動はやや活発な状態が継続しています。二酸化硫黄を含む多量の火山ガスの放出は当分継続すると考えられます。

福徳岡ノ場では、7 月 2 ~ 3 日に小規模な海底噴火がありました。

全国の火山活動状況は以下のとおりです。

1. 北海道地方

雌阿寒岳（比較的静穏な状況）

- ・ポンマチネシリ 9 6 - 1 火口の温度の低下傾向が継続して認められ、地震活動、噴煙活動は共に低いレベルで経過しています。火山活動は比較的静穏な状態となっています。

十勝岳（やや活発な状況）

- ・6 2 - 2 火口は噴煙活動が活発で、火口内は高温の状態が続いています。火山活動はやや活発な状態で経過しています。火口近傍では注意が必要です。

樽前山（やや活発な状況）

- ・A 火口および B 噴気孔群では 4 0 0 以上の高温が続いており、火山活動はやや活発な状態で経過しています。火口近傍では注意が必要です。

有珠山（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

北海道駒ヶ岳（静穏な状況）

- ・噴気活動や地震活動に変化はなく、火山活動は静穏に経過しています。
- ・わずかな山体膨張は引き続き観測されています。山頂火口では緩やかな温度上昇やわずかな膨張傾向が認められます。

恵山（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

2. 東北地方

岩手山（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

秋田駒ヶ岳（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

吾妻山（静穏な状況【火山活動度レベル 1】）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

安達太良山（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

磐梯山（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

3. 関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島

那須岳（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

草津白根山（静穏な状況 【火山活動度レベル1】）

- ・火山ガス等に若干の変化がみられますが、火山性地震の回数や地殻変動には特段の変化は認められず、火山活動は静穏に経過しています。

浅間山（やや活発な状況 【火山活動度レベル2】）

- ・昨年 12 月以降、噴火の発生はありませんでした。
- ・深部へのマグマ注入によると考えられる地殻変動は今年 6 月頃から次第に鈍化して、現在はほぼ停止した状態となっています。
- ・しかし、山頂火口内は高温状態が続き、高感度カメラでも微弱な火映現象がしばしば観測されています。
- ・また、二酸化硫黄の放出量は今年 4 月以降大きな変化がなく、やや多い状態が続いています。
- ・火山性地震および火山性微動は 8 月中旬まで減少する傾向を示していましたが、8 月下旬以降再びやや多い状態で経過しています。
- ・以上のように、火山活動はやや活発な状態で経過しています。今後も山頂火口付近に影響する程度の小規模な噴火が発生する可能性があります。火口周辺では引き続き注意する必要があります。

御嶽山（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

白山（静穏な状況）

- ・山頂付近で一時的な地震増加が時々見られていますが、山頂部には噴気は認められず、火山活動は静穏に経過しました。

富士山（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆東部火山群（静穏な状況）

- ・火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

伊豆大島（静穏な状況 【火山活動度レベル1】）

- ・長期的な山体の膨張傾向は継続していますが、火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しています。

三宅島（やや活発な状況）

- ・今年 5 月以降、噴火の発生はありませんでした。
- ・山頂火口からの噴煙活動は活発で、二酸化硫黄放出量は 1 日あたり 2 千～5 千トンで、依然として多量の火山ガス放出が継続しています。
- ・一時的な地震増加がみられたほか、空振を伴う低周波地震も時々発生しています。
- ・地殻変動の傾向に変化は見られず、浅部での収縮、深部での膨脹が続いています。
- ・三宅島では、今後も小規模な噴火が時々発生する可能性はありますが、火山活動には全体として大きな変化はなく、やや活発な状態が継続しています。また、二酸化硫黄を含む多量の火山ガスの放出は当然継続すると考えられます。
- ・今後も局所的に高濃度の二酸化硫黄が観測されることがありますので、風下にあたる地区では引き続き火山ガスに対する警戒が必要です。また、雨による泥流にも注意が必要です。

硫黄島（静穏な状況）

- ・島の中央部の沈降は継続していますが、火山性地震は比較的少ない状態で、火山活動は静穏に経過しています。

福徳岡ノ場（やや活発な状況）

- ・ 7 月 2 ~ 3 日に小規模な海底噴火がありました。その後も変色水が度々観測されるなど、火山活動はやや活発な状態で経過しています。

4. 九州地方・南西諸島

九重山（静穏な状況【火山活動度レベル 1】）

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

阿蘇山（やや活発な状況【火山活動度レベル 2】）

- ・ 今年 4 月以降、噴火の発生はありませんでした。
- ・ 火山性連続微動の振幅は、時々やや大きくなりました。
- ・ 火山ガスは 4 月 1 4 日のごく小規模な噴火に伴い一時的に増加しましたが、その後は静穏期のレベルで経過しました。
- ・ 湯だまりの表面温度は高い状態が続いています。
- ・ 赤熱現象は 9 月初めまでみられていましたが、その後の降雨による湯だまり量の増加に伴いみられなくなりました。
- ・ 以上のように、熱的活動は依然高い状態が続いており、火山活動はやや活発な状態で経過しています。今後、火山活動が再び活発化する可能性があります。そのような場合、噴石を火口外に放出するような噴火の可能性があります。火口周辺では注意が必要です。今後の火山活動の推移に注意する必要があります。

雲仙岳（静穏な状況【火山活動度レベル 1】）

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

霧島山

新燃岳（静穏な状況【火山活動度レベル 1】）

- ・ 火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しています。

御鉢（やや活発な状況【火山活動度レベル 2】）

- ・ 地震、微動活動は静穏に経過しています。
- ・ 噴気活動は次第に収まる傾向が見られますが依然やや活発な状態で、火山活動はやや活発な状態で経過しています。

桜島（比較的静穏な噴火活動【火山活動度レベル 2】）

- ・ 桜島南岳では時折噴火が発生していますが、桜島の噴火活動としては比較的静穏な状態で経過しています。
- ・ 火山性地震及び火山性微動は少ない状態で経過しています。
- ・ G P S や水準測量による地殻変動観測では、始良カルデラ(鹿児島湾奥部)の膨張による変化が引き続き観測されています。

薩摩硫黄島（やや活発な状況【火山活動度レベル 2】）

- ・ 噴火の発生はありませんが、噴煙活動がやや活発で、火山性地震が時折増加するなど、火山活動はやや活発な状態で経過しています。

口永良部島（やや活発な状況【火山活動度レベル 2】）

- ・ 火山性地震はやや多い状態で経過しています。
- ・ 新岳火口付近の膨張傾向や熱的活動の高まりを示す全磁力変化が引き続き認められています。
- ・ 以上のように、火山活動はやや活発な状態で経過しています。今後の活動の推移に注意する必要があります。

諏訪之瀬島（活発な状況【火山活動度レベル 3】）

- ・ 噴火は時折発生しており、その中で爆発的噴火も発生するなど引き続き火山活動は活発な状態で経過しています。

世界の主な地震

11月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

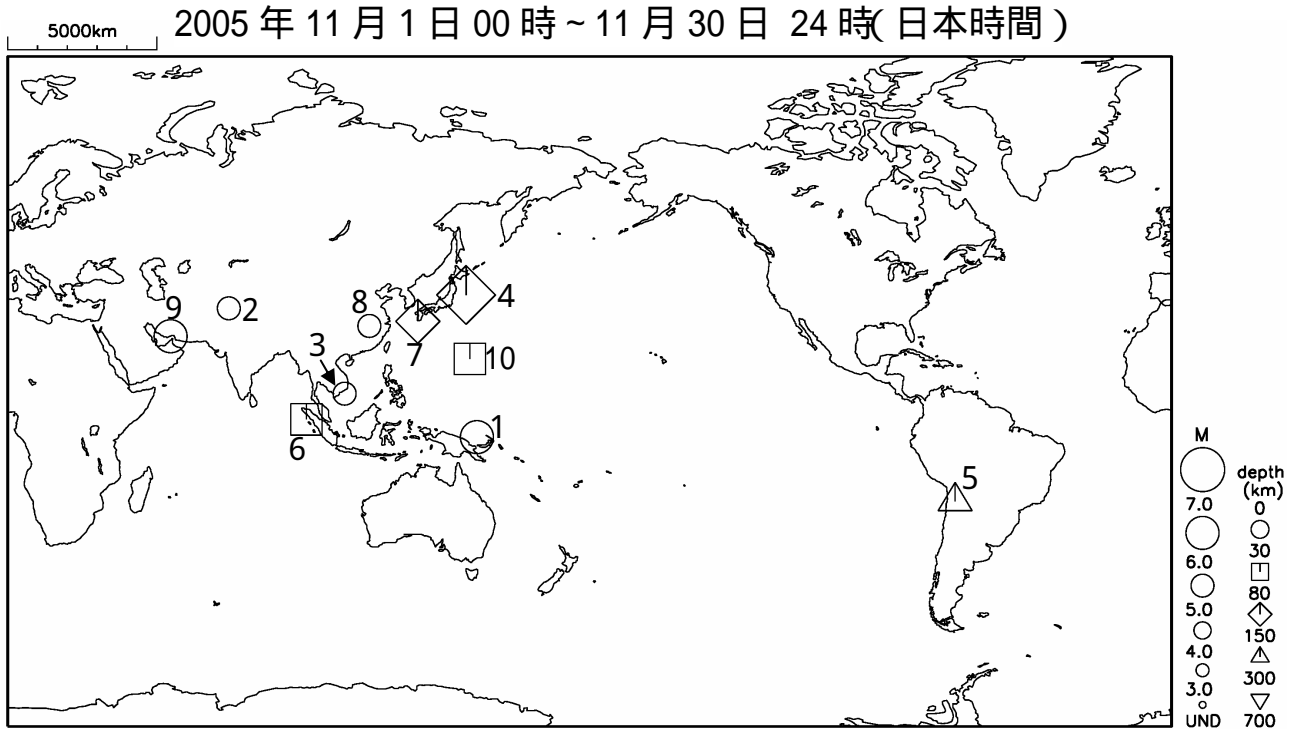


図1 2005年11月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表1の番号に対応する。

** : マグニチュードはmb(実体波マグニチュード)、Ms(表面波マグニチュード)のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2005年11月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	
1	11月05日19時48分	S 3°	10.2°E	148° 07.6'	25	5.8	6.1	6.3	ビスマルク海	
2	11月06日11時11分	N34°	28.9°E	73° 22.3'	10*	5.2	4.5		パキスタン	負傷者7名
3	11月08日16時54分	N 9°	59.2°E	108° 16.9'	10*	5.2	4.9		南シナ海	死者1名
4	11月15日06時38分	N38°	01.8°E	144° 53.3'	83	6.6	(7.1)	6.9	三陸沖	NWPTA発表、p40～43参照
5	11月18日04時26分	S22°	15.7°W	67° 47.0'	163	6.1		6.9	チリ-ボリビア国境付近	小被害
6	11月19日23時10分	N 2°	11.2°E	96° 46.6'	30*	5.9	6.1	6.5	インドネシア,スマトラ島北部	TWI発表
7	11月22日00時36分	N30°	56.8°E	130° 20.2'	146	5.8	(6.0)	6.2	種子島近海	p14参照
8	11月26日09時49分	N29°	41.2°E	115° 42.6'	10*	5.4	4.9	5.2	中国南東部	死者16名以上、負傷者8,000名以上、 住家被害150,000棟以上など
9	11月27日19時22分	N26°	47.0°E	55° 50.8'	10*	6.0	5.8	5.9	イラン南部	死者13名、負傷者約100名、建物被害など
10	11月29日01時41分	N20°	18.1°E	146° 00.4'	42	6.1	5.9	5.9	マリアナ諸島付近	

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2005年12月4日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・震源の深さに「*」が付いているのは、USGSが推定した深さである。
- ・NWPTA及びTWIは、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報とインド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報である(地震・火山月報(防災編)2005年5月号参照)。

世界の主な火山活動

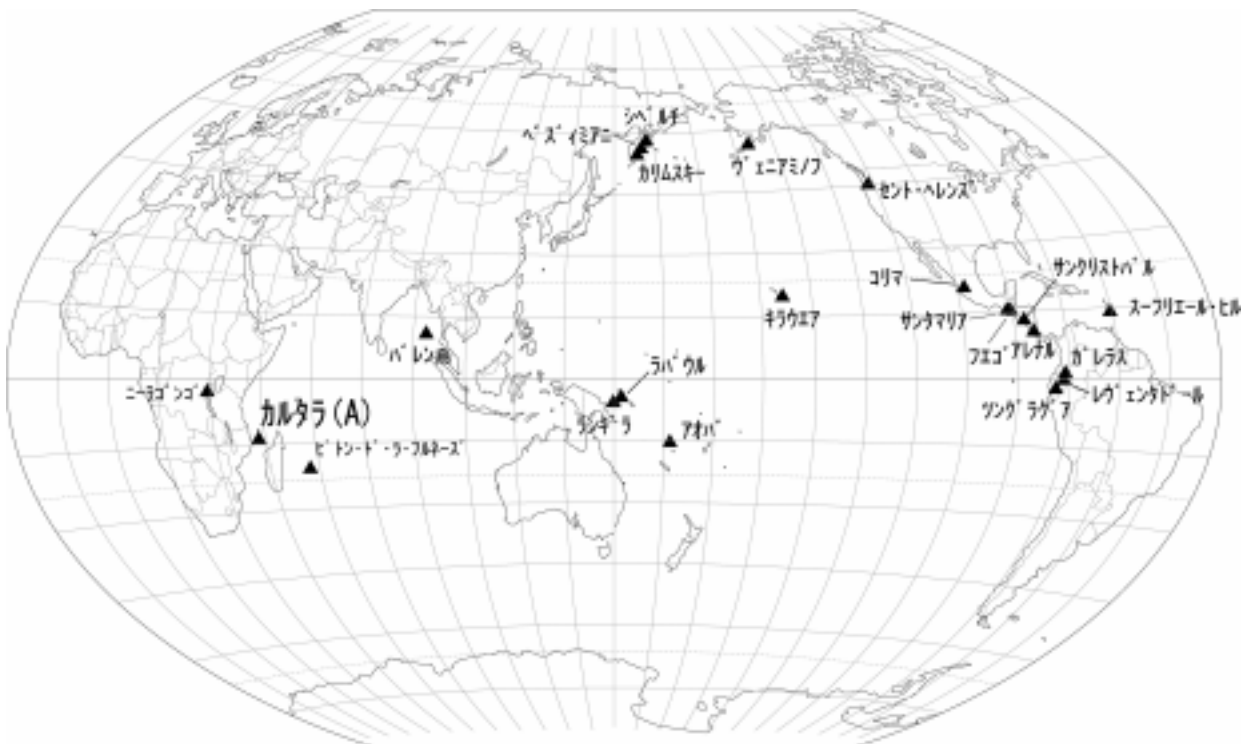
平成 17 年（2005 年）11 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。このうち、活動が活発であった主な火山は以下のとおりである。

カルタラ火山（コモロ諸島：インド洋）（図中 A）

カルタラ火山はコモロ諸島のグランドコモロ島の南部にあるハワイ型の楕状火山である。24 日夕方にマグマ水蒸気噴火があり、西側山腹及び島の南西岸に沿って、首都のモロニを含む幾つかの町で降灰があり、空港でも降灰があった。噴火活動はその後も続き、25 日には衛星からの観測で高さ約 12km まで上がる噴煙が確認された。カルタラ火山観測所によれば火口に溶岩湖が形成された。

国連人道問題調整室（OCHA）の報告によれば、島の中央部では約 2,000 人が一時避難をした。降灰はモロニ市の商店や学校を閉鎖させ、通りでは放水車による灰の除去が行われた。住民には灰を吸い込まないよう警告が与えられた。貯水槽の汚染により 75 村 11 万 8 千人の住民に影響が出るとの調査結果が出て、乾季の真っ最中であったため重大な関心事となった。国連の報告では、24 万 5 千人に火山灰の影響が出て、17 万 5 千人が水不足に直面すると推定された。降灰による被害は農作物及び家畜にも及んだ。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



平成 17 年 11 月に噴火の報告された主な火山（日本を除く）

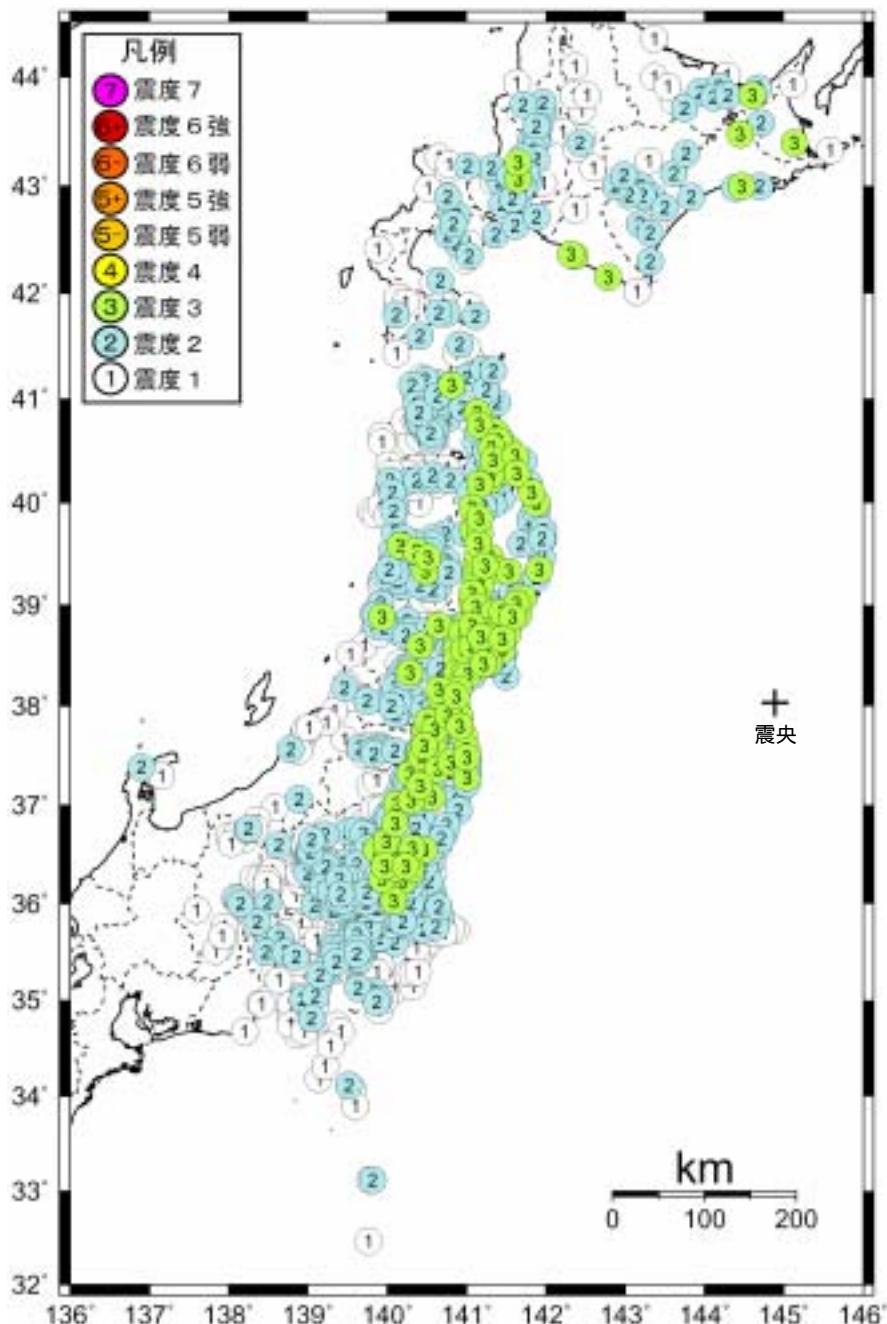
特集 1 . 11 月 15 日 06 時 38 分に発生した三陸沖の地震について

概要

平成 17 年 11 月 15 日 06 時 38 分、三陸沖で M7.1 の地震(深さは浅いと考えられる)が発生し、北海道地方から関東地方にかけての広い範囲で震度 3 を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度 2 ~ 1 を観測した。この地震による被害の報告はなかった(11 月 15 日現在 総務省消防庁による)。

気象庁は、06 時 46 分に北海道太平洋沿岸中部と東北地方太平洋沿岸(岩手県、宮城県、福島県)、07 時 42 分に青森県太平洋沿岸と茨城県に「津波注意」の津波注意報を発表し、08 時 07 分に北西太平洋津波情報を発表した。津波注意報は、08 時 38 分に解除した。この地震により、07 時 35 分に岩手県大船渡で高さ 42cm の津波を観測するなど、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。

地震活動は本震 余震型で推移しており、余震回数は順調に減少している。規模の大きな余震は少なく、これまでの最大余震は、25 日 09 時 28 分の M4.8 の地震である。本震の発震機構は、東西方向に張力軸を持つ正断層型で、太平洋プレート内で発生した地震と考えられる。



各観測点の震度分布図

（ 1 ）本震および余震の状況

平成 17 年 11 月 15 日 06 時 38 分に三陸沖で M7.1（最大震度 3）の地震が発生した。本震の発震機構は東西方向に張力軸を持つ正断層型で、日本海溝より東の太平洋プレート内で発生した地震と考えられる。地震活動は本震 余震型で推移しており、余震回数は順調に減少している。規模の大きな余震は少なく、これまでの最大余震は、25 日 09 時 28 分の M4.8 の地震である。余震域は本震の西側に南北方向に分布している。なお、この地震の 13 日前に南西約 50km で、M5.2 の地震（最大震度 1）が発生している。

今回の地震が発生した日本海溝より東の海域では、大規模な地震の発生は少なく、1923 年 8 月以降、M6.0 以上の地震は 20 年に 1 回程度の頻度であり、M7.0 以上の地震は今回の地震と 1933 年 3 月 3 日に昭和三陸地震津波を引き起こした M8.1 の地震のみである。今回の地震は、この 1933 年の地震の震源域の南で発生している。

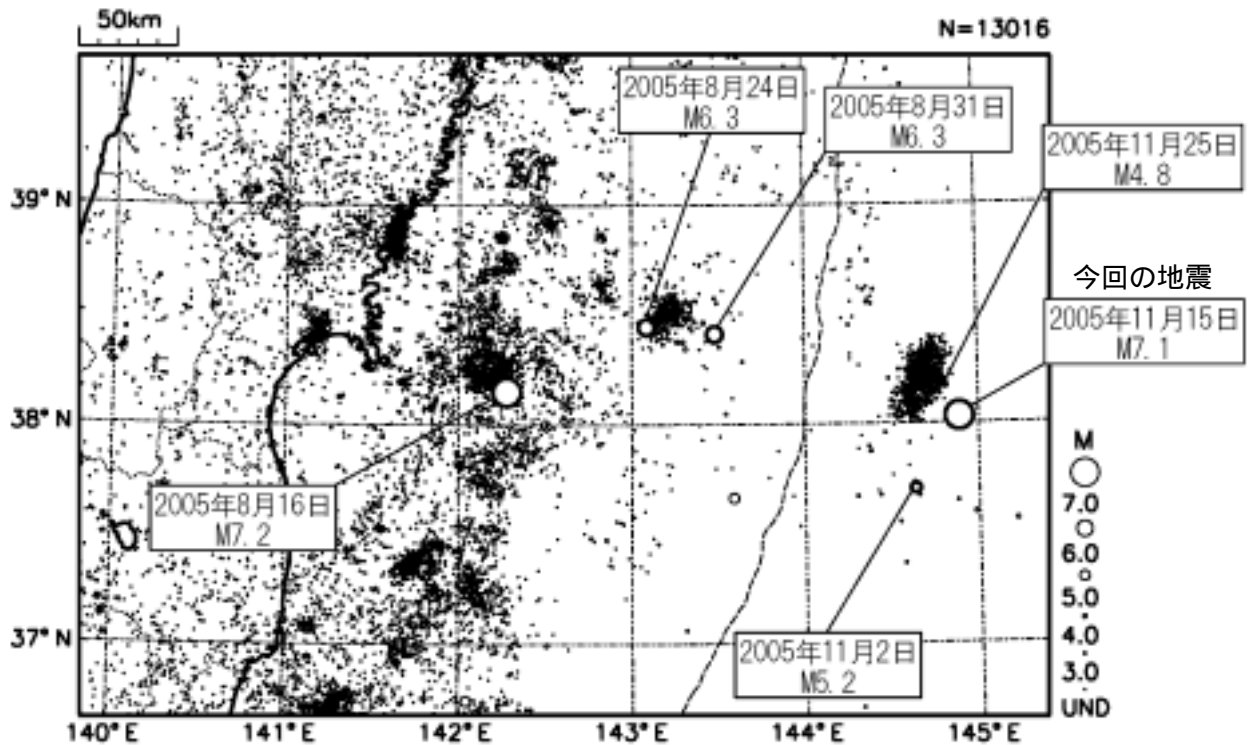


図 1 - 1 震央分布図
2005 年 1 月 1 日 ~ 11 月 30 日の期間で、M 全て、深さ 150km 以浅

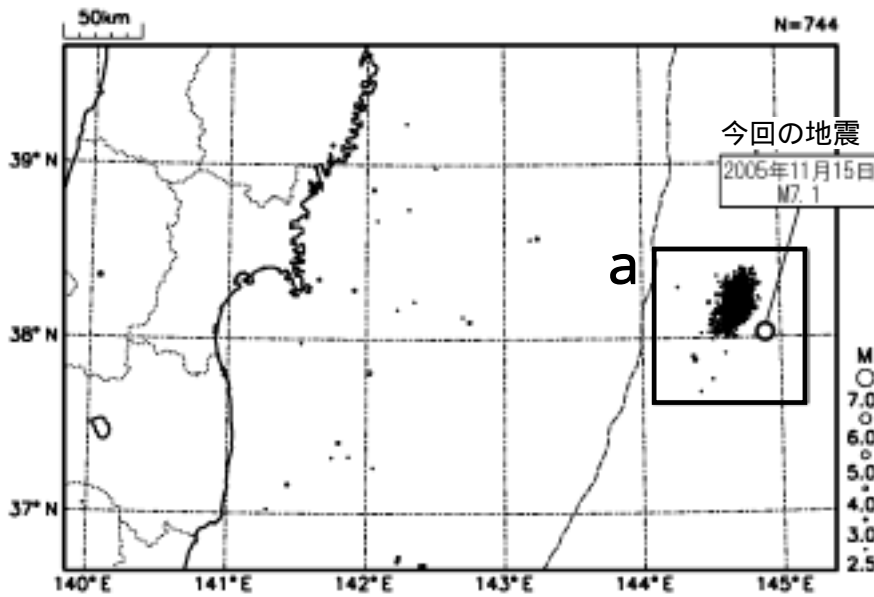


図 1 - 2 震央分布図

2005 年 11 月 15 日～2005 年 11 月 30 日の期間で、
M 2.5、深さ 100km 以浅の地震を表示してある。

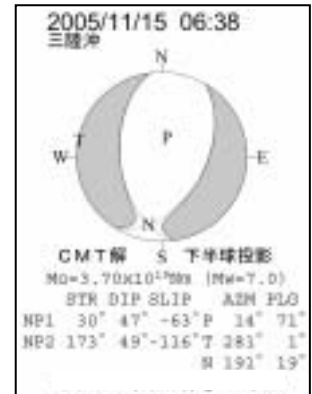


図 1 - 3 本震の発震機構
(CMT 解)

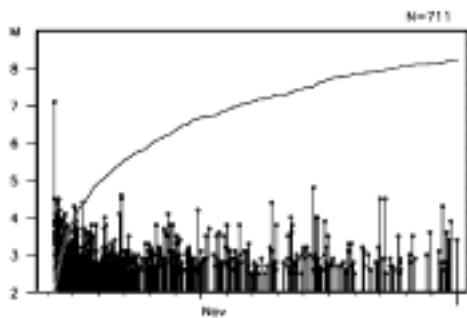


図 1 - 4 領域 a 内の M - T 図と
回数積算図

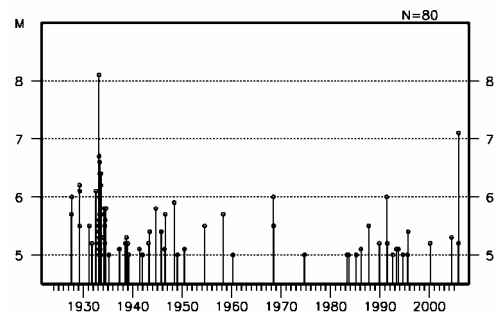


図 1 - 6 領域 b 内の M - T 図

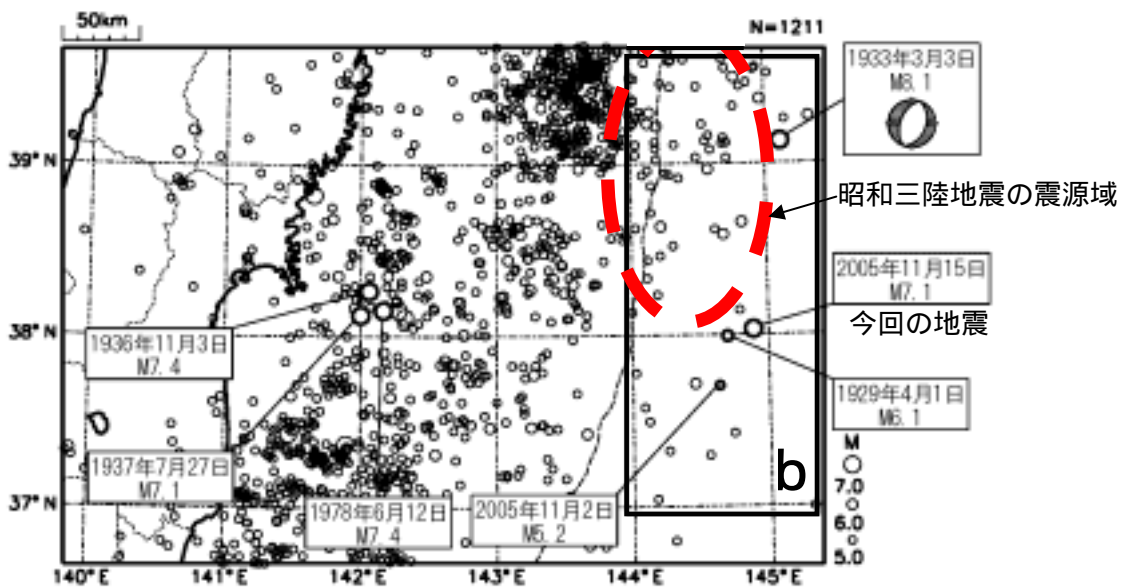


図 1 - 5 震央分布図

1923 年 8 月 1 日～2005 年 11 月 30 日の期間で、M 5.0、深さ 100km 以浅の地震を表示してある。1933 年に発生した昭和三陸地震（M8.1）は、発震機構解も示す。点線の楕円は地震調査委員会による昭和三陸地震の震源域を示す。

（ 2 ）津波の状況

今回の本震(M7.1)により、東北地方の太平洋沿岸で津波を観測した。検潮所で観測された津波の波形を図 2 - 1 に示し、観測値を表 2 - 1 に示す。最も高い津波が観測されたのは、岩手県大船渡の 42cm であった。

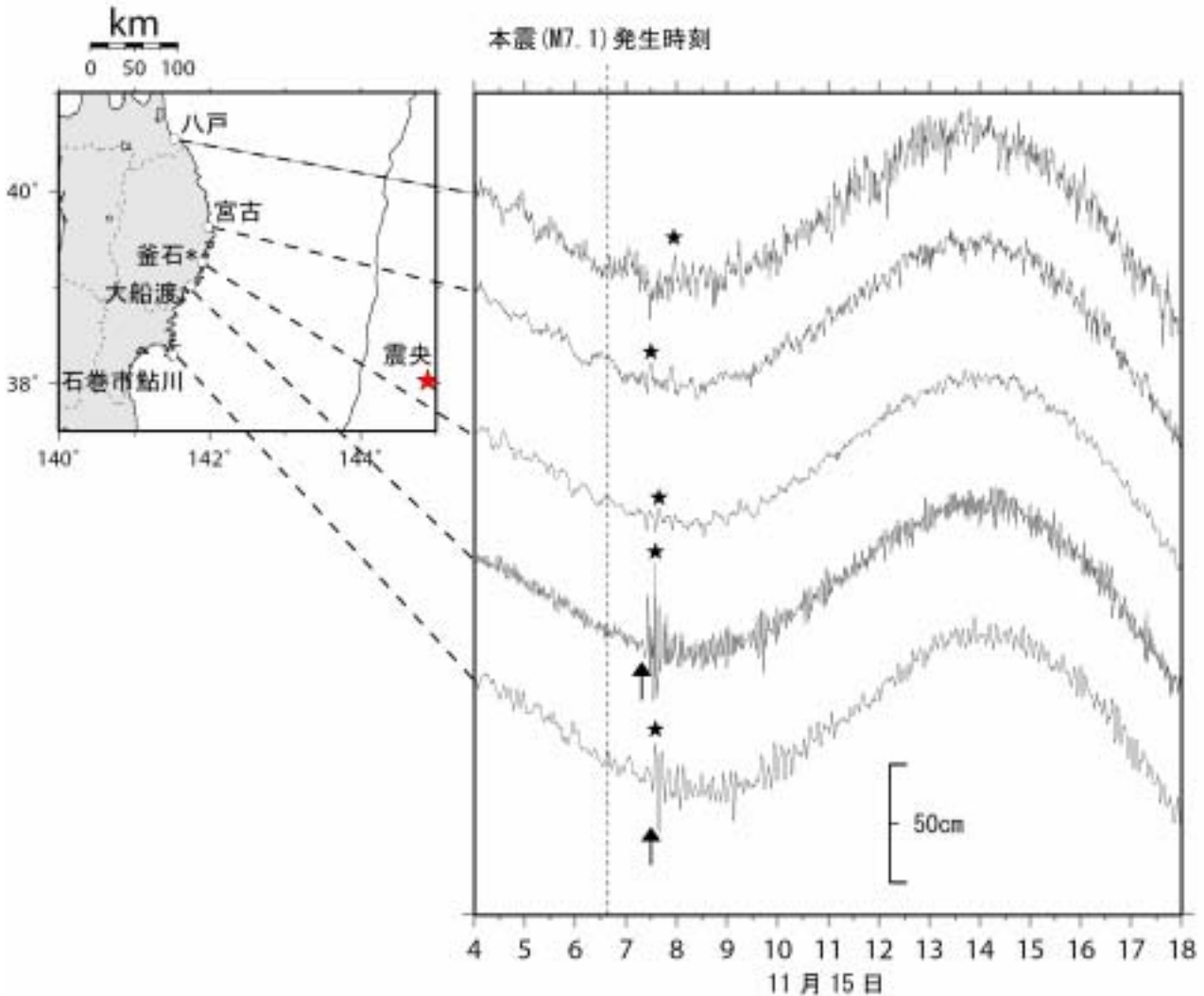


図 2 - 1 検潮所の位置（左図）と検潮所で観測した津波の波形（右図）

左図：印、印はそれぞれ検潮所、本震の位置を示す。

右図：点線、矢印、印は、それぞれ本震の発生時刻、第一波の到達時刻、最大の高さの発現時刻を示す。釜石観測点は海上保安庁所属であり、宮古観測点は音波式水位計である。

都道府県名	観測点名称	第一波			最大の高さ	
		到達時刻	走時（分）	高さ（cm）	発現時刻	高さ（cm）
青森県	八戸	-	-	-	7時57分	13
岩手県	宮古	-	-	-	7時30分	9
岩手県	釜石	-	-	-	7時39分	4
岩手県	大船渡	7時24分	45	-4	7時35分	42
宮城県	石巻市鮎川	7時30分	51	-7	7時35分	16

表 2 - 1 検潮所で観測した津波の観測値

今回の地震によって、検潮所で観測した津波の観測値を示している。走時は、地震発生時刻から第一波到達時刻までの時間を示す。第一波の高さにおいて、負の値は初動が引きであったことを示す。表中の値は暫定値であり、後日変更される場合がある。

付表

1. 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 03 52	茨城県沖 福島県 茨城県 栃木県	36°44.9' N	141°18.4' E	48km	M: 3.9 1 福島玉川村小高*=1.0 田村市都路町*=1.0 川内村上川内*=0.8 天栄村下松本*=0.5 1 日立市十王町友部*=1.0 高萩市本町*=0.7 美野里町堅倉*=0.6 友部町中央*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 1 上河内町中里*=0.5 栃木那珂川町馬頭*=0.5
2	1 06 51	岩手県沿岸北部 岩手県 青森県 宮城県	39°51.8' N	141°44.5' E	70km	M: 4.1 3 大野村大野*=2.5 2 岩手川井村川井*=2.0 遠野市松崎町*=2.0 大槌町新町*=1.8 普代村銅屋*=1.8 大迫町役場*=1.7 宮古市茂市*=1.6 野田村野田*=1.6 一関市室根町*=1.5 1 二戸市福岡=1.4 遠野市宮守町*=1.4 大迫町大迫=1.4 岩手山田町八幡町=1.3 大船渡市大船渡町=1.3 陸前高田市高田町*=1.2 一関市千蔵町*=1.2 江刺市大通り*=1.2 宮古市田老*=1.2 岩手東和町土沢*=1.2 葛巻町役場*=1.1 一戸町高善寺*=1.1 田野畑村田野畑=1.1 岩手胆沢町南都田*=1.1 釜石市只越町=1.0 軽米町軽米*=1.0 種市町大町=1.0 衣川村古戸*=1.0 久慈市川崎町=1.0 宮古市五月町*=1.0 宮古市鎌ヶ崎=0.9 前沢町七日町*=0.9 田野畑村役場*=0.9 石鳥谷町八幡*=0.8 岩泉町岩泉*=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 大船渡市猪川町=0.8 葛巻町葛巻=0.8 矢巾町南矢幅*=0.8 岩手山形村川井*=0.8 浄法寺町浄法寺*=0.7 平泉町平泉*=0.7 金ヶ崎町西根*=0.7 八幡平市野駄*=0.7 北上市柳原町=0.7 住田町世田米*=0.6 藤沢町藤沢*=0.6 水沢市大鐘町=0.6 盛岡市山王町=0.5 八幡平市大更=0.5 2 福地村苔米地*=1.5 階上町道仏*=1.5 1 八戸市南郷区*=1.3 名川町平*=1.1 五戸町古館=1.0 十和田市奥瀬*=0.5 八戸市島守=0.5 1 唐桑町馬場*=1.2 気仙沼市赤岩=1.1 栗原市栗駒=0.8 石巻市桃生町*=0.7 南三陸町歌津*=0.6
3	1 08 05	宮古島近海 沖縄県	24°17.9' N	125°14.9' E	39km	M: 4.1 1 宮古島市城辺福里=0.6
4	1 11 01	岩手県内陸南部 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	39°04.0' N	140°48.8' E	9km	M: 4.6 3 衣川村古戸*=3.0 2 一関市花泉町*=2.4 岩手胆沢町南都田*=2.2 平泉町平泉*=2.2 一関市山目*=2.1 一関市室根町*=2.1 前沢町七日町*=1.8 江刺市大通り*=1.7 水沢市大鐘町=1.6 一関市千蔵町*=1.6 金ヶ崎町西根*=1.6 藤沢町藤沢*=1.5 一関市舞川=1.5 1 陸前高田市高田町*=1.4 西和賀町川尻*=1.3 大槌町新町*=1.2 遠野市宮守町*=1.2 岩手東和町土沢*=1.1 一関市川崎町*=1.1 北上市柳原町=1.0 大船渡市大船渡町=1.0 遠野市松崎町*=0.9 西和賀町沢内太田*=0.7 岩手川井村川井*=0.7 大船渡市猪川町=0.6 宮古市鎌ヶ崎=0.5 3 栗原市一迫*=3.3 栗原市栗駒=3.2 古川市三日町=3.1 栗原市金成*=3.0 栗原市鷺沢*=2.8 小牛田町北浦*=2.8 栗原市若柳*=2.7 栗原市築館*=2.7 宮城松山町千石*=2.6 栗原市高清水*=2.5 宮城田尻町沼部*=2.5 2 栗原市花山*=2.3 栗原市志波姫*=2.3 登米市中田町=2.2 名取市増田*=2.2 鹿島台平渡*=2.2 石巻市桃生町*=2.1 涌谷町新町=2.1 大衡村大衡*=2.0 登米市迫町*=2.0 仙台宮城野区若竹*=2.0 栗原市瀬峰*=2.0 登米市南方町*=1.9 宮城南郷町木間塚*=1.9 仙台若林区遠見塚*=1.9 仙台泉区将監*=1.9 岩出山町船場*=1.9 鳴子町鬼首*=1.8 大郷町粕川*=1.8 色麻町四電*=1.7 宮城加美町中新田*=1.7 塩竈市旭町*=1.7 東松島市矢本*=1.7 利府町利府*=1.6 登米市米山町*=1.6 岩沼市桜*=1.6 気仙沼市赤岩=1.5 蔵王町円田*=1.5 山元町浅生原*=1.5 東松島市小野*=1.5 南三陸町志津川=1.5 仙台青葉区大倉=1.5 石巻市門脇*=1.5 石巻市前谷地*=1.5 宮城加美町小野田*=1.5 1 富谷町富谷*=1.4 三本木町三本木*=1.4 登米市登米町*=1.4 登米市石越町*=1.4 南三陸町歌津*=1.4 登米市東和町*=1.3 宮城川崎町前川*=1.3 石巻市北上町*=1.3 仙台宮城野区五輪=1.2 大河原町新南*=1.2 仙台太白区山田*=1.0 宮城大和町吉岡*=1.0 宮城加美町宮崎*=1.0 唐桑町馬場*=1.0 柴田町船岡=0.9 石巻市泉町=0.9 石巻市鮎川浜*=0.9 石巻市相野谷*=0.9 亘理町下小路*=0.8 角田市角田*=0.7 仙台青葉区雨宮*=0.7 七ヶ浜町東宮浜*=0.6 石巻市大瓜=0.6 村田町村田*=0.6 宮城松島町松島=0.5 登米市津山町*=0.5 2 湯沢市皆瀬*=2.4 湯沢市沖鶴=2.1 湯沢市川連町*=2.1 湯沢市横堀*=2.1 東成瀬村田子内*=2.0 湯沢市佐竹町*=1.6 羽後町西馬音内*=1.6 1 横手市増田町増田*=1.4 横手市十字町*=1.3 横手市平鹿町浅舞*=1.2 横手市大雄*=1.2 横手市大森町*=1.1 由利本荘市矢島町矢島町*=1.1 横手市山内土淵*=1.1 由利本荘市鳥海町伏見*=1.1 横手市雄物川町今宿=1.1 横手市中央町*=1.0 大仙市高梨*=0.9 秋田美郷町土崎*=0.8 由利本荘市石脇=0.8 由利本荘市西目町沼田*=0.7 にかほ市平沢*=0.7 秋田美郷町六郷東根=0.7 大仙市刈和野*=0.6 男鹿市男鹿中=0.6 由利本荘市岩谷町*=0.6 秋田美郷町飯詰*=0.6 北秋田市阿仁銀山*=0.5 大仙市神宮寺*=0.5 にかほ市象潟町浜ノ田*=0.5 1 酒田市亀ヶ崎=1.0 上山市河崎*=1.0 戸沢村古口*=0.8 酒田市山田*=0.7 山形河北町谷地=0.6 1 新地町谷地小屋*=1.4 川俣町五百田*=0.9

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
5	1 12 47	紀伊水道 和歌山県	33° 49.4' N	135° 05.0' E	45km	M: 4.3
		4 日高川町土生*4.2 3 湯浅町湯浅*3.1 和歌山日高町高家*3.1 御坊市園=3.0 由良町里*3.0 和歌山広川町広*2.7 和歌山美浜町和田*2.7 みなべ町土井=2.7 日置川町日置*2.6 2 野上町下佐々*2.4 有田市箕島=2.3 みなべ町芝*2.2 田辺市中辺路町栗栖川*2.2 日高川町高津尾*2.1 みなべ町谷口*2.1 田辺市中屋敷町*2.1 上富田町朝来*2.1 海南市下津*2.0 和歌山金屋町金屋*2.0 有田市初島町*2.0 和歌山印南町印南*1.8 和歌山市一番丁*1.8 日高川町川原河*1.8 和歌山白浜町湯崎=1.7 紀の川市貴志川町神戸*1.7 和歌山市男野芝=1.7 海南市日方*1.6 田辺市龍神村西*1.6 すさみ町周参見*1.6 新宮市熊野川町日足*1.6 古座川町峯=1.5 古座川町高池*1.5 1 田辺市鮎川*1.4 新宮市新宮=1.4 那智勝浦町朝日*1.4 田辺市本宮町本宮*1.3 串本町串本*1.3 岩出町西野*1.3 吉備町下津野*1.3 紀の川市那賀支所*1.3 紀の川市桃山町元*1.3 紀の川市粉河=1.2 太地町役場*1.2 串本町潮岬=1.1 太地町太地暖海公園*1.1 かつらぎ町丁ノ町*1.0 和歌山清水町清水*1.0 紀の川市西大井*0.9 橋本市東家*0.9 紀の川市那賀総合センター*0.8 かつらぎ町花園梁瀬*0.8 高野口町名倉*0.8 和歌山高野町高野山中学校=0.8 和歌山美里町神野市場*0.7 新宮市磐盾*0.6 串本町古座*0.5				
		大阪府				
		2 泉南市男里*1.7 泉佐野市りんくう往来*1.5 1 堺市山本町*1.4 阪南市尾崎町*1.3 岸和田市土生町*1.3 泉南市消防本部*1.3 大阪岬町深日*1.2 泉佐野市市場*1.2 大阪田尻町嘉祥寺*1.1 熊取町野田*1.0 泉大津市東雲町*0.9 堺市深井清水町=0.9 忠岡町忠岡東*0.9 堺市大浜南町*0.6 河内長野市清見台*0.6 岸和田市岸城町=0.6 岸和田市役所*0.6 富田林市高辺台*0.5 堺市役所*0.5 千早赤阪村水分*0.5 高槻市桃園町=0.5				
		奈良県				
		2 下北山村寺垣内*2.3 1 五條市大塔町簾*1.2 十津川村平谷*1.2 五條市二見*1.0 奈良市針町*0.9 高取町観音寺*0.8 奈良吉野町上市*0.8 大淀町桧垣本=0.8 十津川村小原*0.7 天川村沢谷*0.7 葛城市長尾*0.6 大宇陀町迫間*0.6 五條市本町*0.5 黒滝村寺戸*0.5				
		徳島県				
		2 阿南市山口町*2.1 小松島市横須町*2.0 徳島那賀川町苅屋*2.0 阿南市富岡町=1.8 由岐町西の地*1.8 那賀町延野*1.8 徳島市津田町*1.7 徳島市大和町=1.6 鳴門市鳴門町*1.6 石井町高川原*1.5 那賀町和食*1.5 吉野川市鴨島町=1.5 1 北島町中村*1.4 美馬市木屋平*1.4 つるぎ町真光宮下*1.4 松茂町広島*1.3 板野町大寺*1.3 羽ノ浦町中庄*1.3 那賀町上那賀*1.3 吉野川市山川町*1.2 美馬市六吹町*1.2 阿波市市場*1.2 徳島市新蔵町*1.2 日和佐町奥河内*1.0 徳島牟岐町中村*1.0 那賀町横石=1.0 上勝町旭*0.9 美馬市脇町=0.7				
		香川県				
		2 さぬき市寒川町*1.5 1 さぬき市長尾総合公園*1.4 さぬき市津田町*1.4 直島町役場*1.3 さぬき市長尾東*1.2 香川町川東上*1.1 東かがわ市三本松=1.0 香川内海町安田*1.0 坂出市室町*0.9 香川池田町池田*0.8 綾上町山田下*0.8 東かがわ市湊*0.7 さぬき市大川町*0.7 仲南町十郷生間*0.7 高瀬町下勝間*0.7 高松市伏石町=0.6 土庄町甲=0.6 香川内海町苗羽*0.5 観音寺市坂本町=0.5 観音寺市瀬戸町*0.5				
		三重県				
		1 鷯殿村役場*1.0 三重紀北町相賀*0.6 三重御浜町阿田和*0.6 熊野市有馬町*0.5 尾鷲市南浦*0.5				
		京都府				
		1 八幡市八幡*0.8 井手町井手*0.8 京田辺市田辺*0.7				
		兵庫県				
		1 明石市中崎=1.4 淡路市久留麻*1.4 南あわじ市福良=1.3 淡路市志筑*1.2 明石市相生*1.2 南あわじ市湊*1.1 淡路市郡家*1.0 神戸須磨区緑ヶ丘=1.0 神戸西区神出町=1.0 淡路市富島=1.0 神戸長田区神楽町=0.9 洲本市小路谷=0.8 神戸兵庫区鳥原町*0.8 南あわじ市広田*0.8 南あわじ市市*0.8 豊岡市中央町*0.7 五色町都志*0.7 多可町中区*0.6 淡路市岩屋*0.6 南あわじ市北阿万*0.6 神戸北区南五葉町=0.6 神戸兵庫区荒田町=0.5 加古川市加古川町=0.5 西脇市黒田庄町喜多*0.5 加西市北条町*0.5 丹波市柏原町*0.5 たつの市御津町*0.5				
		岡山県				
		1 真庭市下方*0.9 瀬戸内市長船町*0.9 岡山市瀬崎町*0.7 倉敷市下津井*0.7 玉野市宇野*0.7 金光町占見新田*0.6 矢掛町矢掛*0.5				
		広島県				
		1 尾道市向島町*0.5				
		高知県				
		1 土佐町土居*0.6 赤岡町役場*0.5				
6	1 13 57	紀伊水道 和歌山県	33° 49.6' N	135° 05.3' E	44km	M: 3.5
		2 日高川町土生*1.7 1 和歌山日高町高家*0.9 御坊市園=0.8 日置川町日置*0.6 由良町里*0.5				
7	1 16 23	種子島近海 鹿児島県	29° 59.6' N	130° 26.0' E	51km	M: 4.5
		1 鹿児島十島村中之島=1.4				
8	2 01 09	福島県沖 宮城県	37° 42.2' N	144° 38.0' E	61km	M: 5.2
		1 石巻市桃生町*0.6				
9	2 03 44	岩手県沿岸北部 岩手県	39° 51.9' N	141° 44.8' E	70km	M: 3.1
		1 大野村大野*1.2				
10	2 07 17	茨城県南部 栃木県	36° 05.3' N	140° 00.6' E	66km	M: 3.7
		1 宇都宮市明保野町=1.2 佐野市高砂町*1.1 栃木二宮町石島*0.8 大平町富田*0.8 足利市名草上町=0.7 石橋町石橋*0.7 粟野町口栗野*0.7 上河内町中里*0.6 栃木市旭町=0.6 鹿沼市今宮町*0.5				
		群馬県				
		1 群馬板倉町板倉=0.7 邑楽町中野*0.6				
11	2 10 37	岩手県内陸南部	39° 24.1' N	141° 10.7' E	94km	M: 4.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>岩手県 2 一関市室根町 * = 2.0 陸前高田市高田町 * = 1.9 一関市千厩町 * = 1.6 1 遠野市松崎町 * = 1.4 住田町世田米 * = 1.3 玉山村洪民 * = 1.3 岩手川井村川井 * = 1.3 藤沢町藤沢 * = 1.3 遠野市宮守町 * = 1.2 大野村大野 * = 1.1 一関市花泉町 * = 1.1 大槌町新町 * = 1.1 一関市大東町 * = 1.0 野田村野田 * = 1.0 大迫町大迫 * = 1.0 衣川村古戸 * = 1.0 平泉町平泉 * = 1.0 盛岡市山王町 * = 0.9 紫波町日詰 * = 0.9 大船渡市猪川町 * = 0.9 大迫町役場 * = 0.9 八幡平市野駄 * = 0.9 二戸市福岡 * = 0.8 一関市舞川 * = 0.8 大船渡市盛町 * = 0.8 宮古市五月町 * = 0.8 岩手山田町八幡町 * = 0.8 一関市山目 * = 0.7 釜石市只越町 * = 0.7 石鳥谷町八幡 * = 0.7 岩手東和町土沢 * = 0.7 宮古市田老 * = 0.6 盛岡市馬場町 * = 0.5</p> <p>宮城県 2 石巻市桃生町 * = 1.6 気仙沼市赤岩 * = 1.6 栗原市金成 * = 1.5 栗原市志波姫 * = 1.5 南三陸町歌津 * = 1.5 1 唐桑町馬場 * = 1.3 宮城松山町千石 * = 1.2 涌谷町新町 * = 1.2 色麻町四竈 * = 1.1 宮城田尻町沼部 * = 1.0 栗原市若柳 * = 1.0 登米市中田町 * = 1.0 小牛田町北浦 * = 0.9 登米市東和町 * = 0.9 登米市南方町 * = 0.9 南三陸町志津川 * = 0.9 石巻市門脇 * = 0.8 古川市三日町 * = 0.8 栗原市一迫 * = 0.7 石巻市泉町 * = 0.7 石巻市前谷地 * = 0.6 鹿島台町平渡 * = 0.6 栗原市栗駒 * = 0.6 栗原市築館 * = 0.6 塩竈市旭町 * = 0.6 本吉町津谷 * = 0.5 大衡村大衡 * = 0.5 登米市米山町 * = 0.5</p> <p>青森県 1 名川町平 * = 0.7 東北町上北南 * = 0.6 五戸町古館 * = 0.5</p> <p>秋田県 1 由利本荘市岩城内道川 * = 1.0 由利本荘市岩谷町 * = 0.7 大仙市刈和野 * = 0.5 大仙市北長野 * = 0.5</p>				
12	2 19 05	奄美大島近海 鹿児島県	28° 08.0' N	130° 13.1' E	26km	M: 4.0
		2 喜界町滝川 = 1.6				
13	2 20 33	浦河沖 北海道	41° 59.8' N	142° 30.2' E	63km	M: 3.7
		1 静内町ときわ = 0.7 恵庭市京町 * = 0.5				
14	3 05 06	福島県会津地方 福島県	37° 23.8' N	139° 44.8' E	4km	M: 3.5
		2 福島柳津町大成沢 = 2.1 会津美里町本郷庁舎 * = 1.7 1 会津美里町新鶴庁舎 * = 1.4 福島柳津町柳津 * = 1.3 会津美里町高田庁舎 * = 1.2 会津若松市北会津町 * = 0.9 下郷町塩生 * = 0.6 福島三島町宮下 * = 0.5				
15	3 21 06	福島県会津地方 福島県	37° 23.8' N	139° 44.7' E	4km	M: 2.2
		1 福島柳津町大成沢 = 0.6				
16	4 00 23	京都府南部 京都府	35° 07.4' N	135° 25.0' E	13km	M: 2.9
		1 京都美山町島 * = 0.7 園部町小桜町 * = 0.7 京都日吉町保野田 * = 0.5				
17	4 01 01	新潟県沖 新潟県	37° 26.2' N	138° 28.6' E	28km	M: 4.8
		<p>4 刈羽村割町新田 * = 3.7 3 柏崎西山町池浦 * = 3.4 和島村小島谷 * = 3.2 長岡市浦 * = 3.0 長岡市上岩井 * = 2.9 柏崎高柳町岡野町 * = 2.9 出雲崎町米田 * = 2.9 上越安塚区安塚 * = 2.8 柏崎市中央町 * = 2.8 出雲崎町川西 * = 2.7 燕市秋葉町 * = 2.7 佐渡市相川三丁目 * = 2.7 与板町与板 * = 2.6 魚沼市堀之内 * = 2.6 長岡市中之島 * = 2.6 小千谷市城内 * = 2.6 佐渡市河原田本町 * = 2.6 上越柿崎区柿崎 * = 2.5 上越大潟区土底浜 * = 2.5 長岡市小国町法坂 * = 2.5 分水町地藏堂 * = 2.5 上越大島区岡 * = 2.5</p> <p>2 上越市大手町 * = 2.4 三条市西裏館 * = 2.4 三条市荻堀 * = 2.4 新潟市巻 * = 2.4 新潟市中之口 * = 2.4 弥彦村矢作 * = 2.4 佐渡市羽茂本郷 * = 2.4 上越吉川区原之町 * = 2.3 佐渡市小木町 * = 2.3 新潟市月潟 * = 2.3 見附市昭和町 * = 2.3 上越市木田 * = 2.2 新潟吉田町日之出町 * = 2.2 魚沼市今泉 * = 2.1 栃尾市大町 * = 2.1 関川村下関 * = 2.1 十日町市水口沢 * = 2.0 田上町原ヶ崎新田 * = 2.0 五泉市太田 * = 2.0 佐渡市徳和 * = 2.0 十日町市松代 * = 2.0 長岡市幸町 * = 2.0 十日町市松之山 * = 1.9 新潟市西中 * = 1.9 新潟市三方 * = 1.9 上越市中ノ俣 * = 1.9 上越清里区荒牧 * = 1.9 上越名立区名立大町 * = 1.9 新潟市能登 * = 1.8 阿賀町津川 * = 1.8 佐渡市千種 * = 1.8 佐渡市新穂瓜生屋 * = 1.8 上越中郷区藤沢 * = 1.8 新潟市旗屋 * = 1.8 上越頸城区百間町 * = 1.8 寺泊町寺泊 * = 1.8 川口町川口 * = 1.8 魚沼市穴沢 * = 1.8 加茂市幸町 * = 1.8 佐渡市真野新町 * = 1.7 南魚沼市塩沢 * = 1.7 新潟市味方 * = 1.7 新潟市程島 * = 1.7 新潟山北町府屋 * = 1.7 上越浦川原区釜淵 * = 1.7 阿賀町白崎 * = 1.7 上越牧区柳島 * = 1.7 糸魚川市能生 * = 1.7 十日町市千歳町 * = 1.6 魚沼市米沢 * = 1.6 南魚沼市六日町 * = 1.5 新潟市一番堀通町 * = 1.5</p> <p>1 糸魚川市青海 * = 1.4 上越三和区井ノ口 * = 1.4 妙高市栄町 * = 1.4 南魚沼市浦佐 * = 1.4 新潟市幸西 * = 1.4 阿賀野市姥ヶ橋 * = 1.4 佐渡市相川金山 * = 1.4 佐渡市湊 * = 1.4 新発田市乙次 * = 1.3 魚沼市須原 * = 1.3 新潟市大野町 * = 1.3 阿賀野市岡山町 * = 1.2 妙高市関山 * = 1.2 阿賀町鹿瀬 * = 1.2 上越板倉区針 * = 1.2 佐渡市相川下戸村 * = 1.2 聖籠町諏訪山 * = 1.2 阿賀野市山崎 * = 1.1 胎内市黒川 * = 1.1 新発田市中央町 * = 1.1 村松町大手通 * = 1.1 神林村今宿 * = 1.1 阿賀野市畑江 * = 1.1 阿賀町豊川 * = 1.0 妙高市関川 * = 1.0 新潟市船戸山 * = 1.0 魚沼市小出島 * = 1.0 佐渡市畑野 * = 1.0 村上市塩町 * = 0.9 魚沼市大沢 * = 0.9 荒川町山口 * = 0.9 糸魚川市一の宮 * = 0.9 新発田市稲荷岡 * = 0.9 新潟朝日村岩沢 * = 0.8 阿賀野市保田 * = 0.8 津南町下船渡 * = 0.7 胎内市新和町 * = 0.6 村上市三之町 * = 0.5</p>				
		山形県				
		3 山形小国町小国小坂町 * = 2.5 2 山形小国町岩井沢 = 1.9 1 白鷹町荒砥 * = 1.4 山形川西町上小松 * = 1.1 鶴岡市温海川 = 1.1 上山市河崎 * = 1.1 山形大江町左沢 * = 0.6 長井市ままの上 * = 0.6 山形西川町海味 * = 0.6				
		福島県				
		2 西会津町野沢 = 2.2 福島昭和村下中津川 * = 1.5 1 高郷村西羽賀 * = 1.3 湯川村笠川 * = 1.1 塩川町岡の前 * = 1.1 田島町田島 = 0.9 只見町只見 * = 0.8 山都町蔵ノ後 * = 0.8 猪苗代町城南 = 0.7 福島金山町川口 * = 0.6 福島三島町宮下 * = 0.5				
		群馬県				
		2 桐生市黒保根町 * = 1.8 片品村東小川 = 1.6 沼田市利根町 * = 1.5 1 沼田市白沢町 * = 1.4 六合村小雨 * = 1.4 沼田市西倉内町 = 1.2 勢多郡東村花輪 * = 1.0 太田市浜町 * = 0.5				
		石川県				
		1 能登町宇出津 = 2.4 輪島市鳳至町 = 2.1 珠洲市正院町 * = 1.9 穴水町大町 * = 1.9 1 七尾市本府中町 = 1.2 七尾市袖ヶ江町 * = 1.2 輪島市河井町 * = 1.0 羽咋市旭町 * = 0.9 珠洲市大谷町 * = 0.7 石川志賀町富来領家町 = 0.5 珠洲市三崎町 = 0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		長野県 2 飯綱町芋川 *≒1.9 飯山市飯山福寿町 *≒1.7 信濃町柏原東裏 *≒1.6 栄村北信 *≒1.6 青木村田沢青木 *≒1.5 1 長野市戸隠 *≒1.3 飯綱町牟礼 *≒1.1 中野市豊津 *≒1.0 山ノ内町消防署 *≒0.8 信州新町新町 *≒0.8 野沢温泉村豊郷 *≒0.7 長野市箱清水=0.6 千曲市杭瀬下 *≒0.6 諏訪市湖岸通り=0.6 木島平村住郷 *≒0.5 中条村中条 *≒0.5 千曲市上山田温泉 *≒0.5 富山県 1 富山市榆原 *≒1.1 入善町入膳 *≒1.1 立山町吉峰=0.8 氷見市加納 *≒0.8 魚津市釈迦堂=0.7 富山市新桜町 *≒0.7 黒部市新天 *≒0.6 上市町稗田 *≒0.6 宇奈月町宇奈月 *≒0.6 富山朝日町道下=0.6 高岡市広小路 *≒0.6				
18	4 06 00	新潟県中越地方 新潟県 1 十日町市松代 *≒0.8 十日町市千歳町 *≒0.5	37° 10.3' N	138° 42.7' E	13km	M: 2.5
19	5 03 59	岩手県沖 岩手県 1 大野村大野 *≒1.1	40° 22.7' N	141° 57.1' E	44km	M: 3.2
20	6 12 48	茨城県南部 茨城県 1 石岡市柿岡=0.8	36° 02.5' N	139° 55.7' E	44km	M: 3.1
21	6 18 51	茨城県沖 茨城県 1 常陸大宮市上小瀬 *≒1.0 水戸市金町=0.8 鉾田市汲上 *≒0.8	36° 21.6' N	141° 01.1' E	47km	M: 3.6
22	7 17 35	日向灘 宮崎県 鹿児島県 1 串間市都井 *≒1.3 宮崎市松橋 *≒0.9 日南市吾田東 *≒0.6 1 鹿屋市新米町=0.7	31° 15.8' N	131° 37.5' E	26km	M: 4.0
23	7 19 35	岩手県沖 青森県 2 五戸町古館=1.6 1 八戸市南郷区 *≒1.4 野辺地町野辺地 *≒1.4 東北町上北南 *≒1.4 名川町平 *≒1.3 階上町道仏 *≒1.3 七戸町森ノ上 *≒1.3 下田町中下田 *≒1.2 福地村苦米地 *≒1.2 七戸町七戸 *≒1.1 平内町小湊=1.1 むつ市金曲=1.1 六戸町犬落瀬 *≒1.1 外ヶ浜町蟹田 *≒1.0 百石町上明堂 *≒1.0 三沢市桜町 *≒1.0 青森市花園=0.9 むつ市脇野沢 *≒0.9 八戸市湊町=0.8 十和田市西十二番町 *≒0.8 五戸町倉石中市 *≒0.8 むつ市川内町 *≒0.8 東北町塔ノ沢山 *≒0.8 東通村砂子又 *≒0.7 六ヶ所村尾駁=0.7 横浜町寺下 *≒0.7 青森南部町沖田面 *≒0.5 大間町大間 *≒0.5 北海道 岩手県 1 室蘭市東町 *≒0.9 新冠町北星町 *≒0.7 静内町ときわ=0.7 浦河町潮見=0.5 上磯町中央 *≒0.5 1 大野村大野 *≒1.4 二戸市福岡=1.3 玉山村渋民 *≒1.3 普代村銅屋 *≒1.2 八幡平市野駄 *≒1.2 軽米町軽米 *≒1.1 浄法寺町浄法寺 *≒1.1 盛岡市山王町=1.0 宮古市五月町 *≒0.9 大槌町新町 *≒0.9 岩手町五日市 *≒0.8 陸前高田市高田町 *≒0.7 八幡平市吹田 *≒0.6 八幡平市大更=0.6 葛巻町葛巻=0.5 一関市室根町 *≒0.5 宮古市鎌ヶ崎=0.5 宮城県 1 石巻市桃生町 *≒0.8 涌谷町新町=0.8 栗原市金成 *≒0.8 登米市迫町 *≒0.8 気仙沼市赤岩=0.6 登米市登米町 *≒0.5 登米市米山町 *≒0.5	40° 05.9' N	142° 49.2' E	24km	M: 4.9
24	8 02 45	新潟県中越地方 新潟県 2 十日町市水口沢 *≒1.9 十日町市千歳町 *≒1.7 十日町市松代 *≒1.6 1 柏崎高柳町岡野町 *≒1.2 出雲崎町米田=1.1 長岡市小国町法坂 *≒1.0 小千谷市城内=0.8 上越安塚区安塚 *≒0.7	37° 10.4' N	138° 42.2' E	14km	M: 3.1
25	8 14 08	釧路沖 北海道 2 釧路市幸町=2.0 弟子屈町美里=1.7 釧路町別保 *≒1.5 1 厚岸町尾幌=1.3 別海町常盤=1.3 中標津町養老牛=1.0 釧路市音別町=0.9 足寄町上螺湾=0.9 本別町北2丁目=0.6 忠類村忠類 *≒0.6 広尾町並木通=0.5	42° 35.9' N	144° 24.3' E	62km	M: 4.4
26	8 14 27	静岡県西部 静岡県 1 掛川市西大淵 *≒0.9	34° 42.7' N	137° 59.1' E	0km	M: 1.7
27	8 19 19	群馬県南部 群馬県 1 群馬上野村川和 *≒0.9	36° 01.8' N	138° 41.3' E	5km	M: 2.6
28	9 10 20	和歌山県南部 和歌山県 1 日置川町日置 *≒1.4 日高川町土生 *≒1.3 御坊市園=0.6 すさみ町周参見 *≒0.5	33° 40.3' N	135° 28.2' E	38km	M: 3.6
29	9 12 53	詳細不明 東京都 1 小笠原村三日月山=0.6 小笠原村父島=0.5				
30	9 16 20	奄美大島近海 鹿児島県 2 瀬戸内町与路島 *≒2.2	28° 01.7' N	129° 02.3' E	10km	M: 4.0
31	11 16 40	京都府南部 滋賀県 2 高島市朽木柏 *≒2.2 1 高島市朽木市場 *≒1.2 守山市吉身 *≒1.1 滋賀県志賀町木戸=1.1 野洲市西河原 *≒0.8 湖南市石部中央 *≒0.7 高島市今津町日置前 *≒0.6 滋賀県志賀町木戸公民館 *≒0.5 福井県 1 名田庄村久坂 *≒1.2 福井若狭町市場 *≒0.7 京都府 1 京都右京区京北周山町 *≒1.4 京都左京区花背大布施町 *≒1.2 園部町小桜町 *≒1.2 京都美山町島 *≒0.7	35° 18.5' N	135° 46.5' E	6km	M: 3.4

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
32	12 05 04	津軽海峡 青森県 1 大間町大間 *0.7 風間浦村易国間 *0.6 佐井村佐井 *0.5	41° 33.4' N	141° 05.1' E	11km	M: 2.8
33	12 05 41	福岡県西方沖 佐賀県 2 基山町宮浦 *1.6 1 佐賀市三瀬 *1.2 東脊振村三津 *1.0 唐津市西城内 *0.7 佐賀市駅前中央 *0.6 福岡県 1 前原市前原西 *1.3 福岡東区東浜 *1.1 福岡志摩町初 *1.1 福津市手光 *1.1 福岡西区玄界島 *1.1 宗像市東郷 *1.0 春日市原町 *1.0 那珂川町西隈 *1.0 福岡城南区神松寺 *0.9 福岡中央区大濠 *0.9 福岡西区今宿 *0.9 宗像市大島 *0.8 大木町八町牟田 *0.8 大川市酒見 *0.7 福岡中央区舞鶴 *0.7 福岡新宮町緑ヶ浜 *0.7 福津市津屋崎 *0.7 碓井町上白井 *0.6 長崎県 1 久留米市津福本町 *0.6 福岡早良区板屋 *0.6 大井洗町富多 *0.6 柳川市本町 *0.5 宗像市江口 *0.5 1 平戸市岩の上町 *0.5	33° 44.2' N	130° 10.9' E	15km	M: 3.7
34	12 05 42	福岡県西方沖 福岡県 1 福岡西区玄界島 *1.1 福岡早良区百道浜 *1.1 前原市前原西 *1.0 那珂川町西隈 *0.6 福岡東区東浜 *0.5 福岡志摩町初 *0.5 福岡城南区神松寺 *0.5 佐賀県 1 基山町宮浦 *0.7	33° 44.1' N	130° 10.9' E	15km	M: 3.1
35	12 06 02	茨城県沖 福島県 3 福島玉川村小高 *2.8 2 白河市表郷 *2.1 福島東和町針道 *2.0 棚倉町棚倉 *1.9 平田村永田 *1.9 浅川町浅川 *1.9 古殿町松川 *1.9 白河市東 *1.9 安達町油井 *1.7 鏡石町鏡田 *1.7 福島白沢村糠沢 *1.7 田村市船引町 *1.7 田村市薄根町 *1.7 田村市常葉町 *1.7 天栄村下松本 *1.6 中島村滑津 *1.6 矢吹町一本木 *1.5 郡山市朝日 *1.5 矢祭町東箱 *1.5 田村市大越町 *1.5 田村市都路町 *1.5 二本松市金色 *1.5 小高町本町 *1.5 川俣町五百田 *1.5 1 須賀川市八幡町 *1.4 須賀川市岩瀬支所 *1.4 石川町下泉 *1.4 小野町小野新町 *1.4 いわき市小名浜 *1.4 浪江町幾世橋 *1.4 泉崎村泉崎 *1.3 楡葉町北田 *1.3 福島国見町藤田 *1.3 福島本宮町万世 *1.3 福島市五老内町 *1.2 いわき市平 *1.2 大玉村玉井 *1.1 白河市大信 *1.1 白河市郭内 *1.1 葛尾村落合 *1.1 三春町大町 *1.0 富岡町本岡 *1.0 川内村上川内 *1.0 飯野町飯野 *1.0 大玉村曲藤 *1.0 大熊町下野上 *0.9 白河市八幡小路 *0.9 相馬市中村 *0.9 福島鹿島町西町 *0.9 飯館村伊丹沢 *0.9 福島西郷村熊倉 *0.9 伊達町前川原 *0.9 川内村下川内 *0.9 塙町塙 *0.9 月館町月館 *0.8 新地町谷地小屋 *0.8 福島市松木町 *0.8 梁川町青葉町 *0.8 鮫川村赤坂中野 *0.7 広野町下北迫 *0.7 須賀川市長沼支所 *0.7 茨城県 3 日立市助川町 *3.2 美野里町堅倉 *2.9 城里町石塚 *2.9 那珂市瓜連 *2.8 常陸太田市高柿町 *2.8 茨城小川町小川 *2.6 茨城町小堤 *2.6 石岡市八郷 *2.6 大子町池田 *2.5 石岡市柿岡 *2.5 日立市十王町友部 *2.5 2 水戸市金町 *2.4 水戸市内原町 *2.4 高萩市本町 *2.4 城里町阿波山 *2.4 玉里村上玉里 *2.4 常陸大宮市中富町 *2.3 かすみがうら市上土田 *2.3 水戸市中央 *2.2 土浦市大岩田 *2.2 常陸大宮市上小瀬 *2.2 笠間市石井 *2.1 土浦市下高津 *2.1 つくば市谷田部 *2.1 ひたちなか市東石川 *2.1 常陸太田市金井町 *2.1 北茨城市磯原町 *2.1 那珂市福田 *2.0 常陸太田市町田町 *2.0 鉾田市鉾田 *2.0 常陸太田市大町 *2.0 常陸太田市町屋 *2.0 東海村白方 *1.9 坂東市山 *1.9 筑西市海老ヶ島 *1.9 鉾田市汲上 *1.9 岩間町下郷 *1.9 桜川市真壁 *1.8 桜川市羽田 *1.8 茨城境町旭町 *1.8 鉾田市道谷 *1.8 筑西市門井 *1.8 かすみがうら市大和田 *1.8 下妻市本城町 *1.8 桜川市岩瀬 *1.8 石岡市石岡 *1.7 茨城鹿嶋市鉢形 *1.7 常陸大宮市山方 *1.7 茨城新治村藤沢 *1.7 茨城八千代町菅谷 *1.7 友部町中央 *1.7 筑西市舟生 *1.6 筑西市下中山 *1.6 坂東市役所 *1.6 行方市山田 *1.5 つくば市小笠 *1.5 美浦村受領 *1.5 1 阿見町中央 *1.4 千代川村鬼怒 *1.4 五霞町小福田 *1.3 古河市仁連 *1.3 取手市井野 *1.3 常陸大宮市高部 *1.2 石下町新石下 *1.2 稲敷市江戸崎 *1.2 行方市甲 *1.2 水海道市諏訪町 *1.2 茨城伊奈町福田 *1.1 谷和原村加藤 *1.1 城里町徳蔵 *1.1 古河市下大野 *1.1 守谷市大柏 *1.1 坂東市岩井 *1.1 結城市結城 *1.1 牛久市中央 *1.1 取手市藤代 *1.1 稲敷市結佐 *1.1 行方市麻生 *1.1 大洗町磯浜町 *1.1 稲敷市柴崎 *0.9 潮来市辻 *0.9 稲敷市須賀津 *0.8 利根町布川 *0.8 龍ヶ崎市寺後 *0.7 神栖市溝口 *0.5 2 益子町益子 *2.3 市貝町市郷 *2.3 栃木二宮町石島 *2.0 大田原市湯津上 *1.8 高根沢町石末 *1.8 真岡市荒町 *1.7 栃木河内町白沢 *1.7 茂木町茂木 *1.7 上河内町中里 *1.6 宇都宮市明保野町 *1.6 芳賀町祖母井 *1.6 石橋町石橋 *1.6 南河内町田中 *1.6 那須烏山市中央 *1.5 那須烏山市大金 *1.5 栃木那珂川町馬頭 *1.5 鹿沼市今宮町 *1.5 1 日光市中宮祠 *1.4 栃木さくら市氏家 *1.4 栃木那珂川町小川 *1.4 足利市名草上町 *1.2 野木町丸林 *1.2 日光市中鉢石町 *1.2 足利市大正町 *1.1 那須町寺子 *1.1 栃木市旭町 *1.0 今市市本町 *1.0 大田原市本町 *1.0 足尾町松原 *1.0 塩谷町玉生 *1.0 那須塩原市あたご町 *1.0 岩舟町静 *0.9 栃木さくら市喜連川 *0.9 那須烏山市役所 *0.9 今市市瀬川 *0.9 那須塩原市共豊社 *0.9 粟野町口栗野 *0.9 栃木国分寺町小金井 *0.9 大田原市黒羽田町 *0.8 栗山村日蔭 *0.8 宇都宮市旭 *0.8 上三川町しらさぎ町 *0.7 佐野市高砂町 *0.6 西方町本城 *0.6 栃木藤原町藤原 *0.5 小山市中央町 *0.5 栃木藤岡町藤岡 *0.5 群馬県 2 桐生市新里町 *1.7 1 沼田市利根町 *1.4 沼田市白沢町 *1.3 片品村東小川 *0.9 前橋市粕川町 *0.9 桐生市織姫町 *0.9 邑楽町中野 *0.9 富士見村田島 *0.7 大間々町大間々 *0.7 群馬千代田町赤岩 *0.7 伊勢崎市今泉町 *0.7 伊勢崎市西久保町 *0.6 群馬板倉町板倉 *0.5 宮城県 1 岩沼市桜 *1.2 角田市角田 *1.0 丸森町鳥屋 *0.8 蔵王町円田 *0.7 石巻市桃生町 *0.6 亶理町下小路 *0.6 山元町浅生原 *0.6 宮城田尻町沼部 *0.5 宮城南郷町木間塚 *0.5 埼玉県 1 久喜市下早見 *1.4 春日部市金崎 *1.3 嵐山町杉山 *1.2 東松山市松葉町 *1.1 さいたま岩槻区本町 *1.0 吉見町下細谷 *0.8 埼玉美里町木部 *0.6 花園町小前田 *0.6	36° 29.0' N	140° 51.3' E	57km	M: 4.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		春日部市谷原新田 * = 0.6 吉川市吉川 * = 0.6 三芳町藤久保 * = 0.6 滑川町福田 * = 0.5 南河原村南河原 * = 0.5 熊谷市大里 * = 0.5 行田市本丸 * = 0.5 千葉県 1 佐原市佐原 = 1.3 野田市鶴奉 * = 1.3 成田市花崎町 = 1.3 印西市大森 * = 1.2 千葉山田町仁良 * = 1.1 佐原市役所 * = 0.9 柏市旭町 = 0.9 印旛村瀬戸 * = 0.9 旭市二 * = 0.7 千葉大栄町松子 * = 0.7 成田市役所 * = 0.6 佐倉市海隣寺町 * = 0.6 東京都 1 東京杉並区桃井 * = 1.0 東京千代田区大手町 = 0.8 東京中野区江古田 * = 0.7 東京江戸川区中央 = 0.7 東京新宿区百人町 * = 0.6 東京江東区枝川 * = 0.6 東京足立区神明南 * = 0.6 東京江戸川区船堀 * = 0.6 三鷹市野崎 * = 0.6 神奈川県 1 横浜中区山手町 = 0.6				
36	12 06 49	八丈島近海 東京都 1 八丈町三根 = 1.1	33° 29.5' N	140° 56.2' E	63km	M: 4.2
37	12 08 33	千葉県南部 神奈川県 1 秦野市首屋 = 0.5	35° 04.2' N	139° 54.9' E	94km	M: 3.3
38	12 09 51	釧路沖 北海道 1 幕別町本町 * = 1.0 弟子屈町美里 = 0.9 釧路町別保 * = 0.9 釧路市音別町 = 0.8 豊頃町茂岩本町 * = 0.7 釧路市幸町 = 0.7 帯広市東 4 条 = 0.6 更別村更別 * = 0.6	42° 14.9' N	144° 22.8' E	59km	M: 4.4
39	12 13 14	福島県沖 宮城県 1 石巻市桃生町 * = 0.7 岩沼市桜 * = 0.6 宮城川崎町前川 * = 0.5 福島県 1 福島玉川村小高 * = 1.1 田村市都路町 * = 1.1 川内村下川内 = 1.1 川内村上川内 * = 1.1 田村市大越町 * = 1.0 浪江町幾世橋 = 1.0 福島白沢村糠沢 * = 0.9 田村市滝根町 * = 0.9 田村市常葉町 * = 0.9 楡葉町北田 * = 0.8 福島東和町針道 * = 0.8 葛尾村落合 * = 0.8 田村市船引町 = 0.7 川俣町五百田 * = 0.7 富岡町本岡 * = 0.7 小野町小野新町 * = 0.6 安達町油井 * = 0.6 原町市三島町 = 0.5	37° 19.8' N	141° 49.7' E	41km	M: 4.4
40	13 09 25	岩手県沿岸北部 岩手県 3 宮古市茂市 * = 2.9 大迫町役場 * = 2.8 釜石市只越町 = 2.7 岩手川井村川井 * = 2.7 宮古市鎌ヶ崎 = 2.6 大野村大野 * = 2.5 2 遠野市宮守町 * = 2.3 大槌町新町 * = 2.2 大迫町大迫 = 2.2 岩手東和町土沢 * = 2.2 大船渡市大船渡町 = 2.1 宮古市五月町 * = 2.1 宮古市田老 * = 2.0 盛岡市山王町 = 1.9 一関市室根町 * = 1.9 盛岡市馬場町 * = 1.8 江刺市大通り * = 1.8 矢巾町南矢幅 * = 1.8 遠野市松崎町 * = 1.8 一関市千厩町 * = 1.7 玉山村洪民 * = 1.7 軽米町軽米 * = 1.6 岩手胆沢町南都田 * = 1.6 野田村野田 * = 1.5 岩手山田町八幡町 = 1.5 陸前高田市高田町 * = 1.5 田野畑村役場 * = 1.5 金ヶ崎町西根 * = 1.5 1 大船渡市猪川町 = 1.4 二戸市福岡 = 1.4 滝沢村鶴飼 * = 1.4 浄法寺町浄法寺 * = 1.4 紫波町日詰 * = 1.4 石鳥谷町八幡 * = 1.4 衣川村古戸 * = 1.4 普代村銅屋 * = 1.3 北上市柳原町 = 1.3 平泉町平泉 * = 1.2 八幡平市野駄 * = 1.2 一戸町高善寺 * = 1.2 一関市舞川 = 1.2 田野畑村田野畑 = 1.1 花巻市材木町 * = 1.1 住田町世田米 * = 1.0 前沢町七日町 * = 1.0 大船渡市盛町 * = 1.0 葛巻町葛巻 = 1.0 藤沢町藤沢 * = 1.0 一関市大東町 = 1.0 岩手町五日市 * = 1.0 八幡平市吹田 * = 0.9 八幡平市大更 = 0.9 久慈市川崎町 = 0.9 一関市花泉町 * = 0.8 水沢市大鐘町 = 0.8 雫石町千刈田 = 0.7 種市町大町 = 0.7 葛巻町役場 * = 0.7 一関市川崎町 * = 0.6 岩泉町岩泉 * = 0.6 青森県 2 階上町道仏 * = 1.8 八戸市南郷区 * = 1.7 名川町平 * = 1.5 1 福地村苔米地 * = 1.4 五戸町古館 = 1.3 八戸市湊町 = 1.1 七戸町森ノ上 * = 0.9 東北町上北南 * = 0.8 八戸市島守 = 0.8 三沢市桜町 * = 0.7 青森南部町沖田面 * = 0.7 野辺地町野辺地 * = 0.7 下田町中下田 * = 0.7 五戸町倉石中市 * = 0.6 田子町田子 * = 0.6 東北町塔ノ沢山 * = 0.5 宮城県 2 唐桑町馬場 * = 1.5 1 南三陸町志津川 = 1.4 気仙沼市赤岩 = 1.3 南三陸町歌津 * = 1.3 石巻市桃生町 * = 1.1 涌谷町新町 = 1.1 栗原市栗駒 = 1.1 登米市中田町 = 1.1 登米市東和町 * = 1.1 登米市迫町 * = 0.9 栗原市一迫 * = 0.7 栗原市金成 * = 0.7 栗原市志波姫 * = 0.7 宮城田尻町沼部 * = 0.7 小牛田町北浦 * = 0.6 石巻市泉町 = 0.6 栗原市築館 * = 0.6 石巻市門脇 * = 0.6 石巻市北上町 * = 0.6 石巻市前谷地 * = 0.6 栗原市若柳 * = 0.5 鹿島台町平渡 * = 0.5 登米市登米町 * = 0.5 登米市米山町 * = 0.5 登米市南方町 * = 0.5 宮城松山町千石 * = 0.5 秋田県 1 大仙市高梨 * = 1.1 大仙市刈和野 * = 0.9 大仙市北長野 * = 0.9 秋田美郷町六郷東根 = 0.7 仙北市角館町 = 0.7 横手市大森町 * = 0.6 由利本荘市岩谷町 * = 0.5	39° 36.8' N	142° 00.8' E	56km	M: 4.3
41	14 06 16	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 * = 0.8 海南市日方 * = 0.8	34° 11.1' N	135° 10.1' E	6km	M: 2.2
42	15 00 56	浦河沖 北海道 1 静内町ときわ = 0.9	42° 02.0' N	142° 35.0' E	63km	M: 3.7
43	15 02 35	日高支庁東部 北海道 1 浦河町潮見 = 1.4 静内町ときわ = 1.2 新冠町北星町 * = 0.9 芽室町東 2 条 * = 0.7 忠類村忠類 * = 0.6 恵庭市京町 * = 0.5	42° 13.9' N	142° 55.1' E	54km	M: 4.0
44	15 06 38	三陸沖 北海道 3 釧路町別保 * = 3.0 新冠町北星町 * = 2.8 別海町常盤 = 2.8 浦河町潮見 = 2.8 新篠津村第 4 7 線 * = 2.7 清里町羽衣町 * = 2.7 南幌町栄町 * = 2.6 弟子屈町美里 = 2.5 静内町ときわ = 2.5 2 恵庭市京町 * = 2.4 厚真町京町 * = 2.4 空知長沼町中央 * = 2.3 豊頃町茂岩本町 * = 2.3 釧路市幸町 = 2.2 鹿追町東町 * = 2.2 江別市高砂町 = 2.2 中富良野町市街地 * = 2.1 室蘭市東町 * = 2.1 苫小牧市末広町 = 2.1	38° 01.8' N	144° 53.3' E	83km *	M: 7.1

*) 計算結果では 83km になるが、震源が沖合のため震源決定精度が確保できない。震央の位置が浅い地震しか発生しない場所であることや津波が観測されたこと等から、震源は浅いものと推定される。

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>北村赤川*2.1 栗沢町東本町*2.1 十勝清水町南4条=2.1 三笠市幸町*2.1 忠類村忠類*2.1 足寄町上螺湾=2.0 千歳市北栄=2.0 東藻琴村役場*2.0 栗山町松風*2.0 本別町北2丁目=1.9 函館市日ノ浜町*1.9 小樽市勝納町=1.9 岩見沢市5条=1.9 美唄市西5条=1.9 恵庭市漁平=1.9 石狩市花川=1.9 洞爺村洞爺町*1.8 芽室町東2条*1.8 上磯町中央*1.8 北竜町竜西=1.8 更別村更別*1.8 白老町大町=1.8 新十津川町中央*1.8 厚岸町尾幌=1.8 中標津町養老牛=1.8 美幌町東3条=1.8 虻田町栄町*1.8 帯広市東4条=1.8 斜里町本町=1.7 伊達市梅本=1.7 奈井江町奈井江*1.7 秩父別町役場*1.7 音更町元町*1.7 札幌白石区本郷通*1.7 女満別町西3条*1.7 幕別町本町*1.7 滝川市大町=1.7 俱知安町南1条=1.6 北竜町和*1.6 端野町二区*1.6 訓子府町東町*1.6 広尾町並木通=1.6 知内町重内*1.6 釧路市音別町=1.6 砂川市西6条*1.6 上ノ国町大留*1.5 渡島森町砂原*1.5 真狩村真狩*1.5 留寿都村留寿都*1.5 函館市美原=1.5 妹背牛町妹背牛*1.5 浦臼町ウラウスナイ*1.5</p> <p>1 札幌中央区北2条=1.4 雨竜町フシコウリウ*1.4 遠軽町丸瀬布金湧山=1.4 遠軽町生田原*1.4 上士幌町上士幌*1.4 根室市弥栄=1.4 羅臼町春日=1.3 七飯町桜町=1.3 富良野市若松町=1.2 留辺蘂町上町=1.2 芦別市旭町=1.2 厚沢部町新町*1.2 剣淵町市街地本町*1.2 歌志内市本町*1.1 上砂川町上砂川*1.1 渡島森町御幸町=1.1 夕張市若菜=1.1 赤平市泉町*1.1 南富良野町幾寅=1.0 平取町仁世宇=1.0 当麻町3条*1.0 余市町朝日町=1.0 せたな町北嶺山区徳島*0.9 渡島大野町本町*0.9 函館市尾札部町=0.9 上富良野町大町=0.9 えりも町本町=0.9 乙部町緑町*0.9 忠類村明和=0.9 室蘭市山手町=0.8 古平町浜町*0.8 網走市台町=0.7 鷹栖町南1条*0.7 留萌市大町=0.7 東神楽町南1条*0.6 檜山江差町姥神=0.6 仁木町西町*0.6 紋別市南が丘町=0.6 渡島松前町福山=0.6 岩内町清住=0.6 登別市鉾山=0.5</p> <p>3 階上町道仏*3.0 名川町平*2.9 五戸町古館=2.8 七戸町森ノ上*2.7 下田町中下田*2.7 八戸市南郷区*2.7 福地村苦米地*2.7 野辺地町野辺地*2.7 三沢市桜町*2.6 東北町上北南*2.5 むつ市脇野沢*2.5 八戸市湊町=2.5</p> <p>2 六戸町犬落瀬*2.3 平内町小湊=2.3 外ヶ浜町蟹田*2.3 百石町上明堂*2.3 五戸町倉石中市*2.2 東通村砂子又*2.2 七戸町七戸*2.2 つがる市稲垣町*2.1 横浜町寺下*2.1 青森南部町沖田面*2.0 十和田市西十二番町*2.0 十和田市奥瀬*2.0 三戸町在府小路*2.0 藤崎町水木*2.0 田子町田子*2.0 尾上町猿賀*1.9 むつ市金曲=1.9 五所川原市金木町*1.9 つがる市車力町*1.8 青森市花園=1.8 青森市浪岡*1.8 新郷村戸来*1.8 蓬田村蓬田*1.8 大間町大間*1.8 青森鶴田町鶴田*1.7 つがる市柏*1.7 東北町塔ノ沢山*1.7 六ヶ所村尾駮=1.7 中泊町小泊*1.7 黒石市市ノ町*1.7 むつ市川内町*1.7 田舎館村田舎館*1.7 今別町今別*1.6 板柳町板柳*1.6 つがる市木造*1.6 外ヶ浜町平館*1.5 八戸市島守=1.5</p> <p>1 青森平賀町柏木町*1.4 つがる市森田町*1.3 外ヶ浜町三厩*1.3 五所川原市相内*1.1 鯉ヶ沢町本町=1.1 青森岩木町賀田*1.1 碓ヶ関村碓ヶ関*1.1 深浦町岩崎*1.0 七戸町北天間箱=1.0 風間浦村易国間*1.0 佐井村佐井*1.0 相馬村五所*0.9 西目屋村田代*0.9 五所川原市太田=0.9 弘前市和田町=0.9 深浦町深浦=0.9 むつ市大畑町=0.6 大鰐町大鰐*0.5</p> <p>3 玉山村浜民*3.1 陸前高田市高田町*3.1 一関市屋根町*3.0 大野村大野*3.0 一関市千厩町*3.0 前沢町七日町*2.9 岩手胆沢町南都田*2.9 平泉町平泉*2.8 江刺市大通り*2.9 岩手東和町土沢*2.9 衣川村古戸*2.8 遠野市松崎町*2.8 大槌町新町*2.8 矢巾町南矢幅*2.8 金ヶ崎町西根*2.8 盛岡市山王町=2.8 石鳥谷町八幡*2.7 二戸市福岡=2.7 滝沢村鶴飼*2.7 浄法寺町浄法寺*2.7 八幡平市野駄*2.7 一関市山目*2.7 一関市花泉町*2.7 軽米町軽米*2.7 藤沢町藤沢*2.6 遠野市宮守町*2.6 大船渡市大船渡町=2.6 普代村銅屋*2.6 北上市柳原町=2.6 野田村野田*2.6 一戸町高善寺*2.5 花巻市材木町*2.5 大迫町大迫=2.5</p> <p>2 九戸村伊保内*2.4 大船渡市猪川町=2.4 岩手町五日市*2.4 水沢市大鐘町=2.4 住田町世田米*2.3 八幡平市吹田*2.3 一関市舞川=2.3 西和賀町川尻*2.3 盛岡市馬場町*2.2 宮古市五月町*2.2 紫波町日詰*2.2 釜石市只越町=2.2 大迫町役場*2.1 宮古市茂市*2.1 岩手川井村川井*2.1 葛巻町葛巻=2.0 宮古市田老*2.0 久慈市川崎町=2.0 西和賀町沢内太田*2.0 大船渡市盛町*1.9 雫石町千刈田=1.9 岩手山田町八幡町=1.9 一関市川崎町*1.9 種市町大町=1.9 一関市東山町*1.8 宮古市鎌ヶ崎=1.8 一関市大東町=1.8 八幡平市大更=1.7 葛巻町役場*1.6 岩泉町岩泉*1.6 田野畑村田野畑=1.6</p> <p>1 田野畑村役場*1.4 岩手山形村川井*1.4</p> <p>3 南三陸町志津川=3.3 栗原市金成*3.2 登米市迫町*3.2 東松島市矢本*3.2 石巻市桃生町*3.2 登米市米山町*3.1 古川市三日町=3.1 気仙沼市赤岩=3.1 岩沼市桜*3.1 宮城田尻町沼部*3.1 栗原市若柳*3.0 登米市中田町=3.0 石巻市門脇*3.0 涌谷町新町=3.0 名取市増田*2.9 宮城川崎町前川*2.9 丸森町鳥屋*2.9 栗原市志波姫*2.8 登米市南方町*2.8 南三陸町歌津*2.8 塩竈市旭町*2.8 宮城南郷町木間塚*2.8 栗原市築館*2.7 栗原市一迫*2.7 石巻市前谷地*2.7 仙台宮城野区苦竹*2.7 仙台泉区将監*2.7 角田市角田*2.7 蔵王町円田*2.7 大衡村大衡*2.7 鹿島台町平渡*2.7 利府町利府*2.7 小牛田町北浦*2.7 山元町浅生原*2.6 鳴子町鬼首*2.6 石巻市北上町*2.6 唐桑町馬場*2.6 栗原市栗駒=2.6 栗原市高清水*2.6 栗原市瀬峰*2.6 大河原町新南*2.6 宮城松山町千石*2.6 亘理町下小路*2.6 登米市登米町*2.5 宮城加美町中新田*2.5 仙台宮城野区五輪=2.5 石巻市相野谷*2.5 仙台若林区遠見塚*2.5</p> <p>2 宮城大和町吉岡*2.4 大郷町柏川*2.4 栗原市鷺沢*2.4 登米市東和町*2.4 東松島市小野*2.4 仙台青葉区大倉=2.4 村田町村田*2.4 色麻町四竈*2.3 栗原市花山*2.3 石巻市泉町=2.3 宮城加美町小野田*2.2 岩出山町船場*2.2 仙台青葉区雨宮*2.2 仙台青葉区落合*2.2 仙台太白区山田*2.1 白石市亘理町*2.1 七ヶ浜町東宮浜*2.1 富谷町富谷*2.1 登米市豊里町*2.0 七ヶ宿町関*2.0 柴田町船岡=2.0 宮城松島町松島=2.0 宮城加美町宮崎*2.0 丸森町上滝=1.9 三本木町三本木*1.9 石巻市大瓜=1.8 女川町女川浜*1.8 本吉町津谷*1.7 登米市石越町*1.7 石巻市鮎川浜*1.7 石巻市雄勝町*1.7</p> <p>1 登米市津山町*1.4 多賀城市中央*1.4</p> <p>3 横手市大雄*2.7 大仙市刈和野*2.7 大仙市高梨*2.7 秋田市雄和妙法*2.6 大仙市大曲花園町*2.6</p> <p>2 秋田井川町北川尻*2.4 秋田市河辺和田*2.2 大仙市北長野*2.1 秋田美郷町六郷東根=2.0 秋田美郷町土崎*2.0 大仙市協和境*2.0 由利本荘市前郷*1.9 由利本荘市西目町沼田*1.9</p>				
		青森県				
		岩手県				
		宮城県				
		秋田県				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		羽後町西馬音内 * =1.9 秋田山本町豊岡 * =1.8 秋田市山王=1.8 秋田市雄和女米木=1.8 大館市中城 * =1.8 鹿角市花輪 * =1.8 横手市中央町 * =1.8 横手市平鹿町浅舞 * =1.8 横手市大森町 * =1.8 湯沢市川連町 * =1.8 大仙市神宮寺 * =1.8 秋田市消防庁舎 * =1.7 由利本荘市矢島町矢島町 * =1.7 由利本荘市岩谷町 * =1.7 にかほ市平沢 * =1.7 大館市比内町扇田 * =1.7 横手市雄物川町今宿=1.7 湯沢市沖鶴=1.7 秋田美郷町飯詰 * =1.7 大仙市太田町太田 * =1.7 仙北市角館町=1.7 秋田美郷町六郷 * =1.6 能代市緑町=1.6 能代市上町 * =1.6 五城目町西磯ノ目=1.6 二ツ井町上台 * =1.5 東成瀬村田子内 * =1.5 由利本荘市東由利老方 * =1.5 由利本荘市鳥海町伏見 * =1.5 八郎瀧町大道 * =1.5 大仙市南外 * =1.5 北秋田市花園町=1.5 仙北市田沢湖生保内 * =1.5 仙北市西木町上荒井 * =1.5 横手市十文字町 * =1.5 横手市山内土淵 * =1.5 由利本荘市岩城内道川 * =1.5 1 湯上市天王 * =1.4 湯沢市皆瀬 * =1.3 男鹿市角間崎 * =1.3 湯上市昭和久保 * =1.3 にかほ市金浦 * =1.3 秋田小坂町小坂鉱山 * =1.3 横手市増田町増田 * =1.3 湯沢市佐竹町 * =1.3 湯沢市横堀 * =1.3 大瀧村中央 * =1.2 湯上市飯田川下虻川 * =1.2 由利本荘市尾崎 * =1.2 大館市早口 * =1.2 北秋田市新田目 * =1.2 琴丘町鹿渡 * =1.2 八森町中浜 * =1.2 藤里町藤琴 * =1.2 峰浜村水沢 * =1.2 にかほ市象潟町浜ノ田 * =1.1 大館市比内町味噌内=1.1 八竜町鶴川 * =1.1 北秋田市米内沢 * =1.1 北秋田市阿仁銀山 * =1.1 上小阿仁村小沢田 * =1.0 由利本荘市石脇=1.0 男鹿市船川 * =0.9 男鹿市男鹿中=0.8 3 尾花沢市若葉町 * =2.6 酒田市飛鳥 * =2.5 山形中山町長崎 * =2.5 2 村山市中央 * =2.3 山形河北町谷地=2.2 酒田市亀ヶ崎=2.1 最上町向町 * =2.1 大蔵村清水 * =2.1 山辺町緑ヶ丘 * =2.1 山形川西町上小松 * =2.1 山形三川町横山 * =2.0 遊佐町遊佐町=2.0 遊佐町舞鶴 * =2.0 庄内町狩川 * =2.0 舟形町舟形 * =2.0 天童市老野森 * =2.0 山形河北町役場 * =2.0 南陽市三間通 * =2.0 山形小国町小国小坂町 * =2.0 庄内町余目 * =1.9 新庄市東谷地田町=1.9 大石町緑町 * =1.9 上山市河崎 * =1.9 東根市中央 * =1.9 酒田市本町 * =1.9 酒田市山田 * =1.9 戸沢村古口 * =1.8 寒河江市中央 * =1.8 米沢市金池 * =1.8 山形小国町岩井沢=1.8 真室川町新町 * =1.7 白鷹町荒砥 * =1.6 山形朝日町宮宿 * =1.6 山形大江町左沢 * =1.6 新庄市沖の町 * =1.6 飯豊町椿 * =1.5 鮭川村佐渡 * =1.5 米沢市駅前=1.5 1 長井市ままの上 * =1.3 鶴岡市羽黒町 * =1.2 山形金山町金山 * =1.2 山形市緑町=1.2 山形市旅籠町 * =1.1 山形西川町海味 * =1.1 鶴岡市温海川=1.0 白鷹町黒鴨=1.0 山形金山町中田=0.8 鶴岡市馬場町=0.8 3 相馬市中村 * =3.2 安達町油井 * =2.9 浪江町幾世橋=2.8 福島市松木町=2.7 福島市五老内町 * =2.7 白河市表郷 * =2.7 桑折町東大隅 * =2.7 霊山町掛田 * =2.7 福島玉川村小高 * =2.7 新地町谷地小屋 * =2.7 須賀川市岩瀬支所 * =2.6 福島国見町藤田 * =2.6 川俣町五百田 * =2.6 福島白沢村糠沢 * =2.6 福島東和町針道 * =2.6 田村市大越町 * =2.6 田村市都路町 * =2.6 檜葉町北田 * =2.6 福島本宮町万世 * =2.5 古殿町松川 * =2.5 郡山市朝日=2.5 福島鹿島町西町 * =2.5 小高町本町 * =2.5 伊達町前川原 * =2.5 2 大玉村玉井 * =2.4 中島村滑津 * =2.4 福島双葉町新山 * =2.4 須賀川市八幡町 * =2.3 二本松市金色 * =2.3 梁川町青葉町 * =2.3 保原町舟橋 * =2.3 月館町月館 * =2.3 天栄村下松本 * =2.3 猪苗代町城南=2.3 大玉村曲藤=2.2 浅川町浅川 * =2.2 田村市滝根町 * =2.2 富岡町本岡 * =2.2 川内村上川内 * =2.2 棚倉町棚倉=2.1 田村市常葉町 * =2.1 大熊町下野上 * =2.1 飯館村伊丹沢 * =2.1 会津美里町新鶴庁舎 * =2.1 白河市東 * =2.1 平田村永田 * =2.0 原町市三島町=2.0 会津坂下町市中三番甲 * =2.0 須賀川市長沼支所 * =2.0 矢吹町一本木 * =2.0 石川町下泉 * =1.9 田村市船引町=1.9 原町市本町 * =1.9 白河市郭内=1.9 三春町大町 * =1.8 小野町小野新町 * =1.8 湯川村笈川 * =1.8 白河市八幡小路 * =1.8 泉崎村泉崎 * =1.7 矢祭町東嶺 * =1.7 いわき市小名浜=1.7 川内村下川内=1.7 葛尾村落合 * =1.7 白河市大信 * =1.7 いわき市平 * =1.6 広野町下北迫 * =1.6 飯野町飯野 * =1.6 福島西郷村熊倉 * =1.6 鏡石町鏡田 * =1.5 塩川町岡の前 * =1.5 西会津町野沢=1.5 磐梯町磐梯 * =1.5 1 会津若松市東栄町 * =1.4 高郷村西羽賀 * =1.4 福島柳津町柳津 * =1.4 塙町塙 * =1.2 会津若松市材木町=1.2 会津若松市北会津町 * =1.2 会津美里町高田庁舎 * =1.1 鮎川村赤坂中野 * =1.0 下郷町塩生 * =0.9 岩代町小浜 * =0.8 田島町田島=0.7 会津美里町本郷庁舎 * =0.6 3 笠間市石井 * =2.8 桜川市岩瀬 * =2.7 友部町中央 * =2.6 常陸大宮市野口 * =2.6 筑西市舟生=2.6 常陸太田市高柿町 * =2.5 石岡市柿岡=2.5 つくば市谷田部 * =2.5 筑西市門井 * =2.5 2 結城市結城 * =2.3 茨城八千代町菅谷 * =2.3 五霞町小福田 * =2.3 日立市十王町友部 * =2.2 岩間町下郷 * =2.2 古河市仁連 * =2.2 常陸太田市金井町 * =2.1 石岡市石岡 * =2.1 茨城鹿嶋市鉢形=2.1 桜川市真壁 * =2.1 水戸市金町=2.0 日立市助川町 * =2.0 古河市下大野 * =2.0 水海道市諏訪町 * =2.0 美浦村受領 * =2.0 坂東市役所 * =2.0 つくば市小笠 * =1.9 茨城伊奈町福田 * =1.9 坂東市岩井=1.9 かすみがうら市大和田 * =1.9 大子町池田 * =1.9 那珂市福田 * =1.9 水戸市中央 * =1.8 北茨城市磯原町 * =1.8 東海村白方 * =1.8 常陸大宮市上小瀬 * =1.8 土浦市大岩=1.8 石岡市八郷 * =1.8 玉里村上玉里 * =1.8 守谷市大柏 * =1.8 鉾田市造谷 * =1.8 土浦市下高津 * =1.7 牛久市中央 * =1.7 茨城河内町源清田 * =1.7 茨城新治村藤沢 * =1.7 石下町新石下 * =1.7 行方市山田 * =1.7 行方市甲 * =1.7 常陸太田市町屋町=1.7 高萩市本町 * =1.7 常陸大宮市中富町=1.7 那珂市瓜連 * =1.7 千代川村鬼怒 * =1.6 ひたちなか市東石川 * =1.6 茨城町小堤 * =1.6 稲敷市江戸崎 * =1.6 稲敷市柴崎 * =1.6 稲敷市結佐 * =1.6 かすみがうら市上土田 * =1.6 神栖市溝口 * =1.6 行方市麻生 * =1.6 常陸大宮市高部 * =1.6 鉾田市鉾田=1.6 城里町石塚 * =1.6 城里町阿波山 * =1.6 古河市長谷町 * =1.6 阿見町中央 * =1.6 龍ヶ崎市寺後 * =1.5 下妻市本城町 * =1.5 取手市井野 * =1.5 取手市藤代 * =1.5 水戸市内原町 * =1.5 潮来市辻 * =1.5 常陸太田市町田町 * =1.5 谷和原村加藤 * =1.5 茨城小川町小川 * =1.5 美野里町堅倉 * =1.5 茨城境町旭町 * =1.5 利根町布川=1.5 坂東市山 * =1.5 常陸大宮市山方 * =1.5 稲敷市須賀津 * =1.5 筑西市下中山 * =1.5 筑西市海老ヶ島 * =1.5 桜川市羽田 * =1.5 鉾田市汲上 * =1.5 1 常陸太田市大中町 * =1.4 神栖市波崎 * =1.1 城里町徳蔵 * =1.1 大洗町磯浜町 * =0.7 3 栃木二宮町石島 * =2.7 大田原市湯津上 * =2.6 那須町寺子 * =2.5 宇都宮市明保野町=2.5 益子町益子=2.5 高根沢町石末 * =2.5 2 栃木河内町白沢 * =2.1 佐野市葛生東 * =2.0 今市市本町 * =1.9 足利市名草上町=1.9 鹿沼市今宮町 * =1.9 芳賀町祖母井 * =1.9 石橋町石橋 * =1.9 那須烏山市大金 * =1.9 栃木那珂川町小川 * =1.9 大田原市本町 * =1.8 佐野市高砂町 * =1.8 真岡市荒町 * =1.8					
		山形県					
		福島県					
		茨城県					
		栃木県					

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>南河内町田中*1.8 粟野町口栗野*1.8 茂木町茂木*1.8 栃木国分寺町小金井*1.8 栃木藤岡町藤岡*1.8 栃木那珂川町馬頭*1.8 日光市中宮祠=1.7 日光市中鉢石町*1.7 栃木市旭町=1.7 岩舟町静*1.7 栃木さくら市喜連川*1.7 今市市瀬川=1.6 大田原市黒羽田町=1.6 那須塩原市あたご町*1.6 佐野市田沼町*1.6 上河内町中里*1.6 市貝町市境*1.6 壬生町通町*1.6 野木町丸林*1.6 矢板市本町*1.5 那須塩原市共墾社*1.5 足利市大正町*1.5 小山市中央町*1.5 大平町富田*1.5 那須烏山市中央=1.5</p> <p>1 栃木さくら市氏家*1.4 那須烏山市役所*1.4 栃木市入舟町*1.2 上三川町しらさぎ町*1.2 足尾町松原*1.1 那須塩原市暮沼=1.0 那須塩原市塩原*0.9 宇都宮市旭*0.8 塩谷町玉生*0.8 西方町本城*0.6 都賀町家中*0.5 栃木藤原町藤原*0.5 栗山村日蔭*0.5</p> <p>2 沼田市西倉内町=2.4 大泉町日の出*2.3 館林市城町*2.2 群馬千代田町赤岩*2.2 邑楽町中野*2.2 桐生市新里町*2.0 伊勢崎市西久保町*2.0 赤城村敷島*2.0 前橋市粕川町*1.9 北橋村真壁*1.9 群馬明和町新里*1.9 沼田市白沢町*1.8 沼田市利根町*1.8 前橋市鼻毛石町*1.8 太田市浜町*1.8 太田市粕川町*1.8 子持村吹屋*1.8 桐生市織姫町=1.7 伊勢崎市今泉町*1.7 富士見村田島*1.7 群馬板倉町板倉=1.7 前橋市堀越町*1.7 高崎市高松町*1.7 六合村小雨*1.6 伊勢崎市東町*1.6 伊勢崎市境*1.6 太田市新田金井町*1.6 吉岡町下野田*1.6 笠懸町鹿*1.6 榛東村山子田*1.5 太田市大原町*1.5</p> <p>1 群馬昭和村糸井*1.4 玉村町下新田*1.3 大間々町大間々*1.3 渋川市石原*1.2 安中市安中*1.2 箕郷町西明屋*1.2 群馬町足門*1.2 みなかみ町後閑*1.1 新町役場*1.1 群馬高山村中山*1.0 前橋市大手町*1.0 勢多郡東村花輪*1.0 甘楽町小幡*1.0 榛名町下室田*0.9 神流町神ヶ原*0.9 六合村日影=0.9 片品村東小川=0.9 群馬吾妻町原町=0.8 藤岡市中栗須*0.8 富岡市七日市=0.8 前橋市昭和町=0.7 倉沢村三ノ倉*0.7 鬼石町鬼石*0.7 群馬上野村川和*0.6</p> <p>2 熊谷市大里*2.3 行田市本丸*2.2 吉見町下細谷*2.2 鷲宮町鷲宮*2.2 加須市下三俣*2.1 東松山市松葉町*2.1 南河原村南河原*2.1 嵐山町杉山*2.0 埼玉美里町木部*2.0 江南町中央*2.0 埼玉川本町田中*2.0 騎西町騎西*2.0 宮代町笠原*2.0 杉戸町清地*2.0 羽生市東*1.9 鴻巣市中央*1.9 鴻巣市川里*1.9 花園町小前田*1.9 菖蒲町新堀*1.9 白岡町千駄野*1.9 北川辺町麦倉*1.8 栗橋町間鎌*1.8 草加市高砂*1.8 鶴ヶ島市三ツ木*1.8 毛呂山町岩井*1.8 埼玉川島町平沼*1.8 熊谷市妻沼*1.7 久喜市下早見=1.7 滑川町福田*1.7 都幾川村桃木*1.7 大利根町北下新井*1.7 春日部市谷原新田*1.7 戸田市上戸田*1.7 桶川市泉*1.7 坂戸市千代田*1.7 幸手市東*1.7 吉川市吉川*1.7 さいたま中央区下落合*1.7 和光市広沢*1.6 富士見市鶴島*1.6 三郷市幸房*1.6 蓮田市黒浜*1.6 松伏町松伏*1.6 秩父市上町=1.6 熊谷市桜町=1.5 鴻巣市吹上富士見*1.5 鳩山町大豆戸=1.5 児玉町八幡山=1.5 埼玉岡部町岡*1.5 川口市青木*1.5 春日部市金崎*1.5 蕨市中央*1.5 八潮市中央*1.5 さいたま岩槻区本町*1.5 秩父市熊木町*1.5</p> <p>1 上尾市本町*1.4 志木市中宗岡*1.4 朝霞市本町*1.3 東秩父村御堂*1.2 入間市豊岡*1.2 日高市南平沢*1.1 ふじみ野市福岡*1.0 長瀬町本野上*1.0 神泉村下阿久原*0.9 寄居町寄居*0.9 飯能市名栗*0.9 狭山市入間川*0.9 北本市本町*0.9 さいたま浦和区高砂=0.9 三芳町藤久保*0.8 深谷市仲町*0.8 上里町七本木*0.7 越生町越生*0.7 小鹿野町小鹿野*0.7 越谷市越ヶ谷*0.7 鳩ヶ谷市三ツ和*0.7 川越市旭町=0.6 所沢市並木*0.6 小鹿野町役場両神庁舎*0.6 神川町植竹*0.6 さいたま浦和区常盤*0.5 小鹿野町両神薄=0.5</p> <p>2 本笠村笠神*2.0 野田市鶴奉*1.9 印西市大森*1.9 館山市長須賀=1.9 旭市南堀之内*1.8 千葉山田町仁良*1.7 多古町多古=1.7 柏市旭町=1.7 浦安市猫実*1.7 白井市復*1.7 佐原市佐原=1.6 佐原市役所*1.6 小見川町羽根川*1.6 成田市役所*1.6 流山市平和台*1.6 鋸南町下佐久間*1.6 三芳村谷向*1.6 千葉中央区中央港=1.5 成田市花崎町=1.5 柏市大島田*1.5 印旛村瀬戸*1.5 館山市北条*1.5</p> <p>1 八日市場市八*1.4 旭市萩園*1.4 市川市八幡*1.4 鎌ヶ谷市初富*1.4 千葉栄町安食台*1.4 夷隅町国府台*1.4 千葉岬町長者*1.4 習志野市鷲沼*1.3 四街道市鹿渡*1.3 富津市下飯野*1.3 千葉白浜町白浜*1.3 丸山町岩糸*1.3 東金市東岩崎*1.3 木更津市役所*1.2 大多喜町大多喜*1.2 旭市高生*1.2 千葉大栄町松子*1.2 東庄町笹川*1.2 光町宮川*1.2 野栄町今泉*1.2 大網白里町大網*1.2 九十九里町片貝*1.2 成東町殿台*1.2 蓮沼村八*1.2 睦沢町下之郷*1.2 長生村本郷*1.2 白子町関*1.2 長南町長南*1.2 船橋市湊町*1.2 柏市柏*1.2 千葉神崎町神崎本宿*1.1 富浦町青木*1.1 松尾町松尾*1.1 横芝町横芝*1.1 芝山町小池*1.1 千葉一宮町一宮=1.1 勝浦市墨名=1.1 佐倉市海隣寺町*1.0 市原市国分寺台中央*1.0 君津市久保*1.0 長柄町大津倉=0.9 松戸市根本*0.9 我孫子市我孫子*0.8 東金市東新宿=0.7 八千代市大和田新田*0.7 旭市二*0.7 八街市八街*0.7 富里市七栄*0.7 木更津市潮見=0.6 銚子市川口町=0.6 鴨川市八色=0.5</p> <p>2 東京杉並区高井戸*1.9 東京千代田区大手町=1.8 東京杉並区桃井*1.8 東京荒川区東尾久*1.8 東京荒川区荒川*1.7 東京足立区神明南*1.7 町田市中町*1.7 東京中央区勝どき*1.6 東京墨田区東向島*1.6 東京江東区枝川*1.6 東京北区赤羽南*1.6 東京板橋区相生町*1.6 東京足立区伊興*1.6 東京江戸川区中央=1.6 東京江戸川区船堀*1.6 三鷹市野崎*1.6 東京千代田区麹町*1.5 東京文京区本郷*1.5 東京文京区大塚*1.5 東京江東区森下*1.5 東京世田谷区成城*1.5 武蔵野市緑町*1.5 武蔵野市吉祥寺東町*1.5 三宅村神着=1.5 八丈町三根=1.5</p> <p>1 東京港区南青山*1.4 東京台東区千束*1.4 東京江東区亀戸*1.4 東京品川区北品川*1.4 東京中野区江古田*1.4 東京足立区千住*1.4 東京中央区日本橋兜町*1.3 東京大田区本羽田*1.3 東京世田谷区中町*1.3 東京板橋区板橋*1.3 東京練馬区光が丘*1.3 東京練馬区東大泉*1.3 東京江戸川区鹿骨*1.3 国分寺市戸倉=1.3 東京中央区築地*1.2 東京新宿区百人町*1.2 東京墨田区吾妻橋*1.2 東京大田区多摩川*1.2 東京中野区中央*1.2 八王子市石川町*1.2 東村山市美住町*1.2 東京世田谷区世田谷*1.1 東京足立区中央本町*1.1 立川市錦町*1.1 利島村=1.1 武蔵村山市本町*1.0 多摩市関戸*1.0 青梅市日向和田*1.0 あきる野市伊奈*1.0 新島村式根島=1.0 東京港区白金*1.0 小平市小川町*1.0 東京世田谷区三軒茶屋*0.9 八王子市大横町=0.9 多摩市鶴牧*0.9 東京大田区大森東*0.9 清瀬市中清戸*0.8</p>				
		群馬県				
		埼玉県				
		千葉県				
		東京都				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>伊豆大島町元町=0.8 伊豆大島町差木地=0.8 御蔵島村=0.8 東京江東区東陽*=0.8 東京品川区広町*=0.8 立川市泉町*=0.8 東久留米市本町*=0.7 東京杉並区阿佐谷=0.7 八丈町大賀郷=0.7 東京台東区東上野*=0.7 昭島市田中町*=0.7 町田市役所*=0.7 東京品川区平塚*=0.7 東京大田区蒲田*=0.7 国分寺市本多*=0.6 東京目黒区中央町*=0.6 青ヶ島村=0.6 神津島村金長=0.5 三宅村坪田=0.5 青梅市東青梅=0.5</p> <p>2 横浜神奈川区神大寺*=2.0 横浜港北区日吉本町*=1.9 厚木市酒井*=1.9 横浜鶴見区下末吉*=1.8 横浜緑区白山町*=1.8 小田原市荻窪*=1.8 横浜西区浜松町*=1.7 横浜中区山手町=1.7 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.7 横浜緑区十日市場*=1.7 三浦市城山町*=1.7 神奈川二宮町中里*=1.7 厚木市長谷*=1.7 厚木市飯山*=1.7 中井町比奈窪*=1.7 横浜中区山田町*=1.6 横浜中区山下町*=1.6 横浜南区別所*=1.6 横浜瀬谷区三ツ境*=1.6 横浜都筑区茅ヶ崎*=1.6 厚木市中町*=1.6 神奈川愛川町角田*=1.6 横浜中区山吹町*=1.5 横浜瀬谷区中屋敷*=1.5 横浜青葉区榎が丘*=1.5 横浜青葉区市が尾町*=1.5 川崎川崎区宮前町*=1.5 川崎宮前区野川*=1.5 海老名市大谷*=1.5 座間市緑が丘*=1.5 相模原市田名*=1.5 相模原市相原*=1.5 神奈川清川村煤ヶ谷*=1.5</p> <p>1 横浜神奈川区白幡上町*=1.4 横浜都筑区池辺町*=1.4 川崎幸区戸手本町*=1.4 平塚市浅間町*=1.4 横浜磯子区洋光台*=1.3 横浜港南区丸山台東部*=1.3 横浜旭区今宿東町*=1.3 川崎中原区小杉町*=1.3 綾瀬市深谷*=1.3 神奈川寒川町宮山*=1.3 相模原市相模大野*=1.3 厚木市寿町*=1.3 横浜西区みなとみらい*=1.2 横浜旭区上白根町*=1.2 横浜栄区小菅が谷*=1.2 川崎川崎区中島*=1.2 相模原市中央=1.2 相模原市大島*=1.2 神奈川山北町山北*=1.2 横浜金沢区白帆*=1.1 横浜港北区太尾町*=1.1 横浜戸塚区戸塚町*=1.1 横浜旭区大池町*=1.1 横浜泉区岡津町*=1.1 横浜泉区和泉町*=1.1 川崎中原区小杉陣屋=1.1 厚木市七沢*=1.1 厚木市三田*=1.1 横浜磯子区磯子*=1.1 伊勢原市伊勢原*=1.0 南足柄市関本*=1.0 箱根町湯本*=1.0 横浜戸塚区平戸町*=1.0 大和市下鶴間*=1.0 神奈川大井町金子*=0.8 川崎多摩区登戸*=0.8 横須賀市光の丘=0.8 秦野市平沢*=0.8 横須賀市坂本町*=0.7 鎌倉市御成町*=0.7 葉山町堀内*=0.7 開成町延沢*=0.7 津久井町中野*=0.7 城山町久保沢*=0.6 逗子市桜山*=0.6 相模原市上溝*=0.6 秦野市曾屋=0.5 鎌倉市由比ヶ浜*=0.5 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.5 松田町松田惣領*=0.5 小田原市久野=0.5 真鶴町真鶴*=0.5</p> <p>2 神林村今宿*=1.9 南魚沼市六日町=1.7 和島村小島谷*=1.5</p> <p>1 新潟山北町府屋*=1.4 見附市昭和町*=1.3 新潟市味方*=1.3 新潟市能登*=1.2 新潟市三方*=1.2 阿賀野市岡山町*=1.2 新発田市中央町*=1.1 村上市三之町*=1.0 燕市秋葉町*=0.9 関川村下関*=0.9 阿賀町津川*=0.9 胎内市新和町=0.8</p> <p>石川県 2 輪島市鳳至町=1.7 1 能登町宇出津=1.0</p> <p>山梨県 2 忍野村忍草*=1.8 富士河口湖町長浜*=1.7 北杜市長坂町長坂上条*=1.7 南アルプス市寺部*=1.5 笛吹市役所*=1.5 市川三郷町岩間*=1.5</p> <p>1 山中湖村山中*=1.4 富士河口湖町船津=1.3 甲府市丸の内*=1.2 山梨昭和町押越*=1.2 田富町白井阿原*=1.2 北杜市明野町上手*=1.2 富士河口湖町勝山*=1.1 上野原市上野原=1.1 甲府市相生*=1.1 笛吹市八代町南*=1.1 北杜市高根町村山北割*=1.1 鳴沢村役場*=1.0 北杜市須玉町若神子*=1.0 甲州市役所*=1.0 大月市御太刀*=0.9 甲府市飯田=0.9 玉穂町成島*=0.9 甲斐市下今井*=0.9 笛吹市春日居町寺本*=0.9 笛吹市境川町藤袋*=0.9 甲州市塩山上於曾*=0.9 豊富村大鳥居*=0.8 甲州市塩山下於曾=0.8 甲州市勝沼町勝沼*=0.8 北杜市白州町白須*=0.7 北杜市健康ランド須玉*=0.6 都留市上谷*=0.6 身延町大磯小磯=0.5 富士吉田市上吉田*=0.5 上九一色村本栖*=0.5 丹波山村丹波*=0.5</p> <p>長野県 2 飯綱町芋川*=1.8 諏訪市湖岸通り=1.7 茅野市葛井公園*=1.7 長野南牧村海ノ口*=1.6 飯綱町牟礼*=1.5 諏訪市高島*=1.5</p> <p>1 中条村中条*=1.3 佐久市中込*=1.3 佐久市白田*=1.3 長野市戸隠*=1.2 軽井沢町追分=1.0 中野市豊津*=0.9 御代田町御代田*=0.9 長野市箱清水=0.8 佐久市甲*=0.8 小海町豊里*=0.8 軽井沢町長倉*=0.8 飯島町飯島=0.8 飯山市飯山福寿町*=0.7 飯田市上郷黒田*=0.7 下諏訪町役場*=0.6 原村役場*=0.6 宮田村役場*=0.6 木曾町開田高原西野*=0.6 長野市鬼無里*=0.6 栄村北信*=0.6 長野高森町下市田*=0.5 立科町芦田*=0.5 富士見町落合*=0.5 飯田市高羽町=0.5 中川村大草*=0.5</p> <p>静岡県 2 東伊豆町奈良本*=1.9 熱海市網代=1.6 伊豆の国市長岡*=1.5</p> <p>1 下田市東本郷*=1.3 河津町田中*=1.2 伊豆の国市四日町*=1.2 富士宮市弓沢町=1.1 函南町平井*=1.0 御殿場市役所*=1.0 松崎町江奈*=0.9 東伊豆町稲取*=0.8 南伊豆町下賀茂*=0.8 西伊豆町仁科*=0.8 西伊豆町宇久須*=0.8 沼津市戸田*=0.8 小山町藤曲*=0.8 静岡駿河区有明清水*=0.8 熱海市泉*=0.7 伊豆の国市田京*=0.7 静岡清水町堂庭*=0.7 伊東市大原=0.6 沼津市御幸町*=0.6 三島市大社町*=0.6 御殿場市萩原=0.6 長泉町中土狩*=0.6 静岡駿河区曲金=0.6 牧之原市相良*=0.6 下田市中*=0.5 松崎町宮内*=0.5 富士宮市猪之頭*=0.5 富士市永田町*=0.5 蒲原町新田*=0.5 静岡清水区旭町*=0.5</p>				
45	15 07 10	宮城県沖 宮城県	38° 16.8' N	141° 54.6' E	45km	M: 3.7
		1 石巻市北上町*=0.6 南三陸町歌津*=0.6				
46	16 06 17	茨城県沖 福島県	36° 18.5' N	141° 03.9' E	48km	M: 4.8
		2 白河市表郷*=1.9 福島玉川村小高*=1.7 平田村永田*=1.5 福島白沢村糠沢*=1.5 棚倉町棚倉=1.5 白河市東*=1.5 <p>1 須賀川市岩瀬支所*=1.4 田村市大越町*=1.4 泉崎村泉崎*=1.3 福島東和町針道*=1.3 天栄村下松本*=1.3 郡山市朝日=1.2 白河市郭内=1.2 浅川町浅川*=1.2 安達町油井*=1.1 石川町下泉*=1.1 田村市船引町=1.1 田村市滝根町*=1.1 川俣町五百田*=1.1 田村市都路町*=1.1 いわき市小名浜=1.1 川内村上川内*=1.1 福島西郷村熊倉*=1.1 須賀川市八幡町*=1.0 檜倉町北田*=1.0 白河市八幡小路*=1.0 浪江町幾世橋=1.0 小高町本町*=1.0 福島本宮町万世*=1.0 古殿町松川*=1.0 矢祭町東館*=0.9 須賀川市長沼支所*=0.9 大玉村曲藤=0.8 白河市大信*=0.8 田村市常葉町*=0.8 大玉村玉井*=0.7 飯館村伊丹沢*=0.7 富岡町本岡*=0.7 二本松市金色*=0.7</p>				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		茨城県 小野町小野新町 * = 0.7 葛尾村落合 * = 0.7 福島市松木町 = 0.6 川内村下川内 = 0.5 2 鉾田市汲上 * = 2.4 水戸市内原町 * = 2.3 茨城鹿嶋市鉢形 = 2.2 水戸市金町 = 2.1 玉里村上玉里 * = 2.0 常陸大宮市野口 * = 2.0 鉾田市鉾田 = 1.9 笠間市石井 * = 1.9 友部町中央 * = 1.8 行方市麻生 * = 1.8 水戸市中央 * = 1.8 鉾田市造谷 * = 1.8 茨城小川町小川 * = 1.8 茨城町小堤 * = 1.7 行方市山田 * = 1.7 日立市助川町 * = 1.7 石岡市八郷 * = 1.6 つくば市谷田部 * = 1.6 つくば市小笠 * = 1.6 常陸太田市金井町 * = 1.6 潮来市辻 * = 1.6 土浦市下高津 * = 1.6 茨城新治村藤沢 * = 1.6 坂東市山 * = 1.6 かすみがうら市上土田 * = 1.6 石岡市柿岡 = 1.6 東海村白方 * = 1.5 常陸太田市高柿町 * = 1.5 常陸大宮市上小瀬 * = 1.5 土浦市大岩田 = 1.5 石下町新石下 * = 1.5 高萩市本町 * = 1.5 1 日立市十王町友部 * = 1.4 大子町池田 * = 1.4 那珂市福田 * = 1.4 取手市井野 * = 1.4 茨城八千代町菅谷 * = 1.4 稲敷市江戸崎 * = 1.4 筑西市舟生 = 1.4 神栖市溝口 * = 1.4 桜川市岩瀬 * = 1.4 桜川市真壁 * = 1.4 桜川市羽田 * = 1.4 北茨城市磯原町 * = 1.3 美野里町堅倉 * = 1.3 稲敷市須賀津 * = 1.3 稲敷市結佐 * = 1.3 大洗町磯浜町 * = 1.3 筑西市門井 * = 1.3 かすみがうら市大和田 * = 1.3 行方市甲 * = 1.3 常陸大宮市山方 * = 1.3 那珂市瓜連 * = 1.3 城里町石塚 * = 1.3 下妻市本城町 * = 1.3 美浦村受領 * = 1.3 阿見町中央 * = 1.3 茨城伊奈町福田 * = 1.2 谷和原村加藤 * = 1.2 城里町阿波山 * = 1.2 千代川村鬼怒 * = 1.2 古河市仁連 * = 1.2 石岡市石岡 * = 1.2 水海道市諏訪町 * = 1.2 取手市藤代 * = 1.2 牛久市中央 * = 1.2 岩間町下郷 * = 1.2 常陸太田市大中町 * = 1.1 五霞町小福田 * = 1.1 稲敷市柴崎 * = 1.1 結城市結城 * = 1.1 ひたちなか市東石川 * = 1.1 筑西市海老ヶ島 * = 1.1 茨城河内町源清田 * = 1.0 常陸太田市町田町 * = 1.0 坂東市岩井 = 0.9 坂東市役所 * = 0.9 筑西市下山 * = 0.9 神栖市波崎 * = 0.8 龍ヶ崎寺後 * = 0.8 常陸太田市町屋町 = 0.8 守谷市大柏 * = 0.8 利根町布川 = 0.8 常陸大宮市中富町 = 0.8 常陸大宮市高部 * = 0.7				
		栃木県 2 市貝町市塙 * = 2.0 栃木二宮町石島 * = 1.8 1 大田原市湯津上 * = 1.4 益子町益子 = 1.4 那須烏山市中央 = 1.3 茂木町茂木 * = 1.2 芳賀町祖母井 * = 1.2 南河内町田中 * = 1.1 高根沢町石末 * = 1.1 日光市中宮祠 = 1.1 宇都宮市明保野町 = 1.1 上河内町中里 * = 1.0 那須町寺子 * = 1.0 真岡市荒町 * = 1.0 那須烏山市大金 * = 0.9 栃木那珂川町馬頭 * = 0.9 石橋町石橋 * = 0.9 栃木国分寺町小金井 * = 0.8 栃木那珂川町小川 * = 0.8 今市市本町 * = 0.7 那須烏山市役所 * = 0.6 日光市中鉢石町 * = 0.6				
		千葉県 2 成田市花崎町 = 2.2 佐原市佐原 = 2.1 佐原市役所 * = 1.9 千葉山田町仁良 * = 1.9 旭市南堀之内 * = 1.5 千葉大栄町松子 * = 1.5 佐倉市海隣寺町 * = 1.5 1 銚子市川口町 = 1.4 多古町多古 = 1.4 成田市役所 * = 1.4 旭市萩園 * = 1.3 千葉神崎町神崎本宿 * = 1.3 小見川町羽根川 * = 1.3 芝山町小池 * = 1.3 富里市七栄 * = 1.3 東金市東新宿 = 1.2 旭市二 * = 1.2 八千代市大和田新田 * = 1.2 印西市大森 * = 1.2 柏市旭町 = 1.1 八街市八街 * = 1.1 印旛村瀬戸 * = 1.1 本埜村笠神 * = 1.1 東金市東岩崎 * = 1.0 八日市場市八 * = 1.0 旭市高生 * = 1.0 栗源町岩部 * = 1.0 習志野市鷺沼 * = 1.0 柏市大島田 * = 0.9 東庄町笹川 * = 0.8 光町宮川 * = 0.8 蓮沼村八 * = 0.8 横芝町横芝 * = 0.8 四街道市鹿渡 * = 0.8 千葉栄町安食台 * = 0.8 鎌ヶ谷市初富 * = 0.7 野栄町今泉 * = 0.7 千葉中央区中央港 = 0.5				
		宮城県 1 岩沼市桜 * = 1.1 名取市増田 * = 0.6 角田市角田 * = 0.5				
		群馬県 1 桐生市新里町 * = 1.2 富士見村田島 * = 1.0 片品村東小川 = 0.9 沼田市利根町 * = 0.8 伊勢崎市西久保町 * = 0.7 邑楽町中野 * = 0.7				
		埼玉県 1 久喜市下早見 = 1.2 埼玉美里町木部 * = 1.1 春日部市金崎 * = 1.0 春日部市谷原新田 * = 0.9 熊谷市大里 * = 0.8 戸田市上戸田 * = 0.7 吉川市吉川 * = 0.7 南河原村南河原 * = 0.6 加須市下三保 * = 0.6 吉見町下細谷 * = 0.6 児玉町八幡山 = 0.6 熊谷市妻沼 * = 0.5				
		東京都 1 東京千代田区大手町 = 0.9 東京足立区神明南 * = 0.8 東京江戸川区中央 = 0.8 東京北区赤羽南 * = 0.7 東京江戸川区船堀 * = 0.7 東京文京区本郷 * = 0.6 東京江東区枝川 * = 0.6 東京荒川区東尾久 * = 0.6 東京足立区伊興 * = 0.6 東京中野区江古田 * = 0.5 東京中央区勝どき * = 0.5 東京江東区東陽 * = 0.5 東京江東区森下 * = 0.5				
47	16 13 12	浦河沖 北海道 1 浦河町潮見 = 0.6	41° 53.9' N	142° 57.3' E	44km	M: 3.7
48	16 18 35	福島県沖 岩手県 宮城県 福島県 1 陸前高田市高田町 * = 0.6 1 涌谷町新町 = 0.8 石巻市桃生町 * = 0.8 南三陸町志津川 = 0.5 南三陸町歌津 * = 0.5 岩沼市桜 * = 0.5 石巻市門脇 * = 0.5 1 檜葉町北田 * = 1.1 田村市都路町 * = 0.5 浪江町幾世橋 = 0.5	37° 48.5' N	142° 01.2' E	36km	M: 4.4
49	17 03 41	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町 = 0.9	28° 12.5' N	129° 31.7' E	32km	M: 3.5
50	17 09 26	奄美大島近海 鹿児島県 2 喜界町滝川 = 2.2	28° 16.5' N	129° 59.8' E	20km	M: 3.4
51	17 10 53	茨城県沖 茨城県 3 鉾田市汲上 * = 2.6 2 水戸市金町 = 1.7 水戸市内原町 * = 1.7 茨城鹿嶋市鉢形 = 1.7 行方市山田 * = 1.6 つくば市谷田部 * = 1.5 鉾田市鉾田 = 1.5 1 水戸市中央 * = 1.4 日立市助川町 * = 1.4 友部町中央 * = 1.4 常陸大宮市野口 * = 1.4 土浦市下高津 * = 1.4 石岡市柿岡 = 1.4 潮来市辻 * = 1.4 行方市麻生 * = 1.4 鉾田市造谷 * = 1.4 つくば市小笠 * = 1.3 玉里村上玉里 * = 1.3 常陸太田市金井町 * = 1.3 茨城町小堤 * = 1.3 茨城小川町小川 * = 1.3 美野里町堅倉 * = 1.2 茨城新治村藤沢 * = 1.2 坂東市山 * = 1.2 筑西市門井 * = 1.2 かすみがうら市上土田 * = 1.2 東海村白方 * = 1.2 大子町池田 * = 1.2 常陸太田市高柿町 * = 1.2 土浦市大岩田 = 1.2 高萩市本町 * = 1.2 美浦村受領 * = 1.1 茨城八千代町菅谷 * = 1.1 神栖市溝口 * = 1.1 那珂市福田 * = 1.1 行方市甲 * = 1.1 北茨城市磯原町 * = 1.1 笠間市石井 * = 1.1 石岡市八郷 * = 1.1 下妻市本城町 * = 1.1 取手市井野 * = 1.1 日立市十王町友部 * = 1.0 桜川市真壁 * = 1.0 桜川市羽田 * = 1.0	36° 18.1' N	141° 03.9' E	48km	M: 4.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>福敷市江戸崎*≒1.0 福敷市須賀津*≒1.0 筑西市舟生=1.0 阿見町中央*≒0.9 かすみがうら市大和田*≒0.9 常陸大宮市山方*≒0.9 石下町新石下*≒0.9 桜川市岩瀬*≒0.9 常陸大宮市上小瀬*≒0.9 茨城伊奈町福田*≒0.8 城里町阿波山*≒0.7 常陸太田市大町*≒0.7 岩間町下郷*≒0.6 常陸太田市町屋町=0.6 筑西市海老ヶ島*≒0.5 2 福島玉川村小高*≒1.8 白河市表郷*≒1.5 1 須賀川市岩瀬支所*≒1.3 須賀川市八幡町*≒1.2 郡山市朝日=1.2 いわき市小名浜=1.2 小高町本町*≒1.1 白河市東*≒1.1 福島国見町藤田*≒1.1 福島白沢村糠沢*≒1.1 福島東和町針道*≒1.1 泉崎村泉崎*≒1.1 棚倉町棚倉=1.1 川俣町五百田*≒1.0 浪江町幾世橋=1.0 天栄村下松本*≒1.0 田村市滝根町*≒1.0 田村市大越町*≒1.0 福島西郷村熊倉*≒0.9 平田村永田*≒0.9 檜葉町北田*≒0.9 浅川町浅川*≒0.9 安達町油井*≒0.9 大玉村曲藤=0.8 田村市都路町*≒0.8 白河市郭内=0.8 田村市船引町=0.8 川内村上川内*≒0.8 二本松市金色*≒0.7 田村市常葉町*≒0.7 白河市大信*≒0.6 福島市松木町=0.6 矢祭町東館*≒0.6 石川町下泉*≒0.6</p> <p>栃木県 2 栃木二宮町石島*≒1.6 1 市貝町市塙*≒1.4 益子町益子=1.0 大田原市湯津上*≒0.9 那須烏山市中央=0.8 宇都宮市明保野町=0.8 上河内町中里*≒0.8 茂木町茂木*≒0.8 栃木那珂川町馬頭*≒0.6 日光市中宮祠=0.5</p> <p>千葉県 2 佐原市佐原=1.7 成田市花崎町=1.7 佐原市役所*≒1.5 1 旭市南堀之内*≒1.3 千葉山田町仁良*≒1.3 銚子市川口町=1.2 旭市萩園*≒1.2 成田市役所*≒1.2 千葉大栄町松子*≒1.0 佐倉市海隣寺町*≒1.0 多古町多古=0.9 柏市旭町=0.8 八千代市大和田新田*≒0.8 印西市大森*≒0.8 印旛村瀬戸*≒0.8 芝山町小池*≒0.7 旭市二*≒0.7 千葉神崎町神崎本宿*≒0.7 栗源町岩部*≒0.6 東金市東新宿=0.6</p> <p>宮城県 1 岩沼市桜*≒1.1 石巻市桃生町*≒0.8 大河原町新南*≒0.7 角田市角田*≒0.7 名取市増田*≒0.6 蔵王町円田*≒0.5 色麻町四竈*≒0.5 山元町浅生原*≒0.5 古川市三日町=0.5</p> <p>埼玉県 1 埼玉美里町木部*≒0.9 久喜市下早見=0.8 春日部市谷原新田*≒0.7</p> <p>東京都 1 東京千代田区大手町=0.7 東京足立区神明南*≒0.6 東京江東区枝川*≒0.5 東京中野区江古田*≒0.5 東京北区赤羽南*≒0.5</p>				
52	18 12 28	能登半島沖 石川県 1 輪島市鳳至町=0.5	37° 22.9' N	136° 41.1' E	11km	M: 3.2
53	18 17 10	神奈川県東部 神奈川県 1 厚木市中町*≒1.2 横浜旭区今宿東町*≒0.9 横浜泉区和泉町*≒0.7 横浜瀬谷区三ツ境*≒0.6 横浜泉区岡津町*≒0.5	35° 23.3' N	139° 22.5' E	17km	M: 2.6
54	18 18 30	根室支庁南部 北海道 2 別海町常盤=1.7 1 厚岸町尾幌=0.6 中標津町養老牛=0.5	43° 14.9' N	145° 21.7' E	104km	M: 3.8
55	18 19 27	新潟県下越地方 新潟県 1 新発田市乙次*≒0.9 新発田市中央町*≒0.6 阿賀野市畑江=0.5	37° 53.5' N	139° 24.9' E	1km	M: 2.9
56	19 18 35	和歌山県北部 和歌山県 1 野上町下佐々*≒0.5	34° 05.4' N	135° 20.3' E	6km	M: 2.3
57	21 19 32	茨城県南部 茨城県 2 石岡市柿岡=1.5 1 桜川市岩瀬*≒1.0 筑西市舟生=0.8 古河市下大野*≒0.8 石岡市八郷*≒0.8 茨城小川町小川*≒0.6 友部町中央*≒0.6 筑西市海老ヶ島*≒0.5 坂東市山*≒0.5	36° 03.2' N	139° 56.5' E	45km	M: 3.3
		栃木県 1 宇都宮市明保野町=1.3 栃木市旭町=1.3 栃木二宮町石島*≒1.3 栃木国分寺町小金井*≒1.0 西方町本城*≒0.5				
		群馬県 1 邑楽町中野*≒0.5				
		埼玉県 1 久喜市下早見=0.5				
58	22 00 36	種子島近海 高知県 3 高知夜須町坪井*≒2.6 2 赤岡町役場*≒2.4 高知市丸ノ内*≒2.3 高知市本町=2.2 高知市役所*≒2.0 宿毛市桜町*≒2.0 高知安田町安田*≒2.0 室戸市室津*≒1.9 佐賀町佐賀*≒1.8 芸西村和食*≒1.8 奈半利町役場*≒1.7 土佐町土居*≒1.7 土佐市蓮池*≒1.6 物部村大板*≒1.6 宿毛市片島=1.6 安芸市西浜=1.5 四万十市八反原児童公園*≒1.5 1 安芸市矢ノ丸*≒1.4 高知田野町役場*≒1.4 土佐山田町役場*≒1.4 大方町入野=1.4 物部村神池=1.3 本山町本山*≒1.3 大豊町川口*≒1.2 吉川村吉原*≒1.2 大豊町高須*≒1.1 土佐清水市足摺岬=1.1 四万十市西土佐江川崎*≒1.1 北川村野友*≒1.0 馬路村馬路*≒1.0 土佐山田町岩積*≒1.0 大月町弘見*≒1.0 野市町西野*≒0.9 土佐清水市中浜*≒0.9 中土佐町久礼*≒0.9 四万十市中村大橋通*≒0.9 室戸市室戸岬町=0.9 東洋町生見*≒0.8 高知市鏡小浜*≒0.8 須崎市西糺町*≒0.8 高知香北町美良布*≒0.8 高知春野町西分*≒0.8 いの町脇ノ山*≒0.8 大正町田野々*≒0.7 十和村十川*≒0.7 三原村来栖野*≒0.7 香我美町下分*≒0.7 大川村小松*≒0.7 佐川町役場*≒0.7 土佐清水市天神町*≒0.6 土佐清水市有永=0.5 高知市土佐山*≒0.5 いの町上八川*≒0.5	30° 56.8' N	130° 20.2' E	146km	M: 6.0
		大分県 3 佐伯市鶴見*≒3.1 佐伯市蒲江=3.1 佐伯市米水津*≒2.9 佐伯市上浦*≒2.7 佐伯市中村南=2.7 2 佐伯市春日町*≒2.4 佐伯市役所*≒2.4 豊後大野市清川町*≒2.4 竹田市直入町*≒2.4 竹田市萩町*≒2.2 津久見市宮本町*≒2.2 臼杵市臼杵*≒2.1 佐伯市弥生*≒2.0 大分市長浜=2.0 豊後大野市大野町*≒1.7 由布市湯布院町川北*≒1.7 豊後大野市三重町=1.6 豊後大野市千歳町*≒1.6 国東町田深*≒1.6 豊後大野市緒方町*≒1.5 竹田市久住町*≒1.5 姫島村役場*≒1.5 佐伯市直川*≒1.5 津久見市立花町*≒1.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮崎県 1 国東町鶴川=1.4 別府市鶴見=1.2 竹田市竹田小学校*=1.1 臼杵市乙見=0.9 杵築市南杵築*=0.9 佐伯市宇目*=0.7 竹田市直入町長湯小学校*=0.6 豊後高田市御玉*=0.5 3 都城市姫城町*=3.2 高崎町大牟田*=3.1 宮崎南郷町南郷*=3.0 都城市菖蒲原=3.0 宮崎市松橋*=3.0 高岡町内山*=2.9 三股町五本松*=2.8 高原町西麓*=2.8 都城市北原*=2.7 延岡市古城町*=2.6 高鍋町上江*=2.6 宮崎市橋通東*=2.6 野尻町東麓*=2.6 山之口町花木*=2.5 西都市聖陵町*=2.5 北川町白石中央住宅*=2.5 小林市真方=2.5 宮崎田野町体育館*=2.5 日南市中央通*=2.5 2 椎葉村総合運動公園*=2.4 宮崎市霧島=2.4 日南市吾田東*=2.4 串間市都井*=2.4 高千穂町三田井=2.3 高城町穂満坊*=2.3 綾町南俣健康センター*=2.3 新富町上富田=2.3 宮崎北方町卯*=2.2 佐土原町下田島*=2.2 国富町本庄*=2.2 都農町役場*=2.1 清武町船引*=2.1 西都市上の宮*=2.1 宮崎山田町山田*=2.1 日南市油津=2.0 綾町南俣*=2.0 串間市奈留=2.0 延岡市東本小路*=1.9 小林市役所*=1.9 えびの市加久藤*=1.9 宮崎田野町役場*=1.9 川南町川南*=1.9 須木村中原*=1.8 北浦町古江*=1.8 宮崎西郷村田代*=1.8 北郷町郷之原*=1.7 高崎町江平=1.7 宮崎北方町未=1.6 北川町川内名*=1.6 椎葉村下福良*=1.6 小林市細野*=1.6 木城町高城*=1.6 宮崎東郷町山陰*=1.6 延岡市天神小路=1.5				
		鹿児島県 1 宮崎南郷村神門*=1.4 高千穂町寺迫*=1.4 五ヶ瀬町三ヶ所*=1.4 北郷村宇納間*=1.2 西米良村板谷*=1.1 諸塚村家代*=1.1 門川町本町*=1.0 西米良村村所*=1.0 都農町川北=0.9 日之影町岩井川*=0.9 日向市亀崎=0.8 日向市富高*=0.8 3 南種子町中之上*=3.4 串良町岡崎*=3.2 輝北町上引*=2.9 錦江町田代=2.9 錦江町城元*=2.9 西之表市西之表=2.9 鹿屋市新栄町=2.8 肝属郡吾平町麓*=2.8 上屋久町小瀬田=2.8 上屋久町口永良部島公民館*=2.7 西之表市住吉=2.5 南さつま市金峰町尾下*=2.5 志布志町志布志=2.5 2 鹿児島山川町新生町=2.4 南大隅町根占*=2.4 鹿児島市東郡元=2.3 加治木町本町*=2.3 いちき串木野市湊町*=2.3 鹿児島十島村中之島=2.2 枕崎市高見町=2.0 菱刈町前目*=2.0 薩摩川内市東郷町*=2.0 湧水町吉松*=2.0 曾於市財部町南俣*=2.0 鹿児島市上谷口*=1.9 いちき串木野市昭和通=1.9 薩摩川内市入来町*=1.8 南さつま市大浦町*=1.8 鹿児島十島村悪石島*=1.8 三島村硫黄島*=1.8 名瀬市港町=1.8 瀬戸内町与路島*=1.8 鹿児島市本城*=1.7 さつま町神子*=1.7 川辺町平山*=1.6 湧水町栗野*=1.6 日置市伊集院町郡*=1.6 曾於市末吉町二之方*=1.6 瀬戸内町加計呂麻島*=1.6 薩摩川内市祁答院町*=1.5 霧島市隼人町内山田=1.5 霧島市霧島田口*=1.5 名瀬市幸町*=1.5 宇検村湯湾*=1.5				
		和歌山県 1 鹿児島市下福元=1.4 薩摩川内市中郷=1.4 喜界町滝川=1.3 さつま町宮之城屋地=1.2 上屋久町口永良部島=1.0 阿久根市赤瀬川=0.9 龍郷町屋入=0.7 天城町当部=0.6 2 日高川町土生*=1.8 和歌山日高町高家*=1.7 みなべ町谷口*=1.6 御坊市園=1.6				
		岡山県 1 和歌山市男野芝=1.3 由良町里*=1.2 海南市日方*=1.1 和歌山広川町広川*=1.1 みなべ町芝*=1.1 有田市箕島=1.0 湯浅町湯浅*=1.0 古座川町高池*=1.0 和歌山印南町印南*=0.9 新宮市新宮=0.8 和歌山美浜町和田*=0.8 和歌山市一番丁*=0.7 和歌山金屋町金屋*=0.7 上富田町朝来*=0.7 紀の川市真志川町神戸*=0.6 新宮市熊野川町日足*=0.6 かつらぎ町丁ノ町*=0.6 紀の川市粉河=0.6 紀の川市那賀支所*=0.6 野上町下佐々*=0.5 2 矢掛町矢掛*=1.7 金光町占見新田*=1.7 玉野市宇野*=1.6 岡山市灘崎町*=1.5 岡山佐伯町矢田*=1.5				
		広島県 1 倉敷市真備町*=1.4 総社市地頭片山*=1.3 岡山市御津金川*=1.2 里庄町里見*=1.2 岡山市桑田町=1.2 瀬戸内市長船町*=1.1 真庭市下方*=1.1 岡山市新屋敷*=1.1 岡山市大供*=1.0 真庭市落合垂水*=1.0 備前市東片上*=1.0 建部町福渡*=1.0 岡山瀬戸町瀬戸*=1.0 和気町尺所*=1.0 鴨方町鴨方=1.0 真庭市西河内=0.9 瀬戸内市邑久町*=0.9 赤磐市上市=0.9 倉敷市沖*=0.9 早島町前湯*=0.8 真庭市久世*=0.8 笠岡市笠岡*=0.8 真庭市美甘*=0.8 寄島町国頭新開*=0.7 倉敷市下津井*=0.7 井原市井原町*=0.7 真庭市蒜山上福田*=0.7 高梁市松原通*=0.6 津山市新野東*=0.6 倉敷市白染町*=0.6 高梁市原田南町*=0.5 2 福山市松永支所*=1.6 呉市安浦町*=1.5				
		徳島県 1 福山市松永町=1.3 大崎上島町中野*=1.3 瀬戸田町瀬戸田*=1.3 大竹市小方*=1.3 大崎上島町木江*=1.1 因島市土生町*=1.0 安芸高田市向原町*=1.0 尾道市向島町*=1.0 尾道市久保*=0.9 呉市下蒲刈町*=0.9 呉市首戸町*=0.9 廿日市市大野*=0.9 江田島市能美町*=0.9 竹原市中央*=0.9 呉市倉橋町支所*=0.8 三原市久井町*=0.8 江田島市沖美町*=0.8 福山市駅家町*=0.8 福山市内海町*=0.8 世羅町西上原*=0.8 呉市宝町=0.8 福山市沼隈町*=0.6 広島中区上八丁堀=0.5 2 神山町神領*=2.3 西祖谷山村一字*=1.8 美馬市穴吹町*=1.7 由岐町西の地*=1.7 徳島牟岐町中村*=1.7 穴喰町久保*=1.7 徳島市大和町=1.7 徳島市津田町*=1.6 阿南市山口町*=1.5 石井町高川原*=1.5 美馬市美馬町*=1.5				
		香川県 1 北島町中村*=1.4 小松島市横須町*=1.3 吉野川市鴨島町=1.3 つるぎ町貞光宮下*=1.3 徳島市新蔵町*=1.3 吉野川市川島町*=1.2 海部町奥浦*=1.2 板野町大寺*=1.1 美馬市木屋平*=1.1 阿南市富岡町=1.0 佐那河内村下*=1.0 美馬市脇町=1.0 鳴門市鳴門町*=0.7 2 香川池田町池田*=1.7 香川内海町安田*=1.6 土庄町甲=1.5				
		愛媛県 1 さぬき市寒川町*=1.4 東かがわ市三本松=1.3 東かがわ市湊*=1.3 三木町氷上*=1.3 綾上町山田下*=1.3 香川三野町下高瀬*=1.3 観音寺市坂本町=1.2 高瀬町下勝間*=1.2 観音寺市瀬戸町*=1.1 直島町役場*=1.1 香川国分寺町新居*=1.0 宇多津町役場*=1.0 多度津町家中=1.0 土庄町大部*=0.9 仲南町十郷生間*=0.9 豊中町本山*=0.9 さぬき市長尾総合公園*=0.8 高松市伏石町=0.7 香川内海町苗羽*=0.7 丸亀市新田町*=0.5 2 伊方町湊浦*=2.3 今治市吉海町*=2.2 西予市明浜町*=2.1 宇和島市津島町*=2.0 大洲市大洲*=1.9 今治市大三島町*=1.8 西予市宇和町*=1.8 西予市三瓶町*=1.8 八幡浜市五反田*=1.8 今治市菊間町*=1.7 宇和島市住吉町=1.7 宇和島市吉田町*=1.7 今治市大西町*=1.6 今治市波方町*=1.6 愛南町一本松*=1.5 八幡浜市保内町*=1.5 上島町弓削*=1.5 1 今治市宮窪町*=1.4 松山市北条辻*=1.4 松山市中島大浦*=1.4 大洲市長浜*=1.4 大洲市肱川町*=1.4 愛南町船越*=1.3 愛南町柏*=1.3 上島町岩城*=1.3 宇和島市丸穂*=1.3 愛南町城辺*=1.1 松山市富久町*=1.1 松野町松丸*=1.1 久万高原町久万*=1.0 今治市朝倉北*=1.0 西条市新田*=1.0 伊予市下吾川*=1.0 今治市上浦町*=0.9 愛媛松前町筒井*=0.9 東温市南方*=0.9				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		八幡浜市広瀬=0.9 今治市南宝来町一丁目*=0.9 西予市野村町=0.8 西条市丹原町鞍瀬=0.8 新居浜市一宮町=0.7 新居浜市別子山*=0.7 鬼北町近永*=0.7 上島町魚島*=0.7 四国中央市三島宮川*=0.6 松山市北持田町=0.6 砥部町総津*=0.5 山口県 2 柳井市大島*=1.6 上関町長島*=1.6 周防大島町久賀*=1.6 周防大島町平野*=1.5 1 平生町平生*=1.4 防府市西浦*=1.3 柳井市南町*=1.3 周防大島町森*=1.3 周防大島町小松*=1.0 阿東町徳佐*=0.9 岩国市横山*=0.9 周防大島町西安下庄*=0.9 萩市堀内=0.8 山口市阿知須*=0.8 岩国市今津=0.8 由宇町役場*=0.8 田布施町下田布施=0.8 周南市富田*=0.7 周南市桜馬場通り*=0.6 周南市岐山通り*=0.6 玖珂町阿山*=0.6 玖珂町役場*=0.6 下松市大手町*=0.5 熊本県 2 熊本山都町大平*=2.3 熊本山都町今*=2.1 多良木町多良木=1.9 阿蘇市波野*=1.9 人吉市城本町=1.9 産山村山鹿*=1.8 宇城市小川町*=1.8 あさぎ町役場*=1.8 湯前町役場*=1.8 上天草市大矢野町=1.8 南阿蘇村河陽*=1.7 西原村小森*=1.5 南阿蘇村河陰*=1.5 玉名市天水町*=1.5 合志町竹迫*=1.5 1 八代市鏡町*=1.4 富合町清藤*=1.4 益城町宮園*=1.4 氷川町島地*=1.4 氷川町宮原栄久*=1.4 熊本錦町一武*=1.4 八代市平山新町=1.3 宇城市豊野町*=1.3 津奈木町小津奈木*=1.3 熊本美里町中央*=1.2 南阿蘇村吉田*=1.2 菊池市旭志*=1.2 熊本市京町=1.1 宇城市松橋町=1.1 芦北町芦北=1.1 水上村岩野*=1.0 八代市泉町=0.8 南阿蘇村中松=0.8 岐阜県 1 揖斐川町三輪=0.5 愛知県 1 清須市清洲*=0.8 愛知春日町落合*=0.6 稲沢市稲府町*=0.6 滋賀県 1 彦根市城町=0.9 大阪府 1 泉南市男里*=1.0 泉南市消防本部*=0.7 岸和田市土生町*=0.5 大阪岬町深日*=0.5 兵庫県 1 淡路市志筑*=1.1 豊岡市桜町=1.1 上郡町大持*=0.8 たつの市御津町*=0.8 南あわじ市広田*=0.7 南あわじ市福良=0.7 相生市旭=0.5 南あわじ市湊*=0.5 奈良県 1 下北山村寺垣内*=1.1 田原本町役場*=0.9 五條市二見*=0.5 鳥取県 1 湯梨浜町龍島*=1.2 鳥取市吉方=0.7 鳥取岩美町浦富=0.7 境港市東本町=0.6 鳥取市青谷町青谷*=0.5 福岡県 1 筑前町篠隈*=1.3 久留米市津福本町=1.2 うきは市吉井町*=1.1 久留米市北野町*=1.0 大川市酒見*=1.0 福岡中央区舞鶴*=1.0 福岡中央区大濠=0.9 久留米市田主丸町*=0.9 朝倉町宮野*=0.9 大刀洗町富多*=0.9 福岡新宮町緑ヶ浜*=0.8 水巻町埴末*=0.8 久留米市城島町*=0.8 柳川市本町*=0.8 柳川市三橋町*=0.8 小郡市小郡*=0.8 遠賀町今古賀*=0.7 大木町八町牟田*=0.7 福岡東区東浜*=0.6 福岡博多区博多駅前*=0.6 瀬高町小川*=0.5 うきは市浮羽町*=0.5 筑前町新町*=0.5 須恵町須恵*=0.5 久山町久原*=0.5 粕屋町仲原*=0.5 碓井町上白井*=0.5 久留米市城南町*=0.5 柳川市大和町*=0.5 長崎県 1 雲仙市小浜町雲仙=0.5				
59	22 12 26	熊本県熊本地方 熊本県 1 宇城市豊野町*=0.8 宇土市宇土*=0.7 宇城市小川町*=0.6	32° 39.2' N	130° 44.4' E	12km	M: 2.7
60	23 00 47	山梨県東部 山梨県 2 大月市御太刀*=2.4 富士河口湖町船津=1.9 大月市大月=1.7 富士河口湖町勝山*=1.6 富士河口湖町長浜*=1.5 1 上野原市役所*=1.3 西桂町小沼*=1.2 鳴沢村役場*=1.2 丹波山村丹波*=1.1 富士吉田市下吉田*=1.1 都留市上谷*=1.0 上野原市上野原=1.0 大月市役所*=1.0 小菅村役場*=0.9 甲州市役所*=0.9 甲州市大和町初鹿野*=0.9 道志村役場*=0.8 富士吉田市上吉田*=0.8 甲州市勝沼町勝沼*=0.8 富士河口湖町役場*=0.8 笛吹市八代町南*=0.6 甲州市塩山上於曾*=0.5 上九一色村古関*=0.5 忍野村忍草*=0.5 笛吹市春日居町寺本*=0.5 静岡県 2 小山町藤曲*=1.6 神奈川県 1 神奈川山北町山北*=1.3 津久井町中野*=1.2 相模原市上溝*=0.8 相模原市田名*=0.6 松田町松田惣領*=0.6 相模原市相原*=0.5	35° 32.0' N	139° 02.2' E	23km	M: 3.4
61	23 03 22	和歌山県北部 和歌山県 1 紀の川市桃山町元*=1.4 紀の川市貴志川町神戸*=1.0 岩出町西野*=0.8 和歌山市一番丁*=0.7 野上町下佐々*=0.6	34° 13.1' N	135° 18.3' E	6km	M: 3.2
62	23 06 54	山形県村山地方 山形県 2 山形朝日町宮宿*=2.3 山形大江町左沢*=2.1 山形西川町海味*=1.7 白鷹町荒砥*=1.6 1 上山市河崎*=1.4 山辺町緑ヶ丘*=1.4 山形中山町長崎*=1.3 白鷹町黒鴨=1.3 山形河北町谷地=1.2 尾花沢市若葉町*=0.9 寒河江市中央*=0.8 新潟県 1 関川村下関*=0.5	38° 20.9' N	140° 03.5' E	10km	M: 3.7
63	23 16 45	山形県村山地方 山形県 2 山形朝日町宮宿*=2.4 山形西川町海味*=2.2 白鷹町荒砥*=1.9 白鷹町黒鴨=1.8 山辺町緑ヶ丘*=1.7 山形中山町長崎*=1.7 鶴岡市下名川*=1.6 1 上山市河崎*=1.4 尾花沢市若葉町*=1.2 山形河北町谷地=1.2 村山市中央*=1.1 山形河北町役場*=1.1 戸沢村古口*=0.8 鶴岡市温海川=0.8 山形小国町岩井沢=0.7 寒河江市中央*=0.7 大石田町緑町*=0.6 長井市ままの上*=0.6 舟形町舟形*=0.5 新潟県 1 関川村下関*=1.1	38° 21.1' N	140° 03.7' E	10km	M: 4.0
64	23 22 24	和歌山県北部 和歌山県 3 日高川町土生*=2.7 御坊市園=2.5 2 日置川町日置*=2.2 みなべ町芝*=2.1 由良町里*=2.0 みなべ町谷口*=2.0 田辺市中辺路町栗栖川*=1.9 和歌山印南町印南*=1.8 みなべ町土井=1.8 和歌山美浜町和田*=1.8 日高川町川原河*=1.7 和歌山日高町高家*=1.7 田辺市龍神村西*=1.7 上富町朝来*=1.7 有田市初島町*=1.7 湯浅町湯浅*=1.6 田辺市鮎川*=1.5 日高川町高津尾*=1.5 1 野上町下佐々*=1.3 田辺市本宮町本宮*=1.3 すさみ町周参見*=1.3 和歌山広川町広*=1.2	33° 51.3' N	135° 07.6' E	28km	M: 4.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		有田市箕島=1.2 和歌山白浜町湯崎=1.1 海南市日方 *=1.0 海南市下津 *=0.9 串本町串本 *=0.9 古座川町高池 *=0.9 和歌山市一番丁 *=0.8 古座川町峯=0.8 和歌山市男野芝=0.7 和歌山金屋町金屋 *=0.7 紀の川市桃山町元 *=0.7 新宮市新宮=0.6 かつらぎ町丁ノ町 *=0.6 紀の川市粉河=0.6 紀の川市那賀支所 *=0.6 和歌山高野町高野山中学校=0.6 紀の川市貴志川町神戸 *=0.6				
		大阪府 1 大阪岬町深日 *=0.7				
		兵庫県 1 南あわじ市湊 *=1.4 洲本市小路谷=1.1 南あわじ市広田 *=1.0 南あわじ市市 *=0.9 南あわじ市福良=0.9 南あわじ市北阿万 *=0.8 淡路市郡家 *=0.7 五色町都志 *=0.6				
		奈良県 1 下北山村寺垣内 *=1.3 十津川村平谷 *=1.2 十津川村小原 *=0.5				
		徳島県 1 徳島市大和町=0.9 美馬市木屋平 *=0.8 阿南市山口町 *=0.8 鳴門市鳴門町 *=0.7 由岐町西の地 *=0.7 阿南市富岡町=0.6 徳島牟岐町中村 *=0.6 つるぎ町真光宮下 *=0.5				
		香川県 1 香川内海町安田 *=0.9 東かがわ市三本松=0.7 さぬき市津田町 *=0.6 東かがわ市湊 *=0.5 さぬき市寒川町 *=0.5				
65	24 01 52	宮城県沖 宮城県 2 南三陸町歌津 *=1.5 1 石巻市桃生町 *=0.9	38° 20.5' N	141° 39.2' E	53km	M: 3.4
66	24 20 14	和歌山県北部 奈良県 2 下北山村寺垣内 *=1.8 1 十津川村平谷 *=0.7 和歌山県 2 湯浅町湯浅 *=2.4 和歌山広川町広 *=2.0 由良町里 *=2.0 和歌山金屋町金屋 *=1.9 日高川町土生 *=1.7 有田市初島町 *=1.6 吉備町下津野 *=1.5 日高川町川原河 *=1.5 1 海南市下津 *=1.4 野上町下佐々 *=1.4 和歌山日高町高家 *=1.4 日高川町高津尾 *=1.4 御坊市藪=1.3 有田市箕島=1.1 海南市日方 *=0.9 和歌山美浜町和田 *=0.9 和歌山美里町神野市場 *=0.8 田辺市本宮町本宮 *=0.8 みなべ町谷口 *=0.7 紀の川市粉河=0.6 みなべ町土井=0.6	34° 01.6' N	135° 15.3' E	5km	M: 3.7
67	25 15 50	岩手県沿岸南部 岩手県 2 住田町世田米 *=1.7 一関市千厩町 *=1.6 1 大船渡市大船渡町=1.4 一関市室根町 *=1.4 岩手東和町土沢 *=1.4 大船渡市猪川町=1.3 遠野市宮守町 *=1.2 遠野市松崎町 *=1.2 陸前高田市高田町 *=0.9 藤沢町藤沢 *=0.8 大槌町新町 *=0.8 釜石市只越町=0.8 岩手胆沢町南都田 *=0.8 衣川村古戸 *=0.8 一関市花泉町 *=0.7 一関市舞川=0.7 江刺市大通り *=0.7 一関市大東町=0.7 金ヶ崎町西根 *=0.6 北上市柳原町=0.6 大迫町役場 *=0.5 大船渡市盛町 *=0.5 宮城県 1 南三陸町歌津 *=1.4 唐桑町馬場 *=1.2 石巻市桃生町 *=1.0 登米市東和町 *=0.9 気仙沼市赤岩=0.8 栗原市一迫 *=0.7 南三陸町志津川=0.7 石巻市泉町=0.6 栗原市栗駒=0.6 涌谷町新町=0.6 宮城田尻町沼部 *=0.6 登米市中田町=0.5	39° 06.7' N	141° 44.7' E	72km	M: 3.9
68	26 01 51	千葉県南部 神奈川県 1 三浦市城山町 *=0.8 横浜泉区和泉町 *=0.7 静岡県 1 熱海市網代=0.8 東伊豆町奈良本 *=0.5	34° 53.9' N	139° 56.0' E	54km	M: 3.7
69	26 02 12	茨城県沖 茨城県 2 水戸市金町=1.6 高萩市本町 *=1.5 1 北茨城市磯原町 *=1.4 鉾田市造谷 *=1.3 水戸市中央 *=1.1 鉾田市汲上 *=1.1 大洗町磯浜町 *=1.0 那珂市福田 *=1.0 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 東海村白方 *=0.9 常陸太田市大中町 *=0.9 日立市助川町 *=0.8 石岡市柿岡=0.7 常陸大宮市野口 *=0.7 鉾田市鉾田=0.7 常陸大宮市山方 *=0.7 城里町阿波山 *=0.6 常陸大宮市上小瀬 *=0.6 日立市十王町友部 *=0.5 茨城小川町小川 *=0.5 福島県 1 白河市東 *=0.7 棚倉町棚倉=0.5	36° 13.4' N	140° 54.1' E	47km	M: 4.1
70	26 05 37	岩手県沿岸北部 岩手県 2 大野村大野 *=2.0 1 軽米町軽米 *=0.6 二戸市福岡=0.5 青森県 1 階上町道仏 *=1.3 名川町平 *=0.7	40° 09.8' N	141° 40.5' E	108km	M: 3.7
71	26 09 22	新潟県中越地方 新潟県 1 十日町市松代 *=1.3 十日町市水口沢 *=1.2 上越安塚区安塚 *=1.0 上越大島区岡 *=0.7 十日町市千歳町 *=0.5 出雲崎町米田=0.5	37° 10.5' N	138° 41.8' E	14km	M: 2.7
72	26 15 44	北海道南西沖 北海道 2 奥尻町松江=1.6 1 奥尻町奥尻 *=1.2 乙部町緑町 *=1.0 島牧村江ノ島=0.6	41° 53.8' N	139° 12.4' E	18km	M: 4.2
73	27 19 42	和歌山県北部 奈良県 1 下北山村寺垣内 *=0.9	34° 02.7' N	135° 37.9' E	58km	M: 2.5
74	27 20 30	宮城県沖 岩手県 1 一関市室根町 *=0.7 一関市千厩町 *=0.6 宮城県 1 南三陸町歌津 *=1.1	38° 51.4' N	142° 03.0' E	46km	M: 3.3
75	28 02 13	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町大原=0.9 石垣市登野城=0.8	24° 51.6' N	122° 58.9' E	111km	M: 4.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
76	29 10 32	山梨県東部 山梨県 1 大月市御太刀 *=0.6	35° 31.7' N	139° 02.0' E	19km	M: 2.4
77	29 14 40	千葉県北西部 茨城県 1 坂東市岩井=0.5 千葉県 1 木更津市潮見=0.6 東京都 1 東京大田区本羽田 *=0.9 東京千代田区大手町=0.7 東京世田谷区三軒茶屋 *=0.5 東京大田区多摩川 *=0.5 神奈川県 1 横浜保土ヶ谷区上菅田町 *=1.2 横浜緑区白山町 *=1.2 横浜神奈川区白幡上町 *=1.1 横浜緑区十日市場 *=1.0 相模原市相模大野 *=1.0 横浜鶴見区鶴見 *=0.9 横浜青葉区榎が丘 *=0.9 横浜都筑区池辺町 *=0.9 横浜都筑区茅ヶ崎 *=0.9 横浜港北区日吉本町 *=0.8 横浜青葉区市が尾町 *=0.8 横浜中区山手町=0.7 横浜瀬谷区中屋敷 *=0.7 横浜旭区今宿東町 *=0.7 神奈川県 1 熱海市網代=0.9 東伊豆町奈良本 *=0.7	35° 35.2' N	140° 08.9' E	66km	M: 4.0
78	30 07 54	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁 *=0.7	34° 12.2' N	135° 12.1' E	5km	M: 2.0
79	30 09 37	岩手県沖 青森県 1 十和田市奥瀬 *=0.7 五戸町古館=0.6 岩手県 1 大野村大野 *=1.0 普代村銅屋 *=0.8 田野畑村役場 *=0.5 二戸市福岡=0.5	40° 03.6' N	141° 59.6' E	59km	M: 3.6
80	30 13 19	豊後水道 大分県 1 佐伯市中村南=1.4 佐伯市春日町 *=1.2	32° 59.0' N	132° 00.6' E	11km	M: 3.3

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 16 年（2004 年）11 月～平成 17 年（2005 年）11 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2005年11月	47	23	8	2						80	
2005年10月	57	24	7	2	1					91	19日 茨城県沖（震度 5 弱）
2005年 9 月	59	27	5	1						92	
2005年 8 月	89	29	8	1		1	1			129	16日 宮城県沖（震度 6 弱：1 回、 震度 2：3 回、震度 1：11 回） 21日 新潟県中越地方（震度 5 強）
2005年 7 月	81	31	11	4		1				128	23日 千葉県北西部（震度 5 強）
2005年 6 月	81	44	8	3	2					138	3日 熊本県天草芦北地方（震度 5 弱） 20日 新潟県中越地方（震度 5 弱） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 2：3 回、震度 1：14 回）
2005年 5 月	82	34	13	5						134	福岡県西方沖の地震の余震 （震度 4：1 回、震度 2：7 回、 震度 1：15 回）
2005年 4 月	119	53	13	7		2				194	11日千葉県北東部（震度 5 強） 福岡県西方沖の地震の余震 （震度 5 強：1 回、 震度 4：5 回、震度 3：9 回、 震度 2：26 回、震度 1：45 回）
2005年 3 月	231	129	25	3			1			389	20日 福岡県西方沖（震度 6 弱：1 回、 震度 4：1 回、震度 3：14 回、 震度 2：82 回、震度 1：152 回） 新潟県中越地震の余震 （震度 3：4 回、震度 2：7 回、 震度 1：6 回）
2005年 2 月	65	26	8	2	1					102	16日 茨城県南部（震度 5 弱） 新潟県中越地震の余震 （震度 3：2 回、震度 2：4 回、 震度 1：7 回）
2005年 1 月	86	38	6	5		1				136	18日 釧路沖（震度 5 強：1 回、 震度 2：5 回、震度 1：6 回） 新潟県中越地震の余震 （震度 4：2 回、震度 3：1 回、 震度 2：12 回、震度 1：6 回）
2004年12月	116	54	18	2	1	2				193	6日 釧路沖（震度 5 強：1 回、 震度 3：2 回、震度 2：5 回、 震度 1：13 回） 14日 留萌支庁南部（震度 5 強） 新潟県中越地震（震度 5 弱：1 回、 震度 4：1 回、震度 3：3 回、 震度 2：17 回、震度 1：33 回）
2004年11月	206	106	32	15	1	3				363	29日 釧路沖（震度 5 強：1 回、 震度 4：1 回、震度 3：4 回、 震度 2：8 回、震度 1：8 回） 新潟県中越地震の余震 （震度 5 強：2 回、震度 5 弱：1 回、 震度 4：10 回、震度 3：19 回、 震度 2：62 回、震度 1：124 回）
2005年計	997	458	112	35	4	5	2			1613	（平成 17 年 1 月～平成 17 年 11 月）
過去 1 年計	1113	512	130	37	5	7	2			1806	（平成 16 年 12 月～平成 17 年 11 月）

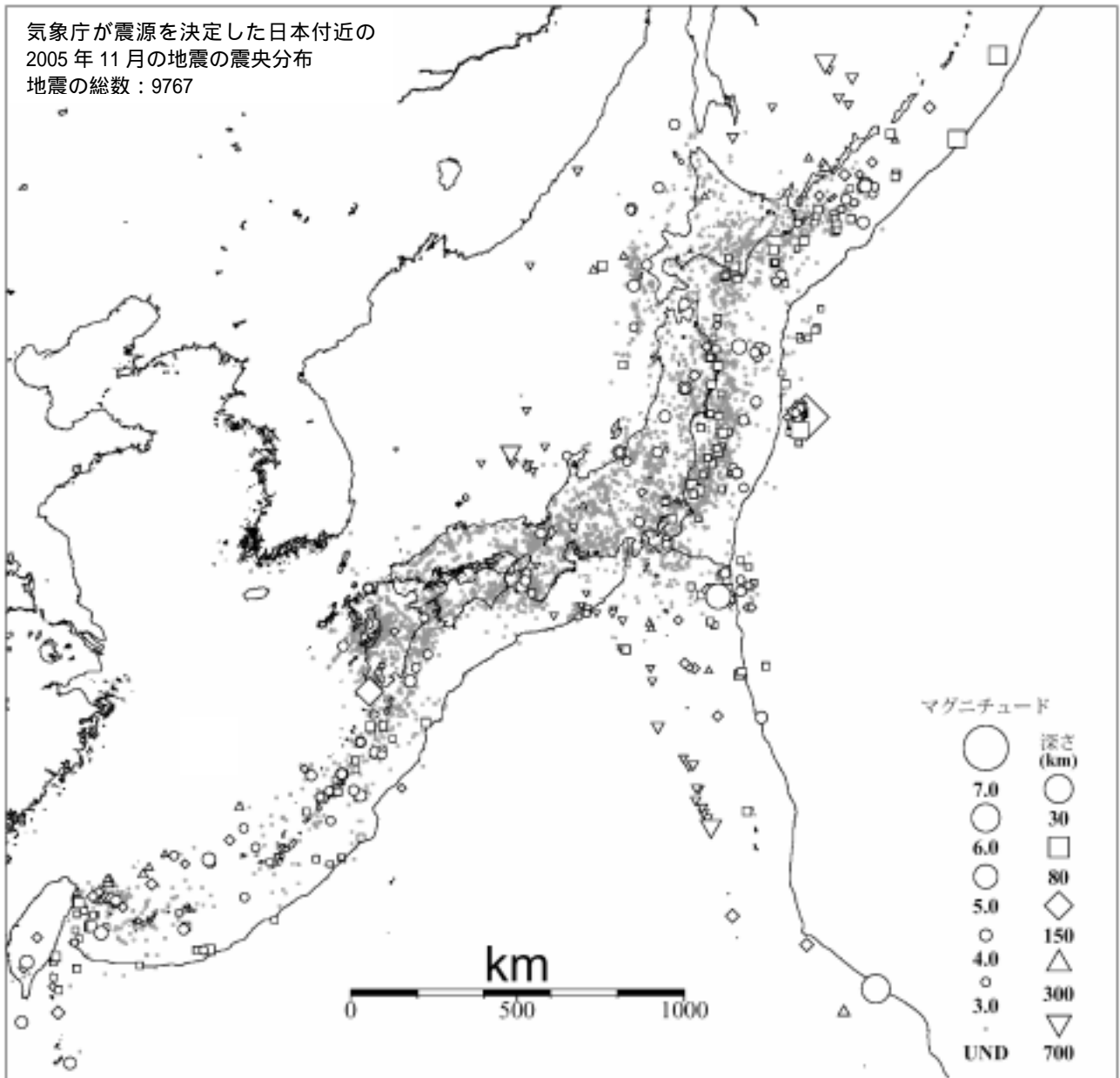
注) 「記事」欄の「*」は関連の地震で震度 1 以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度 5 弱以上を観測した地震、または震度 1 以上を 10 回以上観測した地震活動について記載した。
 地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。
 平成 9 (1997) 年 11 月 10 日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
 平成 10 (1998) 年 6 月 15 日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
 10 月 15 日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、
 宮崎県、鹿児島県
 平成 11 (1999) 年 7 月 21 日 東京都、長野県
 平成 12 (2000) 年 1 月 12 日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）
 3 月 28 日 滋賀県
 7 月 18 日 富山県、香川県、大分県
 平成 13 (2001) 年 3 月 22 日 佐賀県 5 月 10 日 山梨県、川崎市（神奈川県）
 7 月 19 日 高知県 12 月 12 日 福島県
 平成 14 (2002) 年 3 月 20 日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）
 7 月 29 日 北海道、長崎県
 平成 15 (2003) 年 3 月 10 日 沖縄県
 平成 16 (2004) 年 5 月 26 日 独立行政法人防災科学技術研究所

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数
<平成 16 年 (2004 年) 11 月～平成 17 年 (2005 年) 11 月>

	M3.0 ～ M3.9	M4.0 ～ M4.9	M5.0 ～ M5.9	M6.0 ～ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2005年11月	549	98	8	2	1	658	109	15日：三陸沖 (M7.1) 三陸沖の地震の余震 (M3.0～3.9：275回、M4.0～4.9：26回) 22日：種子島近海 (M6.0)
2005年10月	330	72	9	4		415	85	15日：千島列島東方 (M6.4) 16日：与那国島近海 (M6.5) 19日：茨城県沖 (M6.3) 23日：日本海中部 (M6.1)
2005年 9 月	316	65	6	2		389	73	6日：台湾付近 (M6.0) 21日：国後島付近 (M6.0)
2005年 8 月	465	99	10	2	1	577	112	16日：宮城県沖 (M7.2) (M3.0～3.9：38回、M4.0～4.9：10回、 M5.0以上は本震の1回) 三陸沖の地震活動 (M3.0～3.9：43回、M4.0～4.9：13回、 M5.0～5.9：2回、M6.0～6.9：2回) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0～3.9：94回、M4.0～4.9：7回、 M5.0～5.9：1回)
2005年 7 月	396	99	15	1		511	115	23日：千葉県北西部 (M6.0) 八丈島東方沖の地震活動 (M3.0～3.9：124回、M4.0～4.9：40回、 M5.0～5.9：6回)
2005年 6 月	284	77	10			371	87	
2005年 5 月	286	64	12			362	76	福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0～3.9：10回、M5.0～5.9：1回)
2005年 4 月	366	66	8	2		442	76	11日：千葉県北東部 (M6.1) 19日：鳥島近海 (M6.0) 福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0～3.9：38回、M4.0～4.9：8回、 M5.0～5.9：3回)
2005年 3 月	617	89	7	1	1	715	98	6日：台湾付近 (M6.2) 20日：福岡県西方沖 (M7.0) 福岡県西方沖の地震の余震 (M3.0～3.9：188回、M4.0～4.9：16回、 M5.0～5.9：1回) 房総半島南東沖の地震活動 (M3.0～3.9：103回、M4.0～4.9：6回)
2005年 2 月	323	59	11	1		394	71	10日：父島近海 (M6.5) 新潟県中越地震の余震活動 (M3.0～3.9：6回、M4.0～4.9：2回) 房総半島南東沖の地震の余震 (M3.0～3.9：31回、M4.0～4.9：2回、 M5.0～5.9：1回)
2005年 1 月	468	86	13	2		569	101	18日：釧路沖 (M6.4) (M3.0～3.9：12回、M4.0～4.9：7回、 M5.0～5.9：0回、M6.0～M6.9：1回) 19日：房総半島南東沖 (M6.8) 房総半島南東沖の地震の余震 (M3.0～3.9：120回、M4.0～4.9：18回、 M5.0～5.9：5回) 新潟県中越地震の余震 (M3.0～3.9：12回、M4.0～4.9：2回)
2004年12月	411	91	9	2		513	102	6日：釧路沖 (M6.9) (M3.0～3.9：43回、M4.0～4.9：18回、 M5.0～5.9：1回、M6.0～M6.9：1回) 14日：留萌支庁南部 (M6.1) 新潟県中越地震の余震 (M3.0～3.9：18回、 M4.0～4.9：2回、M5.0～5.9：1回)
2004年11月	404	98	22	4	1	529	125	7日：オホーツク海南部 (M6.0) 9日：台湾付近 (M6.4) 11日：釧路沖 (M6.3) 29日：釧路沖 (M7.1)、釧路沖 (M6.0) (M3.0～3.9：39回、M4.0～4.9：14回、 M6.0～6.9：1回、M7.0～M7.9：1回) 新潟県中越地震の余震 (M3.0～3.9：81回、 M4.0～4.9：12回、M5.0～5.9：8回)
2005年計	4400	874	109	17	3	5403	1003	(平成17年1月～平成17年11月)
過去1年計	4811	965	118	19	3	5916	1105	(平成16年12月～平成17年11月)

注)日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～153度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

気象庁が震源を決定した日本付近の
2005年11月の地震の震央分布
地震の総数：9767



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。